第六千七百四十一號　（明治四十二年八月十九日第三種郵便物認可）　THE KEIJO NIPPO　大正十五年九月二日（木曜日）

京城日報

早稻田大學講義

新學期開始

見本進呈　はがき又は電話で申込まれたし

大學程度の三講義

政治經濟講義

學科及講師

政治學　浮田和民　政治哲學　五來欣造　近世政治史　高橋清吾　政治思想　大山郁夫　近世政治組織　森口繁治　行政學　田中穂積　民政原論　信夫淳平　政治哲學　阿部賢一　經濟原論　二木保幾　經濟學史　北澤新次郎　經濟政策　河津暹　貨幣論

銀行論　工業政策　商業政策　農業政策　社會政策　交通政策　財政學　公債論　新聞政策　行政法

民法　勞働問題　日本經濟史　都市問題　日本社會史　社會運動史　法制史　外交史　政治史　極東外交史

哲學　文化學批評　社會學　文藝批評　勞働法　比較制度　最近政治　演説法　歐洲近代史　特別講座　社會思潮及

毎月二冊發行　一冊百八十頁　學費毎月一圓貳拾錢　一ヶ年半修了

法律講義

學科及講師

法學通論　帝國憲法　行政法總論　行政法各論　刑法總論　刑法各論　民法總則　物權法　物權法　債權總論　債權各論

商法總則　會社法　商行爲法　手形法　保險法　海商法　刑事訴訟法　破産法　民事訴訟法　親族法　相續法

國際公法　國際私法　平時國際公法　戰時國際公法　經濟原論

最近の法律　最近の法學　勞働法　陪審法　法學研究法　試驗答案　判例批評　特別講話

毎月二冊發行　一冊百八十頁　學費毎月一圓貳拾錢　一ヶ年半修了

文學講義

學科及講師

倫理學　教育學　國文學　哲學概論　心理學　社會學　文學概論　日本文學史　國文學史　支那文學史　修辭學

歐洲文學史　英文學史　米國文學史　佛文學史　獨文學史　露文學史　徒然草　古事記　萬葉集　大鏡　軍記物語

枕草子　源氏物語　大學・中庸　論語　孟子　左傳　十八史略　史記　唐宋八大家文　唐詩　支那現代文

俳句の作法　紀貫之の歌論　婦人問題　現代哲學　佛教の概論　國語の研究　文藝思潮　文學研究法　文學評論　散文の鑑賞

毎月二冊發行　一冊百八十頁　學費毎月一圓貳拾錢　一ヶ年半修了

中等程度の三講義

中學講義

學科及講師

修身　國語　漢文　作文　文法　習字　英語　英文法　英作文

英語　日本史　東洋史　西洋史　世界地理　日本地理　代數　幾何　三角　植物　動物

生理　物理　化學　法制　經濟　農業　商業　工業　手工

國語　習字　圖畫　體操　特別講話　新天地（附錄雜誌）

毎月二回發行　一冊百八十頁　學費毎月一圓拾錢　二ヶ年修了

商業講義

學科及講師

商業倫理　現代商業道德　商業地理　商業通論　商業各論　工業算術　商業簿記　銀行簿記　工業簿記　商品學

商品の知識　經濟學　經濟原論　外國貿易論　商業と商品　計算の實際　現代小商店經營法　歐米商業經營法

店頭と販賣　理論と實際　廣告の研究　外交員の實務　人事管理　心理學　工場管理　販賣術　カード式整理法

商業英語　商業文　商業會話　民法　商法　商業法規

毎月二回發行　一冊百八十頁　學費毎月一圓拾錢　一年半修了

女學講義

學科及講師

修身　國語　國文　漢文　作文・手紙文　習字・假名　英語　讀物　動物・植物　生理・化學　物理

日本地理　外國地理　日本歷史　東洋史　西洋史　算術　代數・幾何　家事　衣食住の話　裁縫

日本料理法　支那料理法　西洋料理法　日本料理法　和服裁縫　洋服裁縫　子供の知識　音樂の味ひ方　短歌の味ひ方　詩の味ひ方

手藝　毛絲編物　レース編物　フランス刺繍　模様圖案　生花・茶の湯　家庭の衛生　育兒・看護法　美容法　法律・經濟の話

毎月二回發行　一冊百八十頁　學費毎月一圓拾錢　一年半修了

本講義購讀者は校外生として種々なる特權が與へられます

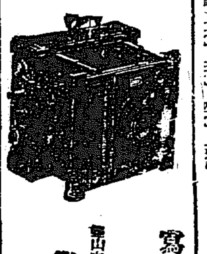
申込所　早稻田大學出版部　電話牛込三四五〇・三四六一

巡回講演會及校外生大會開催

寫眞機械材料

【目錄進呈】

京城本町一丁目　岩瀨寫眞機店　電話七五五番　振替七八八番



成功の基◇幸福の源は

雜誌を讀むにあり

誠心誠意、確信を以て此事を斷言します

成功の基、幸福の源は、雜誌を讀むにあり！……と

名士大家天下の識者も皆之を賛せらる!!

陸軍大將　一戸兵衛

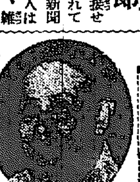
…雜誌は最早、文明生活の必需品とも云へる。手軽に安價に、智識知識、趣味娛樂其粹を集めて提供し、五分十分の小閑又は汽車電車の中でも自在に活用することが出來る。（中略）各雜誌の購讀を大に盛んならしむることは目下我國に於ける急務と思ふ。

外務參與官　永井柳太郎

…今日では一ケ月でも新聞及び雜誌に接せざれば、直ちに世界文化の大勢から後れてしまふ。これ現代文化の中心が雜誌、新聞に存する爭ひ難き証拠であつて、現代人は世界文化の大勢に後れざらんが為には、雜誌、新聞に接することを怠つてはならぬ。

文學博士　笹川臨風

…雜誌は最も手近な知識の泉で、無限の宝庫である。此の手近な知識の泉は滾々として知識が流れ出るばかりでなく、娛樂も慰安も供給してくれる。誰しも雜誌を讀まなければ世間は暗黑で文沒趣味であらう。



總持寺貫首　新井石禪

…一日雜誌を讀まざれば、さながら都會に孤獨の生活を営むが如く、見聞が狹くなつて知識の泉が枯渇するを感じます。雜誌は吾人の耳目であり、知識の宝庫であり且つ無限の娛樂機關であり、而も僅少の購讀料で坐ながら無尽蔵の楽天地を打開することが出來ます。

子爵　小笠原長生

…実務の暇々には、あらゆる方面に亘る広汎な知識と趣味とを残りなく集めた良い雜誌を讀むといふ事は、衣食住と同じく我々が生きる上に欠くべからざるものである。

北海道帝大總長　佐藤昌介

…専門の学術を研究する学界は別として、一般の社會は各雜誌の特色異彩を鑑別して之を愛せられたならば、必ずや時勢と併進することを得てその裨益せらるゝこと大なるものがらう。

老若男女、一家一同の心の糧たる、左記九雜誌全部揃へても毎月僅々六円余の御奮発!!

何れの家庭へも雜誌四五種の御購讀をお奬め致します

雜誌報国！熱と誠の九大雜誌!!

キング　我国雜誌界で発行部数第一！
日本第一流の文豪画家名士大家は皆争つて本誌に執筆、休載内容、個の面白さ、共に日本第一老若男女誰が讀んでも面白くて為めになる、日本の代表雜誌！
定價五十戔（送料三戔）

講談倶樂部　娯楽雜誌界で発行部数日本第一！
執筆作家の御顔ぶれ当代第一流、面白いといつたら天下一品！小説、講談、落語情話其他面白い読物満載！
定價壹円（送料四戔）

婦人倶樂部　婦人雜誌界で人気評判日本第一！
現代女性の唯一の味方として最も親切な雜誌、上品で面白く上流婦人間に大好評！婦人雜誌中一番理想的のもの！
定價八十戔（送料三戔）

面白倶樂部　滑稽雜誌界で発行部数日本第一！
上品な滑稽、高尚な娯楽、本誌一册あれば家内円満大ニコく、常に愉快に働く者に最良の慰安読物、漫画界の雷同悉く執筆。
定價八十戔（送料三戔）

現代　高級雜誌界で発行部数日本第一！
社会百般の活記事を網羅し、凡そ人生必読の趣味と知識は悉く一冊にあり。万人必読の国民読本現代に活躍する者の唯一の師友。
定價壹円（送料三戔）

雄辯　弁論雜誌界で発行部数日本第一！
立志成功の活指針、処世修養の好伴侶として洽く青年に歓迎せらる、目下論界築界を結め活舞台に立つ新人今ぐは本誌の愛読者。
定價八十戔（送料三戔）

少年倶樂部　少年雜誌界で発行部数日本第一！
澄宮殿下台覧の光栄に浴す、口繪插畫にして美しく、読物は面白くして教育的理想的！課外読本としい大歓迎、名実共に日本一。
定價五十戔（送料三戔）

少女倶樂部　少女雜誌界で発行部数日本第一！
東宮妃殿下台覧の模範雜誌、全国少女より熱狂的歓迎、どこ迄も教育的、趣味の涵養と品性の陶冶に適する理想的少女雜誌。
定價五十戔（送料三戔）

幼年倶樂部　幼年雜誌界で発行部数日本第一！
幼年幼女の常に生活を良のお友達、美麗な色刷、非常に面白い為になる教育的讀物、全国の名士学者教育家百余名後援、絶好の課外讀本。
定價五十戔（送料二戔）

何れも全国書店販賣！

発行所　東京本郷　大日本雄弁会講談社（振替東京三九三〇）

京取市況（三十日後場）

引跡變らず

手口と歩み

大阪短期歩み

大阪短期引跡（一日後場）

實現の促進を計ることは

創刊當時の思出（二）

丸山生

話はあとさきになるが、僕は初め總友の田中穗積博士から京城行きを勸められた時には大分考へた、僕の勤めてゐたのは日本新聞で、陸羯南、三宅雪嶺などいふ先輩に指導され、やゝ國粹な人生觀を抱いてゐたために、京城日報の機關上、今までのやうに野武士的な自由論を揮へぬのは困ると思つたのであるが實は日本新聞の事情から急に京城行きを決心するに至つたといふのはその時陸羯南翁が病氣のため社の經營を續けることが出來ず日本銀行の總裁が何かして大分紛擾が出來た伊藤欽亮氏がこれを讓り受けた。ところでその經營方針は全然從來の日本をぶちこわしてしまはうといふのだから日本主義で固つた從來の社員が納まらない。僕の如きも固より大に面白くないので、同社員連と共に進退を相談すると皆往けといふ。頭山翁や三浦子の如きも、韓國は保護國とかつてもなかく厄介な問題が今後にも起こつてくる。在留日本人としては飽まで統監府の政策を援助して統監に當たらねばならぬ。決して小我に捉はれて日本の大策に反對するといふことは出來ぬ。內地の政府機關紙とは性質が違つてゐるといつて大に贊成し、如上の經緯をかいてくれたので、僕の退社後は雪嶺博士以下新社員の全部出社し、示威運動の觀を呈した。僕の去つた後、日本新聞は編輯長の古島一雄君が新社員の不平組を糾合し、雪嶺博士を擔いで遂に退社職といふ大破裂の幕となつて了つた。後に日本新聞は日本人と合併して「日本及日本人」と名づけ、これにたて籠もることになつたがこの騷動で、日本新聞の遂に亡びる原因とはなつた。

◇　◇

創刊前後の社員といつては極めて少人數で、風紙の取なる外勤社員といつてもタッタ二人、一人は故武田範之君で、統監府方面を擔任し、內職に大朝の通信員をやつてゐた。牧山君は專ら韓國政府側を擔當してゐたが、警察にでも軍隊にでもどこにでも縱談に伸を飛ばし折々は怪しからん艶種など持ち込んで來たものだ。いはゆる三面六臂の働きといふ譯で四ページ新聞だけれどニュースらしいニュースは大抵この二人の手になつたものである。長野簡齋君や奧田直毅君なども創刊後半年以上もたつてから入社した。營業の方では松本雅太郎君が入社したのも余程あとだと覺えてゐる。後に京城日々新聞編輯局長として死んだ化田節君も、日本新聞の關係で渡鮮となつたのを僕が招いたのでそれと前後して河田應賢君が社會部擔任として東京からやつて來たりしてやゝ陣容がとゝのつた。校正としては、今東京の實業界に活動してゐる島越靜岐君一人で、その校正の片手間に編輯もかくといふ次第。通信員などいつても全體に數らもなく、後に大阪支局長として大正八年奇禍にふれた山口諭男氏は釜山の通信員であつた。京城支局といふものもなく、今東京朝日の主幹經濟部長の牧野輝智君が通信事務を執つてゐた。以てその一斑を推すべく今から思へば僕に隔世の感を催さざるを得ないが、然し少人數なだけ家族的で皆若い元氣者揃ひだから骨身を惜まず働いたものである。

同じ椅子で朴烈が手を文子の肩に

制止したが飽迄離れぬのを不用意にもその儘撮影した

司法省で眞相發表

【東京電報】司法省は一日左の如く怪寫眞事件に關し發表した

大正十五年七月二十九日朴準植及金子文子の寫眞を印刷に掲げ該寫眞は刑務所等に於て撮影せられたるものとなし且つ右兩名に對する司法官憲の態度を非難攻擊したる印刷物を匿名にて出版し各方面に配布したる者ありたるを以つて東京地方裁判所檢事局に於ては出版法違反事件として目下搜査中なり、搜査に關する部分については祕密に屬するを以つて之を除きその他の點に關し明なる事實及今日迄の調査に依り推斷し得べき事實概略次の如し

一、添付にかゝる該寫眞は大正十四年五月二日朴準植及文子の被告事件を擔任せる東京地方裁判所豫審判事立松懷淸が某裁判所豫審第五號調室に於て撮影したるものにかゝる、而して同判事が右寫眞を撮影するに至りたる主たる動機は該事件は刑法第七十三條の罪を構成すべき重大なる案件なるを以つて日夜心血を注ぎてこれが辨理に當り幾多の日子を要やしたるところ、漸くにして事實の眞相を明かにすることを得その手續き終結も近付きたるに依り斯かる稀有の案件を再び處理するの絕無なるべきことを思ひ、回想の資として自らこれを後日に殘さんがため監督官その他に何等諮ることなく專ら獨自の資料に依り被告人兩名の寫眞を撮影せんとし、先づ同人等を別個の椅子に座せしめ焦點距離を測定し將に撮影せんとするに當りて被告人文子は突如として被告人準植の椅子に寄り掛りて並座し同時に準植はその左手を被告人文子の肩にかけたるに依り之れを制止したるも同人等はこれに應ぜざるに不用意にもその儘撮影したるものなり

一、該寫眞は現像の上、同判事の手許に保管せられたるがその後被告人朴準植を訊問するに際しその請ひに依り之を示したるところ同人は隙を窺ひ巧みに入手したるものとす

一、該寫眞はその後、市ケ谷刑務所內に於て同年七月七日附豫審決定謄本その他の紙片等と共に巧みに監視を脫し除審の裡に同所に收容中なりし被告人朴の手に交付せらるゝに至り同人は同年十月二十九日保釋出監に際して密かに之れを刑務所外に持出したるものとす而して這般準植及文子の寫眞等が世上に頒布さるゝに至りたる徑路等に關しては目下取調中に屬す

一、準植並に文子の刑務所收容中に於ける待遇に關しては總て法規及慣例に從ひたるものにして特に之れを優遇したるが如き事實は絕對に存在せず

備考　大證義は他日更に補遺をなす事あるべし

行政的責任は絕對に負へぬ

司法部內の事件で何等關係なし……と

政府の言分

【東京電報】朴烈夫妻の怪寫眞問題に對する野黨方面の非難攻擊につき政府では從來如何なる點に對して政府の責任を問はんとするのか、又その責任を假に負ふべきものありとするも今日まで明かにされた本問題の經過については未だ政府として政治的責任を負ふべき時機に達してゐないとて本問題の經過を專ら司法部內の出來事として政治問題化することを回避して來たが、政府としては本問題の擴大化するに從ひ專ら責任を回避するが如く見らるゝことは世間の誤解を招く虞れありと見做し大體左の如き解釋を下してゐる。卽ち朴烈夫妻に關する減刑問題については朴烈夫妻の犯罪は重大に對する不敬罪ではあるが、其のここに至る迄の事情に就いては被告の境遇等につき參酌すべき點もあるとせず、同時に被告の犯罪は單に思想的の犯罪に止まり未だ實行に移したものではなかつたので此の點に對し情狀酌量すべき點が發見せらる、尤も刑法の條文には『現行には非らざるも罪は同斷である』とあるが、豫審判事が慎重に調べた結果動機經路等につき多少參酌すべき點が多いので慎重考慮の上減刑上奏と云ふことになつたものである、當時畏き聖上の御仁慈なる思召として謹仰しながら今に至つて論議せんとするは矛盾も甚だしいものと云はねばならぬ次第である、減刑發表前一部に洩れたことは遺憾である、その責任を負ふにやぶさかでない、また立松判事の辭職は自發的辭職と解しうるのでその上懲戒處分に附すはどうかと思ふ、而して怪寫眞の出所が行政府とは獨立せる司法部內の出來事であつて政府として行政責任には何等關係ないこと勿論であるから行政的の責任を負ふべきものとは思はない

見え透いた虛構捏造

鳩山政友會幹事長語る

【東京電報】怪寫眞事件に關する司法省公表を見るにそのあまりに虛構捏造なるに驚いた、政府は撮影時期は十四年五月二日場所は裁判所豫審五號調室と主張するも其の日は朴烈文子ともに豫審廷に出頭してゐない、朴烈は五月二日立松判事の訊問を受けてゐるが場所は調書に依れば市ケ谷刑務所である、文子は當日は裁判所に出頭してゐない、文子が裁判所に出頭して調書を取られて居るのは三月五日の十五回調書と六月六日の二十三回調書の二つであつて、其の他はすべて市ケ谷刑務所である、卽ち五月二日は勿論五月四日も刑務所に於て取調べを受けて居る、かくの如く五月二日豫審第五號室で撮影せられたるが如きは全然事實あり得べからざる事である、政府は其の手續終結に近付きたるより回想の資として立松判事が後日の記念の爲め撮影したと云ふも大逆事件としての取調べは七月十七日以後であつて卽ち七月十七日に特別記念撮影とせば少くとも九月三十日迄にあらねばならぬ怪寫眞を文子が持つてゐるのは豫審記錄によること一目明瞭である、それを五月二日撮影したと云ふのはあまりに世間を愚弄するものと云はねばならぬ撮影に際し突然文子が朴に抱擁されたなどと云ふは寫眞の實際を見れば到底信ずることは出來ない、之れをして官紀紊亂と云はなければ何を以つて官紀紊亂と云ふや、荒唐無稽の命辭を弄して世人を欺瞞するなら其の責極めて重大である、尙ほ二日緊急幹部會を開き黨の態度を決することゝなつてゐる

事實相違の點が多い

松田本黨總務談

【東京電報】怪寫眞の司法省發表は事實に相違せる點あるを認める、撮影の動機はかゝる稀有の案件を再び處理するの絕無なるべきを思ひ後日に殘さんが監督官その他に何等はかる處なく專ら獨自の思料により撮影したといふが先日時事新報記者が安中にて立松判事に面會した突差の答辯によれば該寫眞の件は今村裁判所長、立石刑事部長、吉松檢事正は固より事情をよく知つてゐるとの言は監督官の會議によつて成りたるを認むべく、なほ別の椅子に座せしめたのに不用意にも撮影した云々といふは到底考へられぬ、文子の落ちついた態度より見ても飛びかかつたあととは考へられぬ、これを要するに政府はあまりにも輕く扱ひその責めを逃れんとしてゐるが、かくの如き態度は官紀紊亂を擁ふものであつて更に事實を闡明し上說明するであらう

一から十まで責任逃れの言譯

國民の疑惑はまだ殘ると各方面て非難の聲

【東京電報】いはゆる怪寫眞事件に關する司法省の公表なるものは那項の如くであるがこれによつて見れば政府が世上の非議を一掃し國民の疑惑を解くと稱しながらその實は一般の期待に反すること多大であるといはねばならぬ、卽ち同說明書によれば目下極秘搜査中に屬するのゆゑを以て一切を公表し得ずと發表撤を張り寫眞撮影の事實的狀況およびこれが立松判事の手より世間に洩れ出た事情のみを主として說述し、しかも寫眞の撮影そのものは敢てとがめるにはあたらずといふ意味をほのめかしながら兩人が殆ど抱き合つて着座したことは全く撮影者不用意の間に行はれたるものとして判事を擁護した如きはその疑ひの點を殘す處といはねばならぬ、もしそれ各黨派の間に問題となりつゝある大逆犯人斷獄の點については單にその事なしと抹消したのみであつて更に減刑奏請および事前に洩した點には何等の言及する處なし、しかも立松判事をはじめ關係者の責任問題に殆ど無視しゐるかの如き點にこの寫眞撮影が立松氏一個の所存にまつて行はれたことを說明しかつこれが朴烈の手より外間に流布された事實に對する責任問題をかへりみざるが如き態度に對しては各方面において非難の聲がまびすしい所であつて、要するにこの問題は久しく部內において種々の疑惑の行はれた末漸く發表せられた姑息のものであつて又他日これを補遺することあるべしと付足ししたる處この間の消息がうかがはれる

產米增殖事業の行違ひなきやう

本府との聯絡協調を協議する

各道內務部長會議

各道內務部長會議は一日午前九時から本府第二會議室で池田殖產局長統裁の下に開催された、總督府新廳舍においては最初の內務部長會議である、然して今回の會議事項は別項の如く土地改良事業に對して互ひに本府と聯絡協調をとりて向ふ十四ケ年に亘る產米增殖計畫に缺陷なからしめんとするもので、今回は內務行政には余り關たらない。なほ會議三日目はこれがため銀行、會社側等の各關係者も列席することになつてゐるが、第一日は日程の如く、總督の挨拶あり、これについで別項の如く池田殖產局長の說明があつて、日程による協議事項に移り午後四時第一日を終了、夜間は何れも總督官邸における總督の招待宴に臨んだ、明二日も引續き開催される

地方民に對する趣旨徹底が大切

殖產局長の說明

今回の御會同に就きましては明日政務總監より詳細御訓示相成る筈でありますが、玆に私より一、二卑見を申述べたいと存じます、今回更新せられました產米增殖計畫が非常な**大事業て**あることは既に各位に於ても克く御了承相成つて居ることゝ考へます、而してこれが具體的實行問題に至りましては此の機に於きまして愼重御協議を遂げるところでありますが、何分にも事業資金及事業補助金が將來十餘年に亘り豫め一定の年例額に依つて定められ、之に依つて每年く豫定の事業の完成を豐缺なく遂行せむとするものでありまして此れが計畫通り圓滑なる進捗を見ることは蓋し容易ならぬことゝ考へられるのであります。就きましては何を申しましても先づ第一に本府と地方廳との間に常に周密な連絡を採りまして事務の運行を**最も圓滑**ならしむることが頗る肝要であると信ずるのでありまして、各位に於きましても克く此の趣旨をくんで事務の運行に支障なきを期せられむことを切望する次第であります、第二に本事業に於きましては特に企業者、當業者たるべき地方民一般をして克く事業の趣旨を諒解せしむることに努められまして、各種の誤解、紛爭の惹起を一切せられまするとともに事業の性質を熟知せしめて永き將來に亘つて事業の基礎を安定確實ならしむることに遺憾なきを期せられ度いのであります、二、本府及地方廳の事務の組織に付きましては本府に於きましては既に各位御承知の通り本年度より從來の土地改良課に新たに水利開墾の二課を增設しますと共に、一面從來內務局の主管に屬しました

水利組合の事務も擧げて殖產局に移されまして玆に完全に土地改良に關する事務の統一を見た次第でありまして大に事務の敏活を圖ることゝ相成つたのであります尙地方廳に對しても必要なる國費職員の配置計畫を樹てまして既に其の一部は本年度に於て實行を見た次第であります、本計畫は可成明年度を以て完成致し本事業に對する地方廳の機能を充分發揮せしむるに遺憾なきを期したいと考へて居りますから各地方廳に於かれましても克く右趣旨を御諒承相成りまして此際相當御措置ありまする樣希望する次第であります

協議事項

第一　事業施行の區分及進捗
一、事業施行の區分
二、事業施行の進捗

第二　事業代行に關する件
一、事業の勸獎及事務の連絡
二、代行の形式及範圍

第三　地方廳施行の小規模事業（二百町步未滿のもの）の實行方法に關する件
（但し開墾、干拓地區に在りては五十町步未滿とす）
一、事業の認可に關する件
二、事業資金に關する件
三、事業補助金に關する件

第四　土地改良事業資金に關する件

第五　地方廳豫算配付に關する件

日程

▲一日（水）總督挨拶、殖產局長說明協議▲二日（木）政務總監訓示協議▲三日（金）協議

吳佩孚逃げ出す

部下にも見放されて

【上海一日發電】確報によると北伐軍は武昌を去る二里半の地點まで迫撃し北伐軍は猛烈に北進しつゝあり一方武昌にある劉佐龍、杜錫珪は形勢不利なるを見て吳佩孚に叛旗をひるがへし北伐軍に降服したため武昌は戰はずして北伐軍の手に歸すべく吳佩孚はすでに漢口に逃げたと

武昌遂に陷落

【上海一日發電】國民通信社の報によれば武昌は遂に陷落したと

北伐軍援助

上海國民黨

【上海一日發電】上海國民黨は北伐軍援助のため[illegible]となり月收十元より卅元までは百分の二、三十元より六十元までは百分の三、六十元以上は百分の四の寄附を命じ本日より實行した

江景面長の候補民選

市民大會で氣勢を揚ぐ

【江景特電】面長候補民選に關する江景市民大會は一日午前十時より開催され八時半よりは二隊の自動車に分乘して宣傳文を市中に撒布して氣勢を上げたが、事の起りは八月廿五日の有志大會で中井敏造氏を大多數で推選し直に道知事および郡守あてに決議を電報で送つたにも拘らず、卅一日午後より江景面事務所に面協議員および學校組合議員を召集して、藤井郡守が中井氏を推選せずして他を推したのは余りに民意を無視したものであるといふのである

圖們鐵道は徒步で聯絡

【淸津特電】出水にて運輸杜絕中の圖們鐵道は新田附近二里餘り徒步聯絡として九月二日より開通流失せる豆滿江橋梁は恢復はまだ遠く目下渡船で交通連絡を行つてゐる

しなば茶

本社の二十周年記念に際し當時の各方面の寫眞を竝べて見ると京城の天地は實に驚くべき變遷を遂げてゐる▲總督府でも古い顏觸れを見ると、各課に一人ぐらゐは必ず二十年前の顏觸が居るが▲就中その內でも高等官の古顏といへば警務課長や生田內務局長である▲生田君といへば昔から氣持ちのいゝ男で、近頃はメッキリ大官らしくなり內務局長として申分はないが彼れがまだ統監府で事務官や課長をやつて居た時代は元氣溌剌たるものであつた▲よく理窟もいひ何事にも堂々たる說を立て議論の如きも得意なもので、故大隈、故田中氏などと共にいはゆる在來種、新來種などと名稱を附した當時、在來種の爲に大いに氣を吐いたものだ▲しかも新舊を取まぜても生田君などは最もづぬけて居た方で、知らぬ人は生田君などを新來種の第一位者と間違へたものだ▲今日こそ新、舊などといふやうな古い名稱を用ゆる人もなく、又人員增加の結果、ことが繁雜となつてその範圍もはつきりしないが、當時はその範圍がはつきりして居ただけ一層それが目立つたものだ。

鮮內優良教育家の奬勵

內地派遣員七氏決定す

本社廿周年記念事業の第一項に揭げた鮮內優良教育家奬勵を趣旨とする內地教育狀況視察員派遣については總督府學務局の調査を基礎として詮衡中の處、いよく左の七氏に決定いたしました。七氏はいづれも多年半島の教育事業に從ひ成績優秀の模範教育家でありまして、本紙の創刊記念に際し內地派遣員に選定、玆に發表し得た事は特に本社の欣快とするところであります。出發の時日、日程、その他視察に關する詳細の事項は追つて發表いたします。

忠淸南道大田公立中學校教諭　堤政助氏
咸鏡北道吉州公立農業學校教諭　金九鉉氏
江原道高城公立普通學校訓導兼校長　佐藤莊平氏
慶尙南道熊川公立普通學校訓導兼校長　竹內熊次氏
京畿道校洞公立普通學校訓導　孟健鎬氏
全羅南道郡南公立普通學校訓導兼校長　尹雄模氏
平安北道乾中公立普通學校訓導兼校長　鄭麟源氏

コレラの……
アゾンス群……
京元鐵道が買收して……
九歳の少女……

祝貳十週年記念

京城本町一丁目
合資會社　山岸天佑堂

洋食器專門　十一屋食器店
井上宗次郎
京城府本町二丁目　電話本局一六〇二番

京城府漢江通十一
吉田醫院
電話龍山四八番

京城府榮町
堀內組京城支店
電話龍山九一五番

ゴム　金[illegible]
プラトンインク
プラトン萬年筆
つちやゴム底足袋
各種ゴム地下足袋
京城府明治町二丁目
高井健次商店
電話本局長四〇〇九番

京城本券番

半島二十年のあゆみ【一】

道勢を回顧して

平安南道知事　青木戒三

本道は往古北鮮の重鎭として頗る重要視せられたる地方にして時代により消長を免れざりしといへども概して山間僻陬を除く大部分は平壤を中心として民智漸くひらけ産業またやゝひらけつゝありしが併合以來新政施行の結果特に著しく進歩發展せるを見る今施政以來新に制度を改善し民力の助長せられたるもの二三に付回顧すれば

地方制度の改善

施政の當時管内行政區劃は二府十七郡三百四面なりしを大正三年區域の整理統合を行ひ二府十四郡百六十五面に減じ地域の範圍を適正にし經費の節約をはかり理想郷たる洞の變遷分合を行ひて二千三百余洞里を一千九百余に減じ又諮問機關として道府郡に參事を置き重要政務に關し意見を諮ひ更に大正八年右參事制度を改めて道に評議會府郡に學校評議會を設け又面には面協議會を新設して民意の暢達と自治行政上の諸問題に應答せしめ將來地方自治に達する階梯としての訓練を與ふると共に公課負擔の均整を期しつゝあり

民力の充實

産業を開發し民力の充實を期するは施政の重要項目にして併合以來農林業の改良指導に努め商工業の發達を計り經濟の隆盛を期し著しく努力の結果本道のみの實績においても農業において耕地の擴張したるもの併合當時二十五萬余町歩の田畓面積なりしも現在三十九萬余町歩に達し五割六分の増加を見これが農家の一戸當においても又一町五反三畝歩より二町三反九畝歩に進みこれ又五割三分余の増加を見るに至り加ふるに耕種方法および肥料の増施と相まちて生産物において實に數倍乃至十數倍に達する増殖を見るに至れり今農産物の主要なるものを摘記すれば

種類	明治四十三年併合初年	大正十四年	増加歩合
米	一八六、六三五石	五三三、三六六	二、八倍
麥	一四四、九六二	四四四、一四四	三、七
豆類	三三五、九四二	五四五、九五一	一、六
粟	四四一、四五七	九九七、八〇五	二、〇
棉花	一、三三〇、一〇六斤	三、五五九、四三三	三、〇
麻	三、三六六貫	九二、五〇五	四〇
繭	一、六五五石	二八、七二六	一七、〇

その他牛豚鷄の如き家畜家禽の飼養數何れも倍加し又林業にありては施政初年僅に三百余町歩の造林に過ぎざりしに今や二萬余町歩の成林を見るに至つた商工業も漸次發達して會社資本の如き當初二千二百萬圓なりしに現在二億二千余萬圓の多額を算し製造工場また併合當初十二工場に過ぎざりしも今日三百余を見るにおよび鑛山の採掘もまた七十七鑛區より二百四十七鑛區に進み從つて民力の高上經濟の充實せること實に驚くべきものあり

交通運輸の發達

道路は併合當時は殆と車馬の交通しうべきものなく僅に人肩馬背により物資の運搬をなすに過ぎざりしを鋭意修築改良の結果現在一等道路八十二里二等道路百里三等道路百二十七里の修築を遂げ郡外道路の修築と併せて主要部落間の連絡を完からしめ自動車牛馬車の交通便利となりその他鐵道軌道の敷設、鎭南浦港の築港河川の改修等運輸の利便等行歩に進捗上に又昔日の勞苦を見るなく産業の發達に資する所多大なり。

教育の進歩

施政當時道内の教育機關は普通學校二十五補習實業學校一私立學校二百九十八書堂千二百に過ぎざりしが爾來漸次増設擴張せられ現在普通學校八十二實業學校三附設速修學校十三同速修學校廿七高等普通學校一私立學校百十八書堂約二千に達し特に國民教育上必要なる普通教育は併合當時僅に三千余人に過ぎざりし生徒も今や二萬六千余名を收容するに至りその普及の著しきものあると共に内容充實して私立學校書堂に至りては年次減少の傾向あるが之等の學校と公立學校とは協力の聯絡をなさしめ書堂のみは公立學校の施設によるべく併其幼稚の機關として存在し著しき減少を見ず而して内地人教育もまた漸次發達し小學校數の増加は勿論中等程度の學校も新設三校を數ふるに至れり以上は施設の一端に過ぎざるに止まりこの他金融機關の設備統一、税務行政の改善衛生機關の確立衛生設備の充實社會施設其他の普及民風の改善作興等各般にわたりその發達進歩は僅昔の比にあらず新政以來十六年の歳月は必ずしも永しとせず又時に弛張を免れざりしといへども大勢より觀察するときは異常の進歩をなせるは何人も否む能はずこれ畢竟に上一視同仁の聖旨の下に歴代の當局者のよく厚生利民の治をしき下民衆がよく當局の施設趣旨を諒解してこれに順應努力したる結果にして實に慶賀に堪へざる所なり。然れども今後益々高遠なる朝鮮の將來を思ふ時實は現狀に滿足すべきにあらず卽ち現在はこの大目的の遂行に向つて漸く一歩を印せるに過ぎざるを以て將來この基礎の上に益々産業を増進して安寧の維持福利の増進に努め國家の繁榮を期し並和の實を擧ぐるに盡くさゞるべからず。

朝鮮鐵道の二十年【一】

朝鮮鐵道が國有となり統監府鐵道管理局を置かれたのは明治卅九年七月で同年九月臨時軍用鐵道監部の管理であつた京義馬山線を併せ統一經營することになつたがこれを以て從來區々にわたつて居つた朝鮮における鐵道經營の基礎が定まつた譯であるこれが丁度京城日報の創刊とその年と月と日までを同じうして居るのは偶然とはいへ全く奇しき因縁といはねばならぬ

僅に十年一昔といふが廿年は正に二昔で五分の一世紀であるこの間世界における交通界の進歩發達を振返つて見れば實に驚異に價するものが多い現時全世界において鐵道を征服せんとするの趨勢にまで進みつゝある自動車はその數二千萬と稱せられてゐるが二十年前は全く幼稚なもので彼の有名なフォード自動車會社も漸く千九百一年の創立でありかつ千九百四年セントルイ博覽會交通館に珍らしい陳列物として出品せられたがなほ頗る貧弱なものであつた又鐵道の地上交通機關に對抗して空中輸送が異常なる發達を遂ぐべき想像に難からざる状態であるが飛行機も現在でこそ軍用機九千四百民間機四千五百機に達し旅客輸送までなすやうに進んだけれども二昔前の状態はどうであつたかといふと漸く氣球や飛行船の域を脱せず唯ライト兄弟が複葉飛行機の試驗に稍成功の曙光を認めた位で今から見れば隔世の感がある斯くの如く過去二十年間の進歩は眞にこれを交通界のみの現象に見ても實に緊張らしいものであるが爾余の文化またそれ〳〵長足の發達をなせることはいふまでもない顧みて我朝鮮鐵道の状態は如何これもまた相當進歩の跡がうかゞはれる、卽ち國有當時六百三十余マイルの線路が今や一千三百マイルを超え投資額は六千百萬圓から二億七千六百萬圓に伸びて居る。以下朝鮮鐵道における二十年間の重大なる出來事を年次に羅列し記憶を新たにして京日紙のこの意義ある記念號に對する祝詞に代へたいと思ふ。

轉々せる　鮮鐵の所屬

制度と人の變遷

浮き草や今日は向ふの岸に咲き……朝鮮の鐵道のやうにその所屬や名稱が轉々と移り變つて行つたものは恐らくあるまいと思ふ卽ち明治三十九年國有と共に統監府鐵道管理局の下に統一されたのを初めとし同四十二年六月統監府鐵道廳と改稱同十二月には鐵道院の所管に移つて韓國鐵道管理局となつた翌四十三年八月日韓併合の結果朝鮮と稱するに至りしたがつて朝鮮鐵道も朝鮮鐵道管理局と改められ十月朝鮮總督府鐵道局となり鐵道院の管轄を離れ總督府に復歸して朝鮮總督府鐵道局の主管に歸つたその後暫くは落ついたが大正六年七月に至り今度は滿鐵の委任經營となり南滿洲鐵道株式會社京城管理局と稱せられたが同十二年六月京城鐵道局と改稱されそれから七年八ヶ月を經た昨十四年四月から直營となつて再び元の朝鮮總督府鐵道局を名のることになつた要するに過去二十年間に統監府より鐵道院に又會社へ更に官廳へと所屬を更ふること四度、名稱を換ること實に七回如何に朝鮮における朝鮮鐵道が數奇なる運命に弄ばれたかを知るに足ると共に經營上の苦難がしのばれるのである制度は人によつて作られ人は制度によつて動く循環の理法全く妙なるものである我朝鮮鐵道の制度組織もまたその所屬の變更やその時々の状態に應じて或は中央集權となり或は地方分權となつたもので實に目まぐるしい變遷を辿る從つて人の異動も頗る頻繁なるものがあつたことゝにその變遷の跡をたづねるもまた興味ある事柄であらねばならぬ以下その概要を記して見やう

明治三十九年七月統監府鐵道管理局を設置された當時の組織は總務部、工務部および運輸部の三部制で總務部には庶務、會計、倉庫の三課工務部には監査、保線、工作の三課又運輸部には營業、運轉の兩課を配置し長官古市公威の下に總務部および工務部長に大屋權平運輸部長に國澤新兵衛を置いた。又營業線と當時建設工事中にあつた京義、馬山兩線には同九月臨時鐵道建設部を設け庶務、計理、工務、運輸、汽車の五課を設け當時の部長は石川石代氏であつた四十年三月に至り臨時鐵道建設部を臨時建設部と改め京義馬山兩線の建設事務のみを分掌することゝし同時に各部の内部組織を改正し、地方現業監督の制度を改革した卽ち運輸部を京城に置き工務部臨時建設部はこれを仁川に移し平壤龍山に出張所を置いて京義線に關する各部の事務を分掌したその他地方に保線事務所を設けて地方監督および運輸の事務に當たらしめ臨時建設部の下に草梁建設事務所を置いたこの改革は稍地方分權の傾向を示し京義線の事務は全く出張所の所管に歸したが翌四十一年一月更に草梁に出張所を設け各出張所管區の改正を行ひ朝鮮鐵道の現業事務は擧げてこれを三出張所に委し本局各部は殆どこれが監督事務を見るのみとなつた

四十二年六月統監府鐵道廳が出來ると同時に從來の部制を廢し運輸、工務、建設、工作、計理、庶務の六分課とし出張所を廢して新に龍山平壤の二監督事務所を置き現業事務に當たらしめ別に京義線出張所を設け建設事務を擔任せしめたが同年十二月鐵道院の所管に移るや本院に屬する建設事務を分掌するの外内地各管理局と異る所なく地方事務は京城以南は龍山運輸保線の二事務所を設け京城以北は平壤および鴨綠江の二出張所を以て分掌せしめた

四十三年二月に至り運輸事務所及び出張所を廢し平南線の建設及び鴨綠江橋梁工事に從事せしめ又京義線に保線事務所を分掌せしむるため平壤保線事務所を新設し運輸事務に關しては地方事務所を廢し營業課および運輸課員を派出駐在せしめ擔當區内の巡回監督及び驛務の監理をなさしめ次いで六月龍山大田に建設事務所を設け京元湖南線の建設事務を專擔せしめた然るに同年十月朝鮮總督府鐵道局の設置を見るに至り庶務、營業、工務、計理、運轉、工作、建設、監理の八課を設けて所管鐵道の經營および私設軌便鐵道並に軌道の監督に任じ保線建設に關しては從前の制にならふたが四十四年三月保線事務所を廢し保線長をして一定數の保線區を擔任せしむるの制度とし平壤建設事務所を廢し元山木浦に建設所を設置し同年十一月第二浦工場を平壤に移して平壤工場とし次いで鴨綠江橋梁工事完成に伴ひ鴨綠江建設事務所を閉鎖したこえて四十五年三月庶務、監理の二課を合して總務課とし運轉工作の二課を併せて汽車課とし全局を六課に分ち事務の簡捷を期し次いで大正二年建設工事の進捗に伴ひ木浦元山の建設事務所を改めて出張所とし建設改良事務の外運輸營業に關する事務を掌らしめたが翌三年四月大田建設事務所の所管を擴張すると同時に木浦出張所を廢し平壤工場を龍山工場の分工場とした同年六月に至り龍山建設事務所を設け元山出張所と共に咸鏡線建設の任に當たらしめ次いで大正四年四月元山出張所に改めた

大正六年七月滿鐵會社において委任經營をなすことになり京城管理局を置き總務、營業、汽車、工務、經理、建設の六分課とし外に出張所を大田および元山に建設事務所を又龍山、釜山平壤に工場を設けた當時局長事務取扱ひは安藤技師であつたが同十月久保局長の來任と同時に再び職制を改め庶務、經理運輸、工務、工場の四課一室とし大田建設事務所を廢止したこえて七年八月城津建設事務所を設置したが八年一月更に各課の廢合を行ひ秘書室、經理課、運輸課、工務課および工場の四課一室一場とした八年四月鐵道學校を創設したが九年二月には草梁、大田龍山、平壤、元山、城津に工務事務所を置き建設事務所を廢した次いで十一年五月組織を改めさきに廢合した各課を更に分離し庶務、營業運轉、保線、建設、機械、經理の七課とし其の他出張所工務事務所工場學校等は從來の通りで新に査察員を設けたことを特異とする大正十二年四月安藤局長は久保局長の後を襲ふて來任同六月職制改正を行ひ京城鐵道局と改稱次長を置き保線建設の兩課を合して工務課とし新に釜山、大田、京城、平壤、元山に運輸事務所を設け査察員の名稱を巡察員と改めた超えて十三年二月城津工務事務所を廢止し代ふるに元山工務事務所の派出所を置いた

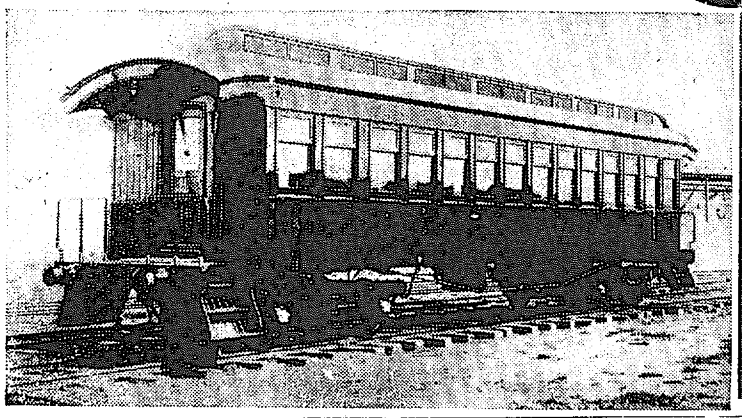
十四年四月直營となり朝鮮總督府鐵道局の設置と同時に新たに監督課を加へ巡察員を廢し學校を從事員養成所と改稱した當時局長は下岡政務總監の事務取扱ひであつたが、同年五月大村現局長の新任を見た

現在の分課組織は左の通りである

庶務課長參事石崎韻久▲監督課長參事澤崎修▲營業課長理事戸田直温▲運轉課長技師新田留次郎▲工務課長技師岩崎信雄▲經理課長參事林茂樹▲從事員養成所長教諭岡村鉄太郎▲京城工場長技師大澤次三郎▲平壤分工場長兼同人▲釜山工場長技師林部榮▲清津出張所長技師齋藤岡▲釜山運輸事務所長副參事古川國治▲大田同長同光永昌太郎▲京城同長技師阿部喜一郎▲平壤運輸事務所長技師佐藤義正▲釜山工務事務所長同技師今泉茂松▲大田同長同岡村正雄▲京城同長同富田香造▲平壤同長技師永田光之助

朝鮮鐵道分課組織の大要は前記の通りで職分規紀一改正されてゐるが從つて人事の異動も又頗る激しいものがあるまづ長官は初代古市公威二代大屋權平初代局長久保要藏二代安藤又三郎三代大村現局長におよんだものであつてその間滿鐵の委託經營期間中これが監督機關として總督府に鐵道部が設けられその部長に入見二郎吉木戒三和田一郎弓削幸太郎諸氏があつたすでに朝鮮鐵を去つたその後の幹部としては庶務經理系に一條忠郎、北山政直、吉村種相、富田勝二郎、藤原耕太郎、清藤剛太郎、秋山清、兒玉秀雄、和田健、鷲尾弘惟、有田寛治郎、加藤正美、大内英、富田順平、岩曾根富五郎等があり技師關係では石川石代、茂木(?)蒔苗、岡村初之助、小城齊、相垣裕、川仁秀雄、佐藤三郎、山田顯治、中野滋、横井實郎、伊藤三郎、久門雅二、黒瀬明九郎、井上篤富、石川興三、岡俊雄、松田一雄、福井與、丸山忠作等がある運輸系としては岡正美、松岡廣之、三本武重、村瀬鋒治郎、三浦虎平、小原為、岡田晃之、岩崎廣太郎、笹井滋甚、堀井信作、河合治三郎等で右の内すでに故人となつた人は大屋權平、岡村初之助、吉武央郎、清藤剛太郎、石川石代、藤原耕太郎、一條忠郎、吉村種相、大内英等がある

寫眞說明　歴代の局長上左から初代古市光威氏現大村卓一氏、大屋權平氏、下右安藤又三郎氏、左久保要藏氏▲下の車輛は東宮殿下を迎へた御召車



今上陛下

東宮に在せし頃

軍艦香取で韓國行啓

明治四十年十月我東宮殿下今上陛下韓國皇室御訪問の事あり卽ち十六日軍艦香取に御搭乘仁川に御着あらせられ實に曠古未曾有の事柄であるこれより先韓國皇帝陛下(李太王殿下)および皇太子殿下(先般薨去の李王殿下)は御出迎への爲午後零時三十分南大門驛發仁川に向はせられ仁川驛において我東宮殿下の御入港を待合せられ同所にて暫時御會見午後二時三十分仁川發同三時四十分南大門驛御入京になつた同廿日御退京についても御入京同樣宮廷列車を運轉し韓國皇太子殿下は乘艦香取まで御送遊あらせられた宮廷列車の運轉は朝鮮鐵道においては初めてのことにもあり特に周到なる注意の下に萬事の手配をしたが幸に些の故障なく任務を果したことは慶賀に堪へない當時鐵道從事員の宮廷列車運轉に關する苦心もさることながら最も困難を生じたのは虎疫豫防に對する衛生當局の防疫事務であつた、當時の虎疫は頗る猖獗で京城市中において多數死亡者あり殿下の御來鮮を控えて必死防疫に努め遂に軍隊の力まで藉りて撲滅するに至つたが今から考へて見ればよくもあれまで終熄を見たものであると感ぜられる位である

停車場燒打事件

四十名の暴徒の一團

鐵道國有以來春風秋雨二十年人事の變遷またかくの如く著しきものがあり當時の總員六千五百人は今日一萬三千二百人に達して居る今なら戰爭でなくては見られないが明治四十年より四十二年頃には全鮮各地に暴徒出沒し居住民を殺傷し財産を掠奪する等物情騒然たる時代があつた彼等は屢々として鐵道の妨害を試みそれが爲列車に事故を起こしたことさへあつたがこれ等暴徒に依り驛舍を燒かれたのは小井里および伊院の二ヶ所である少しくその當時の模樣を述べて見やう

小井里驛燒き打事件は明治四十年九月二十日午前三時頃同驛南方六里の處にある麻谷寺を根據とし驕威をたくましふしつゝあつた約四十名の暴徒の一團は突如として同驛を襲擊し遂に驛舍に火を放ちてこれを全燒せしめた たま〳〵驛長代務木島成助驛助役は驛夫大島某と宿直中であつたが衆寡敵せず僅に身を以て逃れ急を附近の住民に傳へひたすら天安駐屯分隊の來援を待つの外策の施しやうはなかつた天安よりの應援未だ到着せざるに先だち彼等は地方住民に何等の危害を加ふることなく再び麻谷寺方面に退却したその途中偶然出合せし木川郡守の家族一名を慘殺したがこれはさきに戰鬪中の一部が同郡守に逮捕銃殺されたるを深く怨み復讐したものと判つた

伊院驛に暴徒が來襲したのは明治四十二年十月二十九日午後十時七分頃で全羅北道における暴徒の首魁文某の配下約二十名手に手に小銃を擁へ驛舍に向つて一齊射擊を加へた彈丸は驛長室その他に雨下するので岡田驛長(現大田貨物主任)以下六名は辛うじて驛裏の風呂場に隱れたが暴徒はしきりにこれを捜索したやうであつたが遂に發見することが出來ず收入金を掠奪し驛に放火して鎭ドトンネル方面へ引あげた折柄北行十七列車が到著したので驛員および居住民一同は同列車に乘車したが列車を沃川へ進めることは危險であるといふ處から深川驛に逆行し急を守備隊へ報じた大田永同からは一隊の兵が時を移さず搜討に向つたが賊徒は遂に影をも見せなかつた 驛は全燒の災に罹つたので燒け殘りの倉庫を利用し翌朝から驛務を取つた今の伊院驛はその後の新築になつたものである

運賃率の沿革

鐵道賃金率の如何は鐵道營業の盛衰といふ點において重大なる關係がある計りでなく國の産業の盛否にも影響する處が少くない殊に植民地における賃金政策は余程の注

京城日報の十八年

國弘金八

京城日報が明治三十九年九月一日初代社長伊東祐侃氏によつて呱々の聲をあげてより號を重ねること六千七百四十、年を閲すること十八年卽ち本月本日を以て彼れは正に二十年の青年に達しました實に慶賀に堪へません。殊に私は彼れが三ツの年卽ち二代大岡社長時代に入社爾來今日まで足掛十八年間彼れの世話になり、又およばずながら幾分か世話をなしつゝをりますれば殊にこの感を深く致します。回顧すれば入社當時の京城日報は實にみじめなものでありました。その際は未だ今日の如く交通機關や通信機關も備はらず、殊に當時僅四頁の紙面なりしもこれに記載する記事材料に乏しく殊に鐵や鋼も余程困難がられ又販賣廣告料等記事も役立つ時代でありました。又移出記事の遞移入不知復加工料等出といふ樣な滑稽を演じた事もありました。それが漸次交通機關の發達通信機關の備はるに從ひ四頁紙面も六ページ十ページと續出せられ殊に朝夕二回發刊となり内容も從つてまた充實して今日の盛況を來しましたのは實に欣賀に堪へません。しかしその間三代吉野四代阿部五代加藤六代秋月社長の更迭あつて當代副社長となり又或は經濟上の困難或は災難の厄或は火災或は社屋の新築二回等種々迂余曲折を經ましたが現に角今日では早や押も押されもせぬ半島における大新聞となつたのを觀ると同時に往時を回想しますれば實に感慨無量、よつて本日の記念日に際しまして聊か既往を述べこの青年の將來益々健全なる發達を遂げ半島啓發の任に當らんことを希望するものであります

筏夫の生活

鴨綠江を下りて

山岸貢

◇……われらは遂に白頭山頂に立つた、偉大にして雄然たる容姿、巍めたる山嶺ははじめて眼界され森林の中に巍然たる姿を現はした、八月三日のを望んでから六日目、今われらは既のあたりこ雄姿を見た。脚下に見て己の生命の尊さを感じた、噫か霧か、山頂はたゞ灰白きもの、立ちこめて霧はれて居る、風にからまれて雨粒が皮膚に強くあたる、吹きつ曝しに飛ばされさうであるし、雨は雨具をとほして全身びしよぬれである、時々強風がくると、雲はすうつと消え天下比類なき景色を一瞬間みせたかと思ふと、すぐ又雲にとざされてしまふ

◇……温度は攝氏三度下、加ふるに險惡なる天候とで登山者はよく生命を失ふ、聖者は白頭山を眺めて來み登らず、といはれ往に登れば必ず山神の怒りにふれて歸れぬといはれて居たのは寒さと天候によるものであらう、兵士を指揮してあるやうにならんだ……の雄な飛瀑、……の巨瀑、更には……の山巓を經へて、その頂ん中の火山口にはエメラルド色の湖水が千年澄みきつて居る、樹木の森さ、天池の水の紫紺色、神秘して絶景をつくる、われらはつぶてのやうに雨に頭をうたれながら悄然としてこれをたゞ眺めつくした、

◇……天池の眞心から純實きはまりない女性が生れた……の堤炎にも上ぎ、……の美しく妖艶な聞えを集めて、成田……の紀砂にまどろんだ、その……が遊んできて……にゆるされ長い日を……し、……と……にふるえて死んでいつた、まもなく女は偉い丈夫を生んで巳れの生を絶つた、この偉丈夫こそ……の元祖……であると支那人はいつてゐる、今でも……に……を……し……を流せば忽ち水……つて……の……き……面に……き……、……にして人をも……に……といふのである

◇…………の……の……だともいはれて居る、……に……は……つきものである、これもその一つ

◇……白頭山上の……に天女が入浴してゐた(……にいつの頃か……のあらう……がない)そこへ……がきて、天女のぬぎ捨てた衣の……さに心ひかれて一枚を……して木……から……子をみてゐた、天女に……をすませて……をきて昇天したが一人だけは……がないので泣いてゐた、……は……にして……女を家に伴ひ妻としてしまつた、

……が來て……に三人……の生まれるまでは羽衣をみせてはならぬ……ると、……先……に……けられた……からしてむつまじい日を送くつてゐるといつてゐた

◇……走……のやうに年月がたつて……も……に……に二人の子供ができた、……、……はさきの羽衣を見せた、……は……の……の生活をなつかしく思ひ出して、これをきて一度……つてみたいといつた、……は……はずに……るのだらうといふと、……は……ひはない……と答へるので、……は……をして……をうとした、すると……衣をきた天女は天……が……しくなり子供二人を……手で抱て約束の……に……びつゝ天に昇つてしまつたのである、……は寂しさに途方にくれてゐると、ノロがやつてきて、……しないのに……せるから駄目だ、子供が三人生れば……手で抱られぬから天に……れなかつたのだ、もうしようがないから、もう一度湖の所に行きなさい、と教へる

◇……天國には水がない、しかし天女達が羽衣をとられてヨリヨリしてゐるので、……がおろして水を汲んでゐた、……はそれにのつた、水では……いで……に行つて、……に……な……な生活が出來たといふのである。

◇……金剛山にも……た……がある……の羽衣の松と……よく……た……であるが、……の……天……にまつわる一……な……である

冬物品揃

秋物品揃
京呉服問屋
株式會社安藤商店
京都市東洞院高辻
出張所 東京日本橋區長谷川町十一

九月二日 四日 六日
第二回 秋冬物荷揃日
賑々敷御來合奉希候
織物各種問屋
伊吹合名會社
京都烏丸綾小路

秋冬物品揃
關東織物 京染呉服 沖繩織物 尾濃織物
下村株式會社
本店 京都烏丸四條
東京店 日本橋久松町
大阪店 南本町二丁目

秋冬物品揃
西陣帯地 京染呉服 關東織物 尾濃織物
各品共格安品取揃有之候間御來京ノ節是非御尊來待入候
株式會社上田勘商店
京都市[illegible]松原

京染呉服 西陣御召
合資會社山中商店
京都支店
京都市室町六角下ル

九月九日 十日
於京都祇園花見小路八坂倶樂部
初秋を飾る
新柄陳列會
品種 友禪類 模樣類 小紋着尺 西陣御召
京都室町四條
株式會社吉田忠商店
縮緬部

關東西陣織物
丸丹合名會社
京都東洞院佛光寺

冬物品揃
京染呉服 西陣織物
格安珍品豊富
京呉服問屋
外村市京店
京都四條烏丸

白生地 飛裝裾模樣 美裝訪問服 美佐保貴尺 友禪類 御紋附地 裏絹一般
鍵直商店
京都市室町六角
支店 大阪市安土町二丁目

秋冬物品揃
京呉服卸問屋
宮本儀助商店
京都市松原通烏丸東入
支店 東京市日本橋區通油町

京染呉服 西陣御召 平安絹友仙 秋向平安セール
卸問屋
津田常商店
支店 東京市日本橋區通油町十五
九月六日 七日 兩日 於弊店内
秋冬向新製品陳列會
并ニ即賣會

關東織物 京染呉服
モスリン 毛織物 麻布
卸問屋
大橋彌一郎商店
京都五條室町
電長下六〇六番六〇七番

江戸褄模樣
美ゞ志錦紗
九月七日 八日
弊店内
陳列會
染呉服卸商
塚本喜左衛門
京都市烏丸通

冬物特製品發表
ホホエミほぐし
尚美ほぐし
京美秩父
金城秩父
ゼヒゼヒ銘仙
京好着尺
王華友仙
重寶友仙

西陣帯地
平井仁兵衛商店
京都市蛸藥師烏丸西入

朝鮮の印象と批判（二）
各方面からの回答

○日本佛教新聞社長　眞繼義太郎

「朝鮮の產業や教育の治績の舉つてゆくのと反比例して內鮮人相互の心持が日一日、年一年離れて行きつゝあるのではないかといふ風に考へられます。歸京後五年にもなりますので朝鮮の實際を研究してのことでないけれどもさういふやうに見えます、少くとも兩方の精神――心持ちが接近し一致し融合しつゝあるとは思はれません。私の立場からすると內鮮人間を一つにした佛教が興隆することが願はしいと存じます、現在も多少の弘法運動が企てられてゐるやうですが全體から見て九牛の一毛にも足りない、大勢を動かすには足りないやうです。」

○相原悅二郎

朝鮮の統治については、相當の成績を舉げて居るといふてもよい。日韓併合後における、一切の政治的施設は、その以前と比較せば非常なる進歩であることは疑ひない。昔多數の朝鮮人は現在の統治に不滿足であるかも知れぬ。治者が善政なりと思ふて居ても、人民を滿足せしめぬ政治は、決して成功する政治ではない。こゝに朝鮮統治について問題が殘されてゐる。產業の開發についてもなほ餘地がある。これも鮮人本位で企てゝほしい。教育の振興については更に考慮を要する。內鮮融和は頗る困難、然しこれが出來なければ、政治も產業も、教育も決して滿足にはゆかぬ。朝鮮經濟自然を培養せず、これを度外視してなつた國はない。それゆゑに、まづ河川と山とをとゝのふる事が急務である。

○仲木貞一

「一、統治の成績は益々良い事を、讀んだり聞かされたりする許りです。併合の失策は日に月に明かになつて行くのではありませんか？

二、教育も高等の教育は、彼等鮮人には與へない方針だと聞いてゐます。東京へ出て居る彼等の中には、驚くべき頭腦のものがあります。私の教へて居る生徒の中にも一生懸命だからでせう。それを恐懼する事を誰も考へてゐないやうですね、ヤケにさせる事が何か得でも行きますか？

三、融和は困難でせうか。同胞であつた事を互ひによく理解して同等につき合つて行つて初めて得られるでせうが、不可能の事でせう

四、朝鮮へ行つた事はありませんが最近文部省で彼等のみの手で製作した映畫を見て、彼等の技能は內地の不良共が集まつて作る映畫より遙に立派なので、十分將來見込ある事を知つて驚嘆しました殊に內地人よりずつと表情があるので、役者としての未來を多く思はせます。然しこれも馴れたさうで氣の毒です。――然し朝鮮人の生活振の悲慘さや、土地の荒廢振は、眉をひそませるものがあります。以上

○廣池千九郎

內鮮融和が出來ればその精神が世界の平和をもたらすのであります然して內鮮融和は日本の官憲および在留人が從來の精神および態度を改めて道德的に鮮人を愛する事が次ぎに日本の利益の爲でなく鮮人の幸福の爲に朝鮮を開發する事がくてこれを實現するは名總督實に其子の今後永く在任する事によると思考す。」

○帆足理一郎

朝鮮を一瞥して深い感慨の懸い印象は至る處禿げ山の荒廢したことです。私は朝鮮を救ふものは植林だとの感じを今に忘れることができない。森林なき爲に年々大洪水に襲はれ、田園荒廢する。從つて草根木皮に依賴して露命を保たねばならぬ農民の少くないことは眞に氣の毒だ。恰もドイツが普魯西の不毛地を今日綠化したる『樂園』たらしめてゐるやうな徹底的な殖林政策によつて朝鮮八道が綠化に努めたならば、單に赤化的傾向を阻止しうるばかりでなく、それは文化の花と咲誇れて、全鮮の民は福政の德を謳美するであらう。」

○佐々木照山

朝鮮の朝は朝顏の朝なり朝顏五吟以て批評に充つ

統治の實績　朝顏やつひに日の出る方に向き

產業の開發　朝顏や莖よりも根が花の主

教育の振興　朝顏のあす咲くつぼみ頼へけり

內鮮融和　朝顏やすがる垣根にとげはなし

朝鮮の印象　朝顏の赤きをかゆる色もがな

○小笠原長生

小生は近來實地を視察する機會がないのでそれにつきうんぬんする資格がありませぬが然し批評といふことは如何なる場合にでも相當の理屈はつけられるやうに思ひますもそれは實際にはあまり參考とはなりますまい。ましてものには總て順序がありまして決して理想通り運ぶものではありませぬ小生は總督閣下の御方針に滿腔の信をさゝげて居るものですから現在の方針のもとに他共に誠意を以て邁進すれば內鮮人共に幸福を得らるゝは期して待つべしと思ひます。」

○幸島竹松

一、統治の實績に之を鄰接地滿洲に於ける支那人の被統治狀態に比すれば朝鮮人の方遙に幸福なる事は海外にのがれて總督政治をのろふものさへ周知の事實なるべし、よつて總督府が今後財政の問題に考慮せず或る下層階級に屬する者の酒、タバコの無料釀造耕作を許し、かつ下層階級のみを得意とする酒店娛樂場の如き課稅せず彼等をして、眞に統治に悅服せしむるの策を講ぜば貧富の懸隔著しき間にありても統治に一段の光彩をあげうるならんと思料されその實現を翹望しをる者あり

二、產業の開發に相當の實績を收めるに[illegible]李完用氏の如き偉大人物の續出する如く奬勵せば一段の進歩を見るに至らんか

三、教育の振興。適當に施設せられつゝあるものと認む

四、內鮮融和。朝鮮を在住內地人の努力よりも日本內地における當路者有識者等がなほ一層その親善融和に努力しその實績を示すもの多く生ぜん事を希ふや切なり。

五、將來は純然たる我行政區域となし彼我人民に權限差等を設けず自由に往來交通するを得せしめかつ本國人同樣政治に參與せしむる日の到來したらんには精神的物質的に必ず今日より數層愉快たる天地となるならん。」

○加藤久米四郎

統治の實績。從前の文化政策はその實績を舉げたのであるから更に進んで內地同樣の行政組織にまでかへたいと希望する

產業の開發。治鮮方針の第一期ともいふべき源泉涵養時代であつたから產業の開發し充分とまでは行かないけれども鐵道の敷設は段々と實行の域に進み產米計畫も着手せられ鐵田の基本調査も遠からず完成をつげて實木化の時代も間もあるまいしこれで朝野共に事業資金浮及をはかれば如上の實をむすぶ時代が來ると思ふ

教育の振興。外面組織は着々實現して來るが鮮人の個性は餘り抑へ付けないやうにしたい個性抑壓はかへつて個性の敵罪となる個性を基礎にして共存共榮の目的を會得させて貰ひたいと思ふ

內鮮融和。はこのまゝで行けると思ふ、しかし在住邦人在內鮮人が動もすれば極端に排斥する人があるのは憂ふべき事と思ふ。

朝鮮の印象。氣候、風土、人情共に移住したいと思ふ。」

○畑耕一

教師として、また學生として、私は二三の朝鮮人を教へたことがありますが、その態度の徹底的なのに驚きました。私たちの同胞にこうした種族の殖えたことは氣が強いことである。」

○小西和

京城日報創刊の當時は私も時々まづいものを書いた事があります、それが今や創刊二十年に達したのは誠に慶賀に禁じ得ざると共に感慨もまた深甚ならざるを得ません私のこの夏のころ旅行の保養として朝鮮に參り東萊溫泉を訪ひそれから久々振で各地を遊行し更に滿洲に赴いたのです、朝鮮の統治や產業や內鮮融和などについては文句を並べたい事も段々あります、しかしながら明治廿七年の戰役にあたり初めて足跡を朝鮮に印した私としてはその後兎にも角にも朝鮮の進歩發達が着々現れるのを喜ばなければならぬと存じます、解決を要する重大問題が澤山取殘されて居るとして、感謝すべき事も澤山あります。」

廿年の昔と今

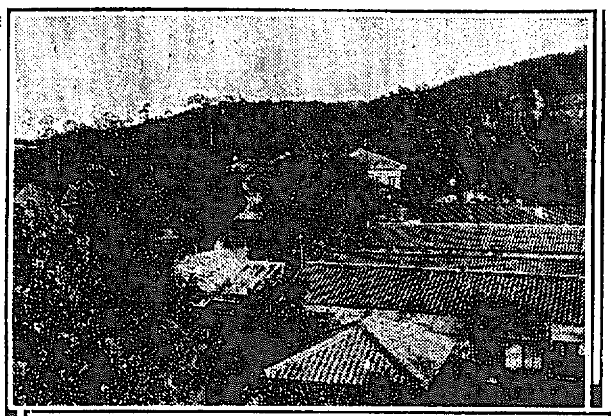
倭城臺の展望

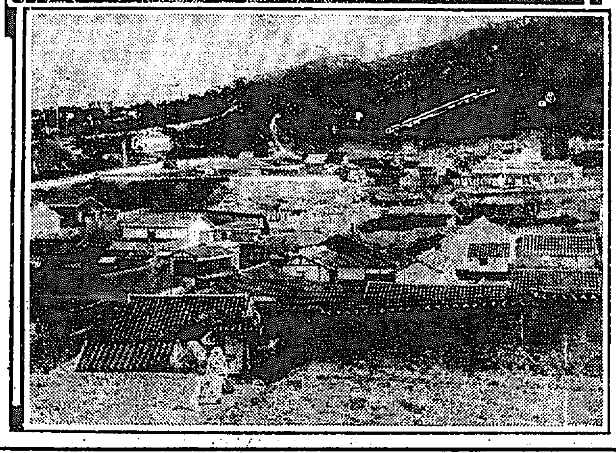
○今こそ東洋一の建築と大きく誇へる總督府新廳舍も、倭城臺の昨年までは頭だしく見劣りがした、しかし廿年の今と昔の倭城臺は雲泥といへ月すつぽんといへ、その懸隔は二尺の曲尺を何本ついでもはかれぬほどのものである

○その時分の統監府は現總督官舍と同じ位置にあつた、とはいへ、大厦高樓でもなくたゞ事務をとるに事缺かぬだけのもの、立てた日章旗だけが漢城の風に威風靡々となびいてゐたに過ぎぬ、改築されて本府廳舍が竣工した時は輪奐の美に人の眼を驚つた今の人心と昔の人心、美の認識にも、實際生活にも、時の流れがもたらせたとはいへ、さてもはげしい隔たりである

○見れば堂々たる大路倭城臺から南山町に通じ、自動車が疾驅する、並ぶ建築物の堂々さ、大都市の街區としてはづかしからぬ處である、樹木細工を開拓しにしたやうなをんどる家の雜然たる町に統監府の一かまえだけが目立つ廿年前とまあ『時』に洗はれゝばかうも變るものか

○春は櫻谷に櫻咲けぶる倭城臺秋は昔の如く紅葉に彩られる倭城臺である、櫻昔の如く、紅葉も昔の裝ひを捨ぬ、たゞ「時」に洗はれた倭城臺上の相に廿年の變遷がみられる――





祝貳十週年記念

京城府旭町一丁目（國田警察士屈筋） 内科小兒科 小村醫院 醫學士 小村榮三 電話本局一六一四番

京城府太平通一丁目二九番地 名艸源一郎 電話光化門五九一番

京城府南山町一ノ一 東京もなか 古代瓦綠せんべい みどり家羊羹 みどり家 電話本局三三三番

京城南米倉町 食料品商 辻本商店 電話本局七五 六四一番

山城宇治產地出張 茶道具一式 宇治屋茶店 京城府明治町二丁目 電話本局四二二番 振替京城二七六〇番

京城府南大門通三丁目 時計眼鏡指輪商 石川時計店 石川庄五郎 電話本局三七七二番 振替京城七〇一〇番

京城府壽町一番地 千山閣書房支店 麻雀製作所 電話本局四一五七番 振替京城二六九三番

浮塵子驅除油研究所 工藤重雄

諸油商 山野商店 京城明治町一丁目 電話本局三八八番 振替京城八三三番

京城府南大門通三丁目 眼鏡調製 竹内時計店 電話本局四壹壹壹番 振替京城壹四壹八五

京城府本町二丁目五三 開正社工作所 電話三二二九番

京城府黄金町二丁目日本生命ビルディング內 花月食堂 電話本局二一七五番

京城府本町二丁目 ㊀ 丸一吳服店

京城府本町一丁目 大阪屋號書店 電話本局 六八四番 長二〇八六番

製品種目 過燐酸肥料、完全肥料 硫酸、硝酸、鹽酸、過燐酸石灰日煙酸、苛性曹達 晒粉、鹽化亞鉛、鹽化石灰、ハイドロサルハイト 芒硝、硫化曹達、次亞硫酸曹達、鹽化滿俺、硫黃 合劑、消泡劑、其他

上記の肥料及工業用藥品を全國諸所にある十三大工場にて多量に製造し精良なる品を廉安に供給致居候間御愛用を乞ふ

東京市丸ノ內 大日本人造肥料株式會社

大阪支店 大阪市東區高麗橋三丁目三井ビルヂング內

京城出張所 京城府南大門通二丁目一番地 電話本局四〇二六番

下關出張所 下關市外彥島町二番地

小樽出張所 小樽市色內町七丁目拓殖銀行內

創立明治貳拾年 拂込資本金參千五百萬圓 （說明書は御一報次第進呈す）

京城本町一丁目（元烏丸跡） 御料理 [illegible]

京城府本町二 ちゝぶや 電話本局 五〇五番 五〇六番 八九〇番

京城旭町二丁目 京喜久 電話本局 七三一六番 二五九五番 三九九一番 別莊 [illegible]

京城明治町二（三越裏） 婦人美髮洋髮結 日本髮 クセ毛直し 京城美粧院 屋敷コト 電本三六五二番

忠清北道清州 米穀商組合 電話二〇八番

忠清北道清州 會席御料理 北一樓 電話三五番

平壤府山手町 福井鑛業所 福井武次郎

平壤酒造組合

平安南道安州 吉田豐

東京火災保險株式會社

資本金 壹千萬圓
諸準備金 八百四拾貳萬參千餘圓

取締役社長 安田善五郎

本店 東京市麹町區永樂町二丁目十番地
支店 大阪、京都、横濱、神戸、名古屋、仙臺、福岡、京城

株式會社安田銀行

資本金 壹億五千萬圓

本店 東京市麹町區永樂町二丁目十番地

頭取 安田善次郎

電話牛込 （四七〇三、四九一六、四九二一、專用 九三二、特 四三一六）（三二九五、四九二二、五七四九、特長 四五二一、四九二三、三一五八）

支店 全國百四十六箇所 （為替貸付受託部專用 五九八〇、九三二二）

共濟生命保險株式會社

契約高 貳億壹千八百萬圓餘
諸準備金 四千百萬圓餘
（大正十四年度末）

社長 安田善五郎

東京市日本橋區鎧橋際
電話浪花 三五五六 五四七八 三五五七 五七七九 三九三五 五八五二

安田信託株式會社

資本金 三千萬圓
東京支店 東京市麹町區永樂町二丁目一番地
電話牛込 六七二七番 七一九九番 五九九八番

社長 安田善次郎

本店 大阪市東區今橋三丁目一番地
京都支店 京都市下京區四條通高倉角
名古屋支店 名古屋市中區南大津町一丁目

帝國製麻株式會社

資本金 參千百七拾五萬圓
製品
各種麻絲及麻織物
消防用高級ホース
麻和洋服地類
家庭用リンネル製品

東京市日本橋北詰

社長 安田善助

販賣所 東京市日本橋區通二丁目
大阪支店 大阪市西區靱北通一丁目
札幌支店 札幌市北七條東一丁目
横濱支店 横濱市本町一丁目
京城出張所 京城府永樂町二丁目

株式會社安田貯蓄銀行

本店 東京市日本橋區本町二丁目
電話大手 六四七、六四八 一九二六、二四八一

頭取 安田善次郎

市內支店 十九箇所
郡部支店 十二箇所
地方支店 二十二箇所

安田商事株式會社

東京市麹町區永樂町二丁目十番地
電話牛込 六四三二番 六七二〇番

社長 安田善助

東京 安田製釘所販賣部
枝光 安田製釘所
函館 安田倉庫
東京大阪 安田運搬部

帝國海上火災保險株式會社

創立 明治貳拾六年
資本金 壹千萬圓
諸積立金 五百六拾萬圓
本店 東京市麹町區永樂町二丁目永樂ビルデイング內
電話牛込（長三四八九番、五九〇六番、七三三〇番、七一三〇番）

社長 安田善五郎

支店 大阪市東區本町四丁目五十七番地
神戸市榮町通三丁目十三番屋敷

出張所 横濱市本町四丁目、若尾ビルデイング內
名古屋市中區南大津町一丁目共濟ビルデイング內
京都市下京區四條通東洞院角明治ビルデイング內
福岡市天神町四番地

株式會社日本晝夜銀行

資本金 壹千萬圓

頭取 安田善四郎

本店 東京市京橋區尾張町二丁目十二番地

營業時間 自午前九時 至午後八時 電話銀座（自一六四七番 至一六四九番）四三六一番 四三六二番 四六五〇番

支店所在地

支店	所在地
神田支店	神田區松住町
日本橋支店	日本橋區青物町
両國支店	本所區元町
芝支店	芝區田町
麻布支店	[illegible]
赤坂支店	赤坂區溜池町
四谷支店	四谷區四谷三丁目
江戸川支店	小石川區[illegible]
本郷支店	本郷區[illegible]
動坂支店	本郷區駒込[illegible]
淺草支店	淺草區雷門
深川支店	深川區[illegible]
品川支店	府下品川町
目黒支店	府下荏原郡[illegible]
龜戸支店	府下[illegible]
世田谷出張所	府下[illegible]
池袋出張所	府下[illegible]
三輪出張所	府下南千住[illegible]
横濱支店	横濱市[illegible]
京都支店	京都市[illegible]
京都西支店	京都市[illegible]
大阪支店	大阪市[illegible]
新町支店	大阪市西區[illegible]
九條支店	大阪市西區九條[illegible]

東京建物株式會社

營業項目
一、住宅月賦建築
一、土地建物擔保金融
一、土地建物賣買紹介
一、土地建物評價鑑定

明治二十九年創立
資本金 壹千萬圓

社長 藪田岩松

（假營業所）東京市京橋區山城町六番地
電話銀座（二七一〇番 三九七〇番）（二五一〇番 一一〇九番）二七八番
支店 横濱支店 天津支店 京城支店
出張所 漢口出張所

東洋火災保險株式會社

創立 大正九年
資本金 五百萬圓
諸準備金 壹佰拾九萬四千餘圓

社長 安田善五郎

本店 東京市麹町區永樂町二丁目十番地（電話牛込六一七四番）
支店 大阪市東區高麗橋一丁目五番地（電話本局三二四八番）

株式會社帝國商業銀行

東京市日本橋區兜町五番地
電話浪花（自四八四〇 至四八四三）五五三七 六二七八 六二七九

取締役會長 安田善兵衛

支店 大阪市東區南久太郎町四丁目

ふたむかしの朝鮮【一】

妻君の總動員で落壁の化粧

今上陛下のお成りて急拵への紅白幔幕

本紙創刊二十周年を迎へるをよき記念にふるい人々の話をあつめて二昔前の京城を回顧してみやう

○

その頃の京城は都市としての施設が全く落第されてゐた、道のまん中を川が流れ溝にあふれた汚尿は人道に流れこむといふ風で臭氣をきはめてゐたそれでもさすがに王城の都であるだけに昌德宮前や光化門鍾路等の通りは可なり廣い道幅に出來てゐた

○

その時代はまだ南大門の城壁が左右につながつてゐて人馬は門をくゞつて通行してゐた、米人コールブランが經營する電車はその狹い門內を走つてゐた、そこに牛馬車人が續々と通るので電車は立往生を余儀なくされる。

○

これではいけないといふので時の阪井技師（現大阪市都市計劃部長）が門の左右の城壁をとり除けて人道をつくる考へで計畫をたてたが李王家の諒解を得る爲に繪を取りけた際の南大門の模型をスケッチして王家に差上げた結果漸く諒解を得て計畫をはたしたといふ苦心談がある

○

今上陛下がまだ東宮殿下時代で御入城遊ばされた際門の繪を取壞したばかりの所だつたから殿下の御通過には差支なかつたが切り崩した跡のみにくさをかくす爲に地人役人は妻君を總動員し夜を徹して紅白の幔幕を縫ひ漸く間に合せた

といふこともあつた

○

鍾路通りや南大門通りの如き立派な道路でも雨の日は道が川となり溺なす勢ひで流れたものだつたそれが爲に道といふ道は眞ん中が高くほんでとても步行に困難した（京城府土木課長岩城信太郎氏談）

岩城京城府土木課長

私娼窟の大征伐

生れ出でた新町遊廓

新町遊廓が出來たのは明治卅七年十月のことだつた、それまで京城には遊廓がなく、府內には至る處に私娼窟があつた、時の居留民團では財源の涸渇に窮してゐたし恰も釜山、仁川の兩地には遊廓が出來てゐたことでもあるので時の民團議員が委員になり料理屋組合長井門榮吉氏等と相談して、新町に八軒の貸座敷を作つた。

○

その八軒といふのは第一樓、京城樓、大黑樓、湖月、双林館、大新樓、南山樓、高進樓等でこの外に花月の支店月花樓と井門支店の二軒が出來た、寺內總督時代又々府內に跋扈してゐた私娼を一掃し蔑視した風紀を嚴重に取締つた、その結果魔窟の女を新町に集中し、この一廓を歡樂鄕とした。

○

大和新地はこの私娼征伐時代に生まれたもので、龍山の彌生遊廓もその時が紀元となつてゐる、しかしその頃の遊廓制度は公娼といひ貸座敷といふ名目の代りに町の料理屋を一種料理屋町の藝妓を一種藝妓とし新町の方を二種料理屋娼妓を二種藝妓とし營業を許可した

○

千葉了氏が警務部長になつてから風紀上私娼窟がはびこり出した、千葉氏はやかましくいふ時代ではない、それよりも朝鮮內地人の吸收につとめなくてはならないからどうしたら商賣は出來るだけ自由に大眼に見のがしてよい、といふのだつた

○

だからそれをよいことにして府內には怪しい魔窟が散在するやうになつたのだ、既部大佐が警務部長時代新町の地域をひろげ鮮人の娼妓も置くことにした、それが今日のカルボ町を作つたはじまりだつた（赤萩與三郎氏談）

遊び人と娼妓心中

鎭海の山奥で

【鎭海電報】鎭海遊廓竝木樓抱娼妓マツコ事林秋出（廿）は去る廿日の未明遊び人三島彌太郎（三一）と去る二十六日夜來逃亡し搜査中の處去る廿日遊廓附近の奥地なる守山里といふ處で心中をなしをるを發見直に所轄署に屆け出たり

百五十圓拐帶

府內本町一丁目五一メリヤス商伊藤信雄方雇人林炳鎬（二〇）は去る廿日主人の命を受け十八銀行支店に預金に行く途中百五十圓を拐帶逃走したので目下嚴探中

悲壯な農民歌合唱

木崎農民校愈々落成式

【新潟電報】新潟縣木崎村小學校落成式は一日午前十一時より擧行農民旗をかざして集まれる小作人約二千名悲壯なる農民歌の合唱に式ははじまり賀川豐彦氏等の祝電披露布施辰治氏の演說に移つたその

婦人講演

東京婦人界の闘士東京外國婦人クラブの幹事エッチ、イ、コレマン夫人はセウル、ウーメンクラブの招聘を受けて來城來る三日午後三時より與花學堂の講堂において婦人問題に關する講演を試みるはず

群馬の大雷雨

負傷者一名　損害莫大

【前橋電報】昨夜七時頃群馬縣一帶にわたり大雷雨あり人家二棟全燒し消防一名重傷し電線も切斷された晴黑となり山手地方はこぶし大の雹が降り桑園百五十町步被害を受け損害多額の見込みである

痴情に狂ひ妻を斬つて縊死

危ふく逃れた幼兒

【滿州電報】滿州那加樓面蓮洞四五三鄭昌昂は精神に異狀を呈し十余日前から斷食して卅日のあけ方自宅でソンドルで妻金氏を殺害しその足で同所から約一里を離れた南一面斗山里、親族某方にいたり就寢中の同家を叩き起し上り込み口ばしつてゐるのを屆出でにより加德里駐在所巡査が同日午前十一時半頃、その家に向つた處、鄭昂は極力抵抗し巡査の隙を見て附近山中に逃げ込み若松の幹に自分の上衣のひもを引きさきてひつかけこれで縊死をとげた、同人宅現行現場は加害者鄭昂は被害者金氏を格闘の末、うつ向けに押倒し食刀を持つて首筋を滅多切りに切つたものらしく同人等には七歲の男の子と四歲の女の子と四人暮しで子供等も現場に居合せてゐたが、いち早く逃げだしてゐたため無事であつた、凶行の原因は痴情關係らしい

ポ國訪日機大馬力でチタ着

三四日中に所澤へ

【チタ電報】先にチェッコ國プラーグ附近で機體大破し一時中止してゐたポーランド訪日飛行のオルリンスキー中尉は捲土重來の勢ひで八月廿七日ワルソー出發卅一日チタに到着した然して九月一日ハルビン着、所澤には三、四日頃到着の豫定である

平澤の追悼會

解散で檢束騷ぎ

警官連と衝突して雜沓した震災三週年

【東京電報】高等自由勞働組合では一日午前九時本所松倉町キリスト教青年會館の廣場で震災の犧牲者平澤計七等の追悼會を開催したが屋外無屆集會として解散を命ぜられ會員と小競り合をなし十七名檢束され更に右の流れは荒川放水路附近に向つて進行中各所で三々伍々に檢束され何れも原隊にて取調べ中

松島事件

公判は來春　豫審終結近し

【大阪電報】松島事件もいよいよ豫審の終結が近づいて來たが廿三日中には最後まで殘つた收容者安藤免が保釋許可さるゝ模樣でそれと同時に各被告の最後の訊問に入るらしく野頭として來たる六日岩崎勘氏の訊問あるはずで豫審の決定は十月中旬頃となるべく公判の開廷は多分來春三四月頃となるだらうといはれてゐる

三年に一度と頑張る文相

神宮競技で怒り出し學校へ嚴しい達し

【東京電報】明治神宮競技會の問題につき文部省は一日文相次官以下各局長等多數集合し長時間運動係長事務官等と協議の結果學生を參集せしむるは

一、學業の支障を來すこと
二、多額の費用を要すること
三、訓育上支障を來すこと

の三ケ條の見地から三ケ年に一度と決するにあらざれば學生の參加を認めぬことに決し省內運動係長の職として大要左の趣旨を聲明せしめ全國各學校に訓令を發することゝなつた

神宮競技會が民間團體たる神宮體育會で行ふことゝなり目下準備を整へてゐるが學生の參加に關し本年度は從來通り參加自由とし來年度から改めて文部內務兩省交涉の上協定することになつてゐると傳へられて居り文部省は此の案を既に否認したものと稱へられてゐる模樣であるが文部省は最初から言明せる通り三年一度と云ふことを豫め決するに非ざれば本年度も學生の參加を認めることは出來ないのである

苦熱から涼味へ食堂車の早變り

鮮鐵が成功した冷却裝置

來年から全線に採用

食堂車は炊爨の煙の侵入を嫌ふので常に窓を締切つてゐるため外氣の温度より十度近くも暑くなり汗と食物がゴッチャになるといふ苦熱地獄を演ずるので鐵道局では獲て冷却裝置を研究中であつたが八月廿一日試驗の結果豫期以上の好成績を收めたこの裝置は新鮮な外氣を强力な扇風機で冷却室に吸込み水槽を迂回して天井裏から車中に送り込むものであるがこの方法を執ると外氣より室內の方が十度近く温度が低下しこの設備をせぬときより十度以上低下するさうである

鐵道局では釜山奉天間の列車にすでに試用中で明年から全線の食堂車に設備することゝなつた

蓮沼二木兩氏入城す

汗愛運動參加のため

一日から五日間高等商業學校で開かれる修養團の汗愛運動の講習會には松村外事課長以下ねとまりして參下してゐるが修養團の幹事長蓮沼門三氏と二木謙三博士は講習會の指導にあたるため一日午後七時着南行列車で入城した

金君と直子さん

樂しい音樂の旅

音樂のリズムを通じて太郎生まれの韓樂家金文輔氏と愛の契りを結んだ音樂家金直子さんは太郎の夫君の實家で純朝鮮式の結婚を擧げ一日朝連たつて入城した、不日京城で音樂會を開いたのち二人は相携へてイタリーに向ひ音樂研鑽の旅にのぼると

第三回全鮮野球

爭覇戰成績表【一】

（イ）チーム打擊成績

チーム	試合數	打數	得點	安打	壘打	二打	三打	本打	犧打	盜壘	三振	四死球	打擊率
龍山鐵道	2	34	3	12	13	1	0	0	3	3	2	1	0.353
全全州	3	114	21	26	30	6	0	0	4	11	15	10	0.268
慶熙	3	104	19	26	25	2	1	1	5	19	17	13	0.240
三菱（兼二浦）	1	35	2	6	6	0	0	0	1	4	8	2	0.171
全成興	1	30	1	3	5	0	1	0	0	0	10	2	0.167
釜山鐵道	1	30	4	3	3	0	0	0	0	3	4	7	0.100
大邱	2	56	5	1	3	0	0	0	4	3	11	7	0.019

（ロ）個人打擊成績（打擊率零は省略）

選手名	チーム	試合數	打數	得點	安打	壘打	二打	三打	本打	犧打	盜壘	三振	四死球	打擊率
大井	（龍）	2	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1.000
兒島	（龍）	2	4	1	2	3	1	0	0	0	0	0	0	0.750
李	（成）	1	4	1	1	3	0	3	0	0	0	1	0	0.750
重田	（慶）	3	11	3	3	8	0	1	1	1	2	2	1	0.729
淵干	（龍）	2	3	0	2	2	0	0	0	1	0	1	0	0.669
今岡	（龍）	2	5	0	3	3	0	0	0	0	1	0	0	0.600
關	（龍）	2	4	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0.500
橋本（賢）	（全）	3	15	2	6	7	1	0	0	0	1	1	0	0.467
小林	（全）	3	12	2	4	5	1	0	0	2	0	0	1	0.416
宮本	（同）	3	13	3	4	5	2	0	0	1	0	3	2	0.385
高橋	（慶）	3	13	1	4	5	1	0	0	0	1	3	0	0.385
松尾（捕）	（三）	1	3	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0.333
松尾（守）	（三）	1	3	0	1	1	0	0	0	1	0	2	0	0.333
柳	（全）	3	13	3	3	4	1	0	0	0	0	2	2	0.308
松本	（全）	3	15	2	4	4	0	0	0	0	1	2	0	0.267
熊代	（龍）	2	4	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0.250
魯	（成）	1	4	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0.250
小谷	（三）	1	4	0	1	1	0	0	0	0	1	2	1	0.250
北原	（釜）	1	4	1	1	1	0	0	0	0	0	2	0	0.250
木下	（釜）	1	4	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0.250
金光	（成）	1	4	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0.250
鈴木	（三）	1	4	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0.250
芋川	（三）	1	4	0	1	1	0	0	0	0	2	0	0	0.250
槇山	（慶）	3	12	1	3	3	0	0	0	0	2	1	1	0.250
坂本	（慶）	1	4	0	1	1	0	0	0	0	1	2	0	0.250
指山	（全）	3	13	4	3	3	0	0	0	0	3	3	0	0.231
增谷	（慶）	3	13	6	2	3	1	0	0	0	6	0	2	0.231
鈴木（敬）	（慶）	3	9	3	2	0	0	0	0	1	3	1	3	0.222
西村	（龍）	2	5	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0.200
片岡	（三）	1	5	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0.200
吉田（幸）	（釜）	1	5	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0.200
日置	（慶）	3	12	1	2	2	0	0	0	0	1	4	3	0.167
鈴木	（慶）	3	13	2	2	2	0	0	0	0	2	1	2	0.154
洪	（大）	2	7	1	1	1	0	0	0	0	0	1	1	0.143
土屋	（慶）	3	10	0	1	1	0	0	0	2	0	3	0	0.100
松本（幸）	（全）	3	11	3	1	1	0	0	0	0	3	1	1	0.091
田中	（全）	3	11	2	1	1	0	0	0	0	2	0	2	0.091
植本（龍）	（全）	3	11	0	1	1	0	0	0	1	0	3	3	0.091

爭覇戰を顧みて

數字から見た驚くべき進步

增加した女のファン

攻守共に光る全州

わが社主催第三回全鮮野球爭覇戰も卅一日午後六時十五分平和の女神百鳩が訓練院原頭に飛翔して戰雲漸く收まつた◇打つ走るの野球技が、

本社のこの爭覇戰によつて全鮮的に進步と向上を促したことは今靜かに記錄をみつめて、余く疑ふ事は出來ないと思ふ、これをチームについて云つてみればオール成興は通年守備に打擊にすきが多く、例へこれが北鮮選手の代表チームとしても大會に於ては、未だもつて優勝候補と期待するものはなかつたけれども、本年同チームの成績をみるに、大敵全州に一敗地に塗れたとはいへ、前年からみると格段の進步をみせ、よく打ちよく守つたものである◇

打擊率は一割六分七厘を示して第一回戰敗者の中では最も優れてをり守備率では殊勝を期待された龍山鐵道の七割三分八厘に優り七割八分四厘の成績をみせてゐる打擊に於て振はなかつた釜山鐵道も守備に於ては八割八分六厘の優秀さを誇つてをり、

昨年來一躍全鮮の覇をねらつて百練餘念なきオール全州は來年に至つていよいよ光彩を添へ打擊は二割六分八厘守備は九割二分二厘で何れも七チーム中第二位を誇る樣になつて來た

一方又ボールファンの上から進步を計るとその數に於て或は應援の態度、言辭の上に深い理解を認め得るのである殊に女性の觀衆が二日間の延人員約七百人に達するからみても、いかに廣く深く野球技が浸潤されてゐるかゞわかる◇

而して第三回爭覇戰は又全鮮的の幾多のレコードを造つた入場式の壯觀に於て、觀衆の數に於て、場內の秩序に於て我らはまことに喜びに堪へないのである

メガホン

慶熙對全州の優勝戰に京中の倉田先生はスタンドに尻が落ちつかず我軍の應援團リーダーとなつて選手を激勵し此の一戰にありと怒ら應援團が▲凱歌が慶熙軍にあがり名譽の優勝旗や數々の優勝カップを京中宿舍に持ち歸るや終に歡びを押へ切れず中でも一番大いビールを大日本ビール寄贈のカップや、石井カジマヤ寄贈の大カップにビールをなみ〳〵とついで一氣に吞み干したと▲本社招聘の石井顧問は元山のファンから招聘を受けるやら所々方々からゴルフのコーチを依賴されるやらで夜も日も目がまはる忙しさ▲西町のファンから『鮮軍の不平も鮮代表三菱軍の奮闘を賞めて旭となへず堂々と戰つた西鮮の雄三菱軍の態度には我等は泣かされた來年の奮闘を望む』

策成る

中央衛生組合の活躍

これが襲來に備ふべく……準備をとゝのへてゐるが鍾路署と協力豫防、消毒は無論のこと……上に事務所を置く中央衛生組合……

島大地震

【リスボン電報】ホルタにおける……知事は一日內務長官に……

面目一新する溫陽溫泉

巡査の憤死

に暴行

福井氏歸朝

【東京電報】

京日案內

五號活字十五字詰五行一回壹圓五十錢匿名ハ壹回毎ニ貳拾錢增料金ハ前納ノ事

肺病 に百藥効なくお困りの方に自然が巧妙にも惠めるカワウソのキモの御服用を是非一度御勸めします高價正品實費分讓 釜山土城町三丁目一 塚本榮三郎

古本 ◎御報次第即刻參上 ◎高價買入 是非御試驗の上御用命の程 京城本町二丁目 豐吉堂書店 電話本局二一九五番

店員 內地人身體强健廿才位迄の者二名入用本人來談 保證人を要す 市內確實なる 京城本町二丁目 丸一吳服店 電本六三五番

尺八 琴古流尺八教授 好時機は今です 尺八多數あり 出張教授 自宅 櫻井町小學校前 明治町 松本蘇泉

外交 員男女不問勤勞力ある青年募集 報酬希望者は午前中左記へ 京城蓬萊町一ノ五六 鍾路食堂內 但し裏口より入來

被雇 度し高等女學校卒業事務並に英語に經驗あり女子事務員として採用くださる會社商店に被雇度し 孝悌洞三五、金慶根樣方 林

被雇 度し年三〇にして記帳及計算事務に多年經驗あり至急報參上 姓名在社

店員 內地人十六歲より二十一歲迄二名至急入用 履歷書持參 木浦府大和町 履物問屋 おぎの履物店

恩給 【年金證書】擔保融通最長期低利即時 本人直談 京城竹添町一ノ二四 西大門署前停留所小學校裏 電話光化門一八四三番 長壽商會

蒲團 綿特價提供四八〇、四〇〇、三八〇 市內御一報次第見本持參 京城本町二丁目 ちゝぶや

銘仙 本場秩父夜具地新荷百反限り提供いたします特價一反十圓で五 京城本町二丁目 ちゝぶや

女給 入用 本人來談 漢江通六 中央亭支店 電話龍山五六

至急 二間程の貸間を求む（葉書通知）本社內案內係

讓店 臨時引上に付讓渡したし御入用の御方は至急御來見ありたし 京城府本町貳丁目七十三番地 裕興福 翠商

ほね つぎ うちみ くじき 治療 明治町壹（四ツ辻）鍵化病院隣 當地開業明治四十二年 荒川仁詩館 電話本局二九六五番

恩給 年金證書擔保最長期低利即時融通 京城府西大門町二番地 電話本局二六三三番 西村商會

電話 ◎高價買入◎公債證券各種買入 ◎商品券 ◎電話擔保融通 明治町二ノ二 電話本局一八六二八番 ◎兒玉取引所兩替店

高級 社員募集

讓店 付き讓る 櫻井町

特約店（資金少額） 販賣容易努力した丈け月收百五十圓 どこでも一個以上必要の新案特許文化炭櫃 申込順に詳細送 名古屋市中區 電話南局二八九四番 丸八

義手足 ▲義手足元祖 如何ナル不具者モ又キズイ病モ最新術應用ニテ治ス 高野義肢製作所 京城本町一丁目

名古屋ホテル ◎實費的經濟主義を信條とする 客室は西洋式及び日本式の設備完全

ポンプは酉島
大―揚水量
小―動力費
有―既ニ定評
無―故障絶對
小型六吋迄ハ有名機械商店ニ在庫アリ
藤田鑛業株式會社 酉島製作所京城出張所 京城黄金町二丁目七十一番地

北島醫院 內科胃腸病 腦神經科 京城本町三丁目十八番地 電話本局三二七四番

魚釣具 投網 朝鮮水產共進會銅牌受領 朝鮮副業共進會銀牌受領 京城永樂町二丁目 吉備商會 電話本局四三八番 御小賣共御申越次第定價表進呈

國產石油 揮發油 燈油 輕油及發動機油 機械油及グリース 燃料重油 ピッチ及アスファルト
品商標
日本石油株式會社 本社 東京丸の內 販賣店 東京・大阪 下關・小樽 柏崎・土崎

DUNLOP

日本の道路に適する樣造られた國產ダンロップ

途上【31】

宮崎光男作
梅津星耕畫

(前略)

翌る朝、須美子は臺所での物音に眼を覺ました。まだ瑠璃色の戸外は暗かつた。寢足りない眼をしばしばやりながら、臺所に行つた。

そこには、佐々山のお米を磨いでゐる、とても滑稽な姿が見出された。向ふ鉢卷をねぢ上げて、手拭地の襦袢のお尻を端折つて、中腰で、それで絶えず、お尻をむくりむくりとやりながら、鼻唄高らかに、手先を回轉運轉さしてゐるのである。

『お蔭でわたし、すつかり眼が開いて、ありがたかつたわ。でも、わたし磨いでよ。悪いわ。』

須美子は、磨ぎ桶をもぎ取るやうにした。

『なァに長い間の獨身で、慣れたこつた。やれる時には、僕がやるさ。寢て給へ、ねて給へ。』

裏行きは可なり深かつたが、その幅は、ちやうどこの長屋の一軒々々の幅と同じに區切られてあつた。それがこの長屋中の野菜畑であるといふことは、須美子にもすぐわかつた。そしてさういふ畑に、ちよいちよいと、草花類の植てあるのを見ないではなかつたが、大部分は野菜の青味で埋まつてゐた。それが須美子に、この長屋の實際的生活を思はせると同時に、さういふものすら植はつてゐない佐々山に隣するはだかの畑が、佐々山のあわたゞしかつた獨身生活の過去を思はせた。須美子はこれから、せいせい、花類を植やうと思つた。野菜だなんて、そんな、心に潤ひを惡まないものをそだて

寫眞は 本町一丁目の 渡邊寫眞館へ 電本三九二

澁だなんて、そんなもののあつて

『なァに、突發つてつた方がましなんだがね。』

佐々山はペロリと舌を出して、澁のある場所をあごで示した。なるほど、六疊の格子窓の下のところに、便壺が埋てあつて、かすかすの水に、鐵魚が二匹ほど浮かんでゐた。

佐々山は須美子の手を振り拂つて嘆いて、

『こらしよッ!あらしよッ!來たえッささッさい!』

と、聲調も一段高らかに、身振も一際あざやかに。――で須美子は、再び、ぷつと笑ひこけてしまつた。

『だけど、なんて飾のない、可愛いところのある人なんでせう。三十五だつてのに。やつぱし、わたしなんかが來たのを、心から喜んでゐる顔もあるんだわ。』

須美子はまだ、こみあげて來るをかしさを殺し得ずにゐた。時々思ひ出し笑ひにかられながら、さう獨語して裏口に出た。そして、裏木戸のそばにしつらへられた雨ざらしの洗面所で、あつさりと顔を洗ふと、木戸をあけて、すぐその外に瀕はつた裏通に出た。そこにたゞずんでぢつと、あたりに眼をくばるのだつた。

この道との境を畝い黒筋の欄で斷つたそとは、野菜畑だつた、と見たところで、どうなるものかと思つた。

野菜畑から畝い畦路を隔てた向ふに、白楊樹が列並を揃へて、空をつらぬくやうに、すくすくとのびてゐた。そのせん端の嫩葉が、今湧き出でた陽光を浴びて、きらきらと光りはじめた。この榮光に充ちた白楊樹、それは、その根つこのところに油繪の家のやうな美しさで建つた一等官舍の、その美しさを一際美しく引立てるための羅列であり、同時に、この見窄らしい九等官舍への視線を遮るための羅列であるといふことが、ひとりでに讀めるのであつた。がとにかく、そのもつ意味は別としても、そのもつ美しさには、須美子も、すがすがしい快さを覺るのだつた。

『須美ちやん、ぢや、味噌汁だけは君にお任せだ。僕はこれから、金魚池の水を取り替るからね。』

佐々山はさつきの姿のまんま、跣足におつて、赤錆の出た古バケツをぶら下げて、須美子の側に來てゐた。

『えゝいゝわ。引受けてよ。』でも

京城明治町二丁目 中央婦人科院 院主 衣笠茂 電話三三四〇番

京城本町二丁目(朝鮮銀行通) 滿田齒科醫院 電話本局三九一四番

學藝界

◇川柳結課題 移民(百樹選)女事務(除念坊(立話(孔雀選) 以上各題五句。雜詠句數無制限(寶六選)投句は京城永樂町二ノ二四 向田寶六宛(誌代十錢)

◇紫式部影前獻供和歌 近江國石山寺では月見にあたる九月二十日まで兼題『湖上待月』『月夜旅行』各一首をつのつてゐる。(料紙は色紙短冊)

◇埼玉縣人會 目下來城中の埼玉及埼玉縣人社々員北山渡邊兩氏のため近く歡迎會を開く。

◇江口朝影郎氏(俳人)元山府外松興里五三に居を入した。

◇小川赤良氏(同)大邱に轉地療養中の處全快、平原に歸宅。

◇久岡ハ九堂氏(川柳家)雷音と改號した。

推選編選者の感想等豐富、編輯は岩山牧水氏(五十錢靜岡縣沼津市本字南側創作社)

◎みづゑ(九月)原色版には水繪シシリー風景(デユフイ)同批杷(後藤工志)油繪椿、萬鐵五郎)を掲げ文章には獅子窟寺の藥師(坂井犀水)ほか數章に插繪も掛くない。頽誌中の白眉(八十錢東京本郷區元町春鳥會)

◎睦月(九月)俳句雜誌東京市外上落合其社▲川柳よのころ(八月)評釋川柳その他……十五錢岐阜市元町二丁目其社▲寶藥之世界(九月)フラン慘落與相その他…五十錢東京芝區櫻田備前町其社▲印刷雜誌(八月)五十錢大阪市南區上本町二丁目大阪出版社▲刀劍研究(九月)五十錢東京下谷區茅町南人社▲朝鮮齒學雜誌(八月)五十錢朝鮮總督府醫院內朝鮮醫學會▲利殖及投機(八月)四十錢東京京橋區宗十郎町其社▲教材集録(九月)五十錢東京神田區猿樂町南光社▲日本魂(九月)三十五錢東京京橋區木挽町一丁目其社▲談文朝鮮農會報(八月)三十五錢京城黃金町二丁目其社▲眞宗世界(八月)五十錢東京芝區櫻田備前町大日本眞宗宣傳協會▲教育時論(八月二十五日)東京麹町區三番町開發社

京日川柳

井上劍花坊選

題『友』――(五)――

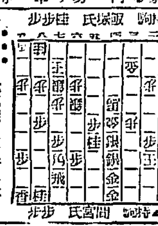
◇新義州 米の家 つれづれに友達の名をかいて見る
◇京城 智鵬內 意氣の合ふ友人親の氣に入らず
◇兼二浦 志角坊 うちあける友といふのは一人なり
◇京城 水車 爭友は一人も無くて友多し
◇京城 光照寺 なつかしき友よと抱いて盃を擱め
◇京城 盛雅朗 友人のすこし儲けた話なり
◇京城 汲水 たそかれにことをたのむと云ふ
◇龍山 秋外 笑ふ日もあらうと友はいふてくれ
◇京城 大丹坊 貴顔を避けて團扇を友とする
十客の一 京城 蝶扇坊 借りる時親友といふ世辭が要り
十客の二 京城 鳥蝶 友達をいふて居られぬ事になり
十客の三 平原 茨花 友嫁ぐ悲しいやうな目出たい日
十客の四 仁川 ひで子 明らかに衝突く友を淋しがり
十客の五 步七八 四記 友達の女房からは褒められる

將棋新手合(五)

於東京市日本橋區蠣殼町一ノ四 青品木將棋所

飛落 ▲六段 坂塚勘一郎(東京) ▲初段 間宮純一(東京)

(局は前號指了の局面)



△三四馬▲六四桂▲同銀▲三六步△同步▲三五步△四六金▲同銀△六七馬▲九五角△七三桂打▲五八飛△四五步▲五七銀△九四步▲八六角(以下次號)

對局者の感想

△坂塚六段曰く 駒損になるが三四馬と逃げて自重した

▲間宮初段曰く 三五步の時に強く四六金と取られたのには閉口したなにもしず九五角と出る方がよかつた

將棋木七段講評

◎下手方三六步は悪手である九五角七三桂打七五步九四步七三角同銀七四步六四銀七六桂と指す處である

◎上手方四六金は强き手で良い手である

總督府新廳舍落成記念川柳募集

朝鮮川柳會主催

五百萬圓と十年を費した朝鮮總督府新廳舍新築記念のため朝鮮川柳會の主催で懸賞川柳をつのる。選句は川柳きやめた五十一號として十月一日落成式當日の來賓一千餘名並に投句者(一組へ一冊)へ配本する由。規定は次の通り

題『朝鮮』一組五句。一人幾組にても隨意。
選者 柳樽寺師左衛門氏。
入花 一組十錢。
賞金 一等十圓、二等五圓、三等三圓、以下十八等まで
締切 九月十五日
投句 京城大島町三二きやめた川柳社柳田螢月宛のこと

新らしい出版物

內線工事一斑 岡部驍治述

電氣技工員講習録の第四編東邦電力會社の屋內電氣工事に從事する電工の講習に便するため編述したものであるから工事方法等は多少他地方のそれと異る點はあるが一般的であるのを特色とする。附表圖表等また用意周到(一圓六十錢大阪北區堂島中二丁目電氣之友社發行)

◎詩歌時代(九月)形式の發生と傾向(川路柳虹)眼に訴ふる短歌を嫌ふ(岡野直七郎)ほか短歌散文時評藝術民謡俳句長詩および其の

讀者から

▲高女三年程度の英語復習をして下さる方はありませんか(貞金町お願女)▲新町〇の家さん一週一回ぐらい醫院の掃除してはどうです附近の者は迷惑してゐます(黑ン坊)▲十三日午後六時五十五分龍山驛一二等待合室でモス風呂敷包を間違へてお持ち歸りのお方樣龍山か永登浦の驛までおとゞけ下さいませ(永登浦本間)▲慢性の淋骨神經痛で困つてをります快癒實驗の療法および姓名を(三九女)▲十四日午前八時永樂町村上病院前で中村とほつてある黒色水牛の印形並に金若干の入て居る市滑形の皮製錢入れをひろ明治町の交番に屆けてあります至急お受け取下さい(專賣局板橋生)▲十三日本町四頭痛生に生きて居る人間なら嗚きもする笑ひもし又慾ひもするよ人にはおく趣味があるそんなに頭痛がするなら擲十瓶でもかぶつて耳でも塞いで居るがよろしいそれとも何んならめつたに人の來ない火葬場の附近にでも引越したらどうです(小供長屋)

色白くなる
色黒き方赤き方ニキビソバカス日にやけた御方は三錢切手封入御手紙下さい色白く美しくなる良藥を封書にて御知らせ致します 東京本郷二丁目六番地久保とも子

毛を生せ
◎メデカル療法進呈

米國醫學博士齊尾先生數年間苦心研究の結果 毛生藥ヨダサンと云ふ原料藥發明す 男女ア…ベキ所に毛 …無人又は禿い人今迄外の藥効無き御方お困りの人も安心 …た本を送る

演藝案内

喜樂館 三十一日火曜日ヨリ 三大俳優名監大興行
日活會社俳派特作大時代劇 刀下の白痴 六卷 主演 兒島三郎、櫻木梅子、市川市丸、辻峰子
パテー社提供 宇宙粉碎的大哄笑映畫 アンシエテッド、エキチピータス映畫 大島活劇登る總雪のアルプス 七卷 好漢ダクラス マックリン大脫線珍演
話日活會社新劇部超特作 原作陸軍中將 西川虎次郎閣下 監督三枝源次郎 軍事活劇 忠勇義烈 吉岡大佐 八卷 南光明、浦邊粂子、山本嘉一、市川春衛 外福岡縣聯隊應援新劇部總動員

黃金館 東亞 共聲 九月一日より三日間限特別大興行
パラマウント會社特作 珍妙喜劇 百八通 全一卷
ユニヴアーサル會社特作 ジンミー、ブレー主演 大活劇 曲馬團の旋風 全五卷 主演輕快なる馬術は日東男兒をして狂喜せしむ
英國皇帝皇后兩陛下天覽 各宮殿下御台覽大映畫 獨逸エメルカ會社超努級作 大東洋史 亞細亞の光 全十卷 解說者 南 敏夫
本年六月末京城公會堂に於て公會三日間大入滿員を續け、總督官邸に於ては總督閣下始め各高官の當讚を受けたる…千古不滅の大帝王釋迦牟尼の比類なき大東洋史…古今の偉人、大聖釋尊の誕滅迄を映畫化せるものなり 主催 財團法人朝鮮佛教團

中央館 マキノキネマ 八月三十一日ヨリ錢場納涼大興行
聯合映畫藝術家協會特作 大喜劇 本漸 八公 全七卷 五九郎主演
喜劇界の覇王 大フオックス社超特作 監督ヘンリー・オツトー氏 美と持とローマンス 名花メリー・フイリツピン嬢主演 女神の大宮殿 全七卷
マキノプロダクション超特作 原作御色監督 高見貞衛氏 時代劇 大劍戟 狂へる魂 全六卷 武井龍三、渡邊綾子主演

大正館 九月一日より 蒲田名花競演週間
寶塚海上スポーツ 一卷
ウアイタクサフ映畫アルパート、イースミス提供 男性美大技擊 巨腕揮れば 五卷 ウイリヤム、ダンカン氏主演
松竹蒲田特作映畫 散文詩 福田正夫原作 池田義信監督 死の子守唄 八卷 新井淳、奈良眞養、栗島すみ子主演
蒲田撮影所超特作 落合浪雄原作 宗務監督 江戸情話 八百屋お七 七卷 柳咲子主演 押本映二、野寺正一、中濱一三共演

祝貳十週年記念

忠北清州清水町一番地 銘酒乃風 釀造元 五十嵐逸作商店 電話四三番

忠北清州本町三丁目 ハヤマタ商會 電話三〇番

忠清北道清州和生町 川島材木店 電話五七番

中樞院參議 忠清北道評議員 正七位 閔泳殷 忠清北道清州西町 電話五四番

忠清北道清州 清州俱樂部 電話一四二番

忠清北道清州 清州郵便局長 松尾得一

菊の露、さこ娘、清泉、燒酎 釀造元 高見酒造場 忠北清州 電話四四番

新幕郵便所 所長 下川喜三郎

新幕公立普通學校 職員一同

新幕シンガーミシン會社 主任 川瀨新三郎

新幕公立尋常高等小學校 校長 橫山德一

新幕片倉組林業部 主任 藤澤俊二

瑞興郡廳 郡守 金普鉉 庶務主任 洪河奎 財務主任 野口武雄

瑞興刑務支所 所長 松井石太郎

瑞興郵便所 所長 岡崎貫一

瑞興警察署 署長 和田良一

瑞興邑 公醫 齋藤淨造 電話一五番

金川郡廳 郡守 金成允 庶務主任 橋本勝治 財務主任 阿部篤

金川警察署 署長 山田一二 外職員一同

金川公立普通學校 職員一同

南川公立普通學校 校長 白壁嘉莊 外職員一同

南川土木出張所 所長 尾川照策

南川郵便所 所長 津谷啓次

南川警察署 署長 谷村李次郎

汗浦公立普通學校 校長 日置 外職員一同

汗浦郵便所 所長 平野鐐一

平山郡廳 郡守 劉動變 庶務主任 渡邊吾平 財務主任 吉田基

株式會社 平壤魚市場

平壤 朝鮮電氣興業株式會社

平壤 大日本製糖株式會社朝鮮支店

平壤互餐會

京城府明治町二丁目 印章彫刻 美術名刺印刷 版木彫刻 八谷四海堂 八谷次郎 電話本局二二一八番 振替京城四二三二番

京城府漢江通り 有馬組出張所 電話龍山三一七番

京城府青葉町 朝鮮製綿會社 電話龍山一二六番

京城府明治町二丁目 セーウル毛糸店 電話本局二七九番

京城府岡崎町 東洋塗料株式會社 電話龍山八三二番

京城府岡崎町 朝日石鹼株式會社 電話龍山三六四番

京城府漢江通十一 津田組 電話龍山六三九番

京城府漢江通十一 誠商會 電話龍山一四五・一〇七番

石崎材木店 京城支店

京城府漢江通十一 白坂組 電話龍山二〇七番

經濟欄

二十週年紀念號

京城日報 夕刊

評議會で一採せん[illegible]

【東京電報】若槻首相に西園寺公訪ね破壞的態度の[illegible]

[illegible]けは容易ならず、强[illegible]んとするにおいては[illegible]議論ぶつ勝すべく[illegible]されてゐる

外交委員長代理に

【北京卅一日電報】外交部では[illegible]カラハン大使の職執を永く續いてゐる[illegible]

辭令

遞信技手（七等） 田淵勤吾

[illegible]總督府醫院醫官 佐藤[illegible] 師範學校長 赤木萬二郎 大邱へ出張を命ず 道立醫院醫官 村田美喜雄 同 田中秀穗 平北道立滿州醫院在勤を命ず（以上九月一日附）

總督府 精蔘 發賣元 貴生堂藥品店 京城本町二 電本一三八

○ 陸軍大臣 宇垣一成

怪寫眞事件を司法省から公表

相當に詳細を極めた內容 首腦部會議で決定

【東京電報】司法省は卅一日午後一時天長節にもかゝはらず木田、林、兩次官、小山檢事總長、泉二、立石兩局長および小山檢事總長等次官室に集合し怪寫眞事件に關する公表の範圍、日時等につき、愼重協議を重ねた結果、『世論に鑑み又司法部に對する疑惑を除くため出來るだけ急速に事件の顛末經過を公表する』を認むるのみならず、まだ、捜査中に係はすでに重大な政治問題化してゐるものであるから公表範圍は政府當局の諒解の上、江木法相の決裁にまつこと、一に意見の一致を見五時散會した、右によつて林次官は一日午前中江木法相に對しこれまでに調査し得た材料を報告し公表範圍の決裁をまつて發表をなすことゝなつた、公表の範圍は、

一、減刑の奏請をなした當局の處置は當時妥當なるを認められたもので昨今これを問題とする慣窟の那邊にありやを疑ふ

二、未決、既決の刑務所に於て朴烈を優遇し殊に兩人の結婚に付當局が諒解したる事は世人を愚弄する虚構の宣傳である、

三、事件は尚ほ捜査中に屬し犯罪を構成すとみらるゝ點

等につき、第一、第二は說明の必要を認めず、第三は公表不能のものので

一、立松豫審判事が同寫眞を撮影した動機及四圍の事情

撮影の日時、

一、同寫眞の朴烈の手に入りたる事情、

一、刑務所內の朴烈より刑務所外に運び出された經過

等につき、相當詳細を極めたものであるといふが、判明するに立松前豫審判事が怪寫眞を撮影したのは五月二日豫審廷で行はれ同判事はこれを朴烈に贈與したことなく根が無斷でこれを入手し五月末、市ケ谷刑務所在監中の石黒に渡したものが北一輝の手に入つたものであるのが眞相であると

首腦部の協議 聲明書は けふ發表

【東京電報】卅一日司法省首腦部會議を開いて起草した朴烈文子怪寫眞に對する聲明書については一日も午前九時から同樣首腦部會議を開いて熟議の結果いよ〳〵右聲明書を脫稿し一日午後三時公表することゝなつた

銀行團招待

內地銀行團の入城を機として京城組合銀行では三日夜京喜久に招待宴を催す筈

明年度も一切 非公募主義

國債額一億五千萬圓

【東京電報】明年度國債發行額は總額一億五千萬圓を限度としその內一般會計の分は震災前後公債九千萬圓特別會計は鐵道、朝鮮、臺灣、樺太、事業公債六千萬圓で一切非公募主義をとることに確定した

○ 徳富蘇峰

道內務部長會議

第一日總督の訓示

土地改良事業遂行に關する道內務部長打合せ會（第一日）は一日午前九時より本府第二會議室で池田殖產局長總裁の下に開會劈頭齋藤總督より訓示あつていで池田殖產局長訓示をなしそれより本府提出の打合せ事項につき協議し午後四時散會した

吳孫張三頭の時代出現か

國民軍潰滅後の狀勢を奉天方面て觀測

【奉天電報】國民軍は遂に平地泉をも捨て總退却をしたが今後は西北地方に活躍するであらうが今の所山西軍のためにも壓迫せられ敗殘兵を集むるもその數二萬に達せざるべく兵力からしても到底奉天軍の敵ではなく、かつ又軍の統一も出來ざるべくこの後は內部にわだかまつて居た內紛も漸次濃厚となり四離分裂するものと見られ今後は吳佩孚、孫傳芳張作霖の三頭時代が出現すべく然るに吳氏の勢力が漸々として振はず張作霖なくては自己の立場が不利であるが吳張の提携はこゝ暫くは續くものと見られ吳張の提携が續く以上は孫傳芳氏も手を出さゞるべくよつて張作霖氏が一人天下に勢をうることになるが張氏はこゝにおいて保境安民の旗印に進み天下は泰平となるものであらうと一般に觀測されてゐる

吳氏負傷說

咸寧て北軍總崩れ

【漢口卅一日發電】卅一日夜より咸寧における激戰で吳佩孚は傷を負ひ所屬師の旅團長は戰死し北軍は總崩れとなり武昌に向け退却中であるが田維勤軍の一部は南下し北軍を急援することゝなり聯合戰もこゝに一大決戰を行ふこととなるであらう

吳佩孚軍旗色惡し

武昌方面の陷落目睫に迫る 我が驅逐艦南京へ

【上海卅一日發電】四川の袁祖銘軍は岳州に侵入し先方はすでに常德に達した確實な筋への入電によれば唐生智軍の先鋒は五千の北軍と開戰し武器三千を鹵獲し破竹の勢ひで北進し武昌を去る三十支里の西龍安に達し武昌郊外洪山の北軍の防禦地をも劫掠せる爲武昌の陷落は二三日中にありといはれ武漢は戒嚴令下にありながら、流言蜚語百出し人心は極度に動搖してゐる爲二十九日以來當局は戰況の新聞掲載を禁止した、敗兵は附近で掠奪を開始し各國租界へ避難民殺到の有樣に三十日上海を發し南京に出航した驅逐艦隊は居留民保護の爲ハンカオに急行した、なほハンカオの攻略は揚子江岸にある軍が前進遲々たる爲武昌陷落後一週間は要すと見られてゐる」

全滿居留民大會開催

奉天票暴落の對策について

【奉天電報】奉天商業會議所では奉天票暴落に關する邦人商家の被害甚大なものがあるので再三總領事を通し支那側に對し低落防止方の對策樹立を要望せるも殆どその効果がないので直接中央政府に陳情し政府の手を介しこれが對策を講ぜんと去る廿三日會頭庵谷忱氏外議員十八名會合し決議文を作成して中央政府に送致した、猶近く全滿居留民大會を開き居留民の意見を一致し陳情委員を上京せしむるはずである

地方長官

近く大異動說

【東京電報】濱野復興局長官は病氣のため近く辭任し後任は地方長官より選任、これを機會に地方長官の大異動をなし[illegible]施設をなすと傳へられる

總督歸城

仁川別莊に靜養中の齋藤總督夫妻は卅一日歸城した

總監歸城

平南、平北方面視察中の湯淺政務總監は中村文書課長、田中衛生課長を隨同一日午後九時三十五分着列車で歸城

震災記念に際し

若槻首相語る

【東京電報】九月一日の震災記念日につき若槻首相は語る

大震災に遭つてから早くも三周年本日この記念日に再會して當時を追憶すれば轉た今昔の感に堪へぬものが多々ある帝都復興の事業が着々進捗し既に半ば到達し得たことは市民諸士が完成に努力された結果に外ならない、而して復興事業につきては世上幾多の議說行はれ或は事情の爲これが進捗せざるものあるが當局は熱誠なる市民の協力と相俟ち漸次事業の完成に躍進しつゝあるとは喜ばしき現象である、東京市の復興は市民の事業であるから或る程度迄は個人的利害關係を離れ一日も速かに完備せしむることは市民としての義務を果すのみに止まらず、引いて彼の震災に依つて犧牲となつた十數萬の精靈に對し唯一の慰めであると信ずる、復興事業は誠に困難の事業で一朝一夕にはなし難いのであるから市民はこの事業の性質を諒解し市民の融和を增し子孫の安意を確保の爲努力を切望す

山西軍進出

【北京三十一日發電】閻錫山より政府に達した報道によれば山西軍の東路追擊隊はすでに綏遠に迫り西路追擊隊は目下豐鎭を攻擊中である。

あすの天氣（二日）

颱風は琉球小笠原間にあり北東に動いてゐるが影響はない高氣壓は朝鮮北部[illegible]を掩つて居るが天氣は一般によいが少し涼しい明日の氣壓配置は變りないから天氣はよい

豫報は 晴一時曇

溫度		
卅一日最高	二八、五（華）八三、三	
一日正午	二五、九（華）七八、六	

人事消息

▲[illegible]北知事 卅一日入城朝鮮ホテルへ
▲磯野忠北內務部長 同上浦尾へ
▲增川鳥致院朝鮮銀行支店長 同上同
▲玄湖南銀行專務 同上朝鮮ホテルへ
▲三矢警務局長 卅一日清州より歸城
▲エビソン氏夫妻（セブランス病院長）歸國中の處卅一日歸城
▲松井慶南內務部長 卅一日入城浦尾旅館へ
▲野田全北內務部長▲關水平南內務部長 同上天眞樓へ
▲張間全南內務部長 同上備前屋へ
▲古橋卓四郎氏（慶北內務部長）同上朝鮮ホテルへ
▲高藤慶南產業技師 卅一日入城浦尾旅館へ
▲稻田平南產業技師▲山本間己氏（慶北技師）同上天眞樓へ
▲濱田虎熊氏（鮮銀理事）光州より卅一日歸城
▲永田仁助氏（實業家）一日退城
▲金文輔氏夫妻（音樂家）一日朝鮮ホテルへ
▲渡邊（京城商議會頭）成五日湖南線の旅
▲新開朝鮮軍參謀中佐 二日鎭海へ
▲高嶺敬伯（中樞院參議）今回東京芝白金三光町二五一へ轉居

對山錄

怪寫眞の內容を今頃になつて發表する。どうせお役所仕事では仕方がないとしても、憲政會が默り込んでゐたのはまさか江木法相への面當てでもあるまい。要するに現內閣の態度は山の鬪りがよい人を缺いでゐるんだな

◇

騷ぎ上げた揚句、どうやら持つてゆき場に困つてゐる政友黨の笑止さよ。

◇

石黒某とかいふ浪人青年が麗々しく寫眞入で內地の新聞に祭り立てられてゐる。これだから怪寫眞ゴロが發昌するのさ。

◇

その怪寫眞ゴロが事實上政界をひきずつてゐる。後世史家、これをゴロツキ政治時代といふだらう。

◇

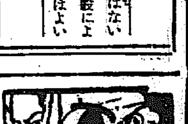
ファン、朴烈文子の醜態、愛讀は朝鮮統治に惡影響をおよぼしたつて、どうおよぼしましたかね。朝鮮あたりでは一向さういふ意味が分り兼ます。」

◇

紛々たる世事、厭はしき記事のみ新聞にのさばつてゐるなかにたゞスポーツの世界あつてすがすがしきフェア、プレーの精神が溢れてゐる。見よ全鮮野球爭霸戰における勝つておごらず、敗れて惡まぬ健兒の姿を。

◇

我社記念事業の一として優良教育家の內地派遣員が決まつた。我社の微衷は、全鮮教育界に一つの意義ある石を投げんとするにある。



亂鬪地獄（百二十五）

菊池曉汀作 小寺耕嶺畫

地獄の響（三）

吉岡三五郎の話で、源五兵衞は久がいき埋にされた事を推量してしまつた。一時は直に嵯峨の奧の洞穴に行つて、死骸を掘り出さうとまで決心したが、一人で行くも薄氣味惡く、目明しの源七に相談して、彼を連て掘り出しに行かうと思ひ返したのであつた。されはけふしも源七の來るのを待つて居ると、そこへ源七は元氣よく入つて來た。

『オイ源七、實はお久の居る所が分つた』

『ちやアもう、離作はございませんね』

『所が離作が大ありぢや、きのふお前が來て話して見た、アノ袋の中へ入れられた男は、實はお久ぢや』

『さうでせう。俺も旦那の顏色を見て、多分さうだらうと思つてをりました。旦那がお久は男姿でこの京都へ來たといひ、又吉岡からも初めにお久へ番頭をやつたとおつしやつたから、的きりお久が四條通りの蠶屋へ尋ねて行き、三五郎と間違へられたのだとから感づきましたから、今までも心を配つて、その四五名の曲者といふのは何奴か、又お久をどこへ連て行つたか內々拔け目なく探つてをりましたので……』

『探つて何かつかんだか』

『つかんだつてえ國の事もありませんが、人の話やこの頃の世の中の事情から考へると、何でも佐幕派を憎む勤王派の仕業でございますよ。この頃は勤王派が幾等もあつて、隨分佐幕派や新選組をひどい目にあはしてをりますからね』

『だがそれ丈より分らないのか』

『この上は分りつこはありません直接に吉岡三五郎にあつて、其心當りを聞いて見なくつちや……』

『さうぢやそれだから俺が直に三五郎の所へ飛んで行つたのぢや』

『さうでせう。後で考へて、アノ素早いかけ引には感心しました。定めしうまくつかんだでせう』

『分つた事は分つた樣だが、それについて色々心配があるので……まア聞いて見ろ、アノ三五郎は俺に大事の秘密を悟られると知らず、浮か〳〵と話したが、その言葉で見れば、矢張お前の鑑定通り勤王派の仕業だ。その勤王派の二人といふのが、そのいひ立てによると、いふが、捕へられて白狀したといふ、嵯峨の奧の林の下の洞穴があつて……』

『成る程、あの下は穴だらけだつて話は、前から聞いてをりますよ』

『それで勤王派の奴はお久を生埋にしてしまつたんだ』

『そりやひどい話ですねそれで今以て埋たまゝになつてゐるといふのでございますか』

『さうぢや』

『それでその穴の入口は分つておゐでなさいますか』

『桂川の方に向いた所で、草が繁つてゐて、外からは見えないといふ事だ』

『入口の見えない位は何でもないが、それで三五郎はその生埋になつた者が、お久だとは氣がつきますまいね』

『氣がつかないから、くはしく俺は話したのだが、しかし後で若しや氣がつきはせぬかと、氣遣つてゐるのぢや』

『それは又どういふ譯で……』

『實は俺の疎忽だ。初めに彼奴の心を開かさうと思つて、お久は男姿でこの京都へ入り込んだといふ事をしやべつてしまつたのぢや』

『やあそれア大變だ彼奴は今まで「くさいとにらんで狙つた事は外れつこなしといはれる程の奴ですから、殊によると旦那と話して居るうちに、さとつたかも知れませんぜ』

源五兵衞は今更、おのれの不注意をくゆるのであつた。（

本日朝夕共十六頁

祝創刊二十週年

京城府本町ビルディング 篠崎百貨店

貴金屬製作彫刻業 生島一光 京城府明治町二丁目

京城府漢江通十三 服部房吉 電話龍山五五六番

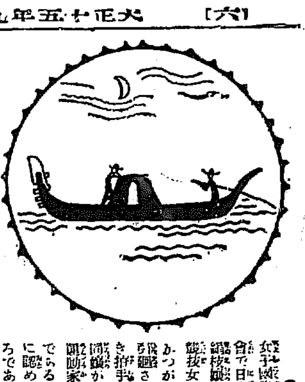
東京大阪美粧倶樂部京城支部 京城府明治町二丁目 田中直 電話本局三七二七番

今井修一

京城府旭町三丁目 瀬戸病院 院長 瀬戸潔

花園町公設市場組合一同

淺野セメント株式會社 京城出張所 京城府大和町一丁目 電話本局長六六二番



○女子國際運動競技會で日本選手人見絹枝嬢は熱狂せる觀衆の肩の上にかつがれて場内を一週され喝采の嵐の如き拍手を受けた、同嬢がまさに女子運動家の第一人者であることは一般に認められたところである

○政友會院外團幹事の花井敬次郎一派が卅一日朝東京市内目抜の銀座日比谷等で通行人に相當過激化した石版刷宣傳ビラを配布した

○濃霧の爲汽船プレベストニツク號は突堤に衝突し十五分を經ぬ内に沈沒し旅客約百名が溺死した（レニングラード發）

○日本航空輸送研究所の大阪大連間航空處女飛行はいよ〳〵十日頃廣、宮兩飛行士により鹿島京城を經て決行する（東京）

○七月末現在に於る朝鮮人の郵便貯金預け入人員は卅八萬四千五百四十人金額二百八十七萬五千八百卅七圓にしてこれを前年同月と對比すれば人員において五分六厘金額一分一厘何れも増加を示してゐる、増加の原因は本年四月から施行の郵便貯金奨勵の結果

○秩父宮殿下はいよ〳〵マッテルホルン御登攀の目的で卅日ヘーンスリに向はせられた（ベルン發）

○關東大震災後、滿三年の今日までに起こつた地震は中央氣象臺の調査によると一萬八千五百三十回一日平均十七回、さすがは地震國

○卅一日午前九時アゾレス群島に大地震あり死者多數を出し市街の四分の三は全く破壞された島内より未だ詳報到着せずポルトガル政府は急遽救援隊を派遣中である同市は人口約八千の美しい町である

○近衛歩兵第二聯隊本部附中隊長兼軍事教育教官陸軍大尉は三十一日三越の四谷分店で洋傘を萬引した

○新秋九月一日府内の電車の乘換切符は一齊にピンク色に換へた

○三十一日午後零時四十分頃第七十九列車が京義線新幕金郊間進行の際三十八歳位の鮮人男一名と共に急停車をなしたるもおよばず轢殺した

○神戸市湊區東山中腹のくさむらの中から女の足首を野犬がくはへて來た右は神戸市菊水町五丁目二五の一三、齋藤トミ江が去る十二日家出し自殺したので同人の足だらう（神戸）

○けふの市民慰安音樂會の曲目は左の通り（龍山三角地）▲マーチ、ペンシルバニア大學▲箏曲六段▲序樂オルレアンス少女▲和曲カツポレ▲ワルツ春波の上▲和曲越後獅子▲カボッテ曲ルイス十三世▲軍艦マーチ

○けふの公設市場小賣値段▲特等白米一升四十二錢五厘▲一等白米同四十一錢▲梅干白上百匁廿五錢▲同次同十七錢

朝鮮では特に慶州の古墳を發掘

瑞典皇儲の御來鮮を機として

御接待係山縣儀式課長語る

【東京電報】瑞典皇太子同妃兩殿下は愈二日午前九時横濱着サイベリヤ丸で御來朝になるが御接待係の山縣儀式課長は語る殿下は目下御微恙でいらせられるが我皇室に敬意を表せられ此の日本を御理解されやうとする一方考古學の御研究から特に古い日本文化の遺跡を實地に踏査されやうと遊ばすので御接待の方法も御趣味の御歡迎と全く異り專ら御研究の便宜と御滿足の結果を收められるやうに苦心しそれ〴〵手配してゐるが朝鮮でも特に慶州の古墳で未だ發掘せぬヶ所があるので殿下を待つて初めて千古の謎を解くべく王者の石棺も開かる事となつてゐる。これらの場合朝鮮では溫突の部屋に御起居もされねばならず可なり不自由もあらうと察せられるが、こうした研究の態度は專門家にとつては想像以上の喜びであらうから殿下にも定めて御滿足遊ばさることゝ信じてゐる

我皇室の爲め太平洋上で御乾盃

御來朝は愈よあす

【東京電報】サイベリヤ丸無電＝瑞典皇太子御乘組の本船は黒潮に逆らつて煙をあげつゝ航海を續け波は平穩に油を流した如く殿下は天長節なるを聞召され『もう日本へつくのか日の立つのが早かつた』と仰せられ侍從に命じ上機嫌の御様子に取かゝられた兩殿下は殿下の御運動中自らペンを取旅行感想を起草にいそしまれてゐる夜の晩餐に殿下は夜會服で御臨席せられ船長の祝杯に對し日本皇室のため乾杯された水泳競技長センター氏は選手を代表して日本萬歳を唱へた

けふは二百十日

全國一般に平穩無事

けふは一年中の一番大厄の二百十日仁川觀測所の發表によると颱風は琉球と小笠原の中間海上にあり殆ど停滯して居るから本鮮の天候には何等影響がないゆゑに全國一般に至極平穩無事である

金塊强盜

遂安署逮捕さる

黄海道遂安金鑛の金塊强盜殺人犯人は逃走中のところ二十九日遂安署に逮捕された犯人左の如くであるが强奪金二千二百圓中八百三十圓を所持してゐた

黄海道遂安郡水口面石達里砂金鑛夫 金賛玉（四五）李昌俊（四七）金用淵（三七）

ノビレ大佐

今秋日本へ

【ローマ卅一日發電】北極探險飛行船およびノルゲ號の設計者ノビレ大佐は右組立監督のため近くこの秋日本に赴き日本政府の各般の航空施設を親く視察するはづである、なほ同氏は第二の北極探險を敢行するはづで巨大な航空船を建設すると察せらる

佛極東艦隊

あす仁川へ

フランス極東艦隊旗艦ジウル、ミツシエレー號は司令長官バツシエール少將座乘巡洋艦アルゴール、アルテール、マロンの艦艇を率ひて二日仁川入港二日間碇泊のはず

馬賊と衝突

山間に逃走

【長春電報】安圖縣において哨者相對峙してゐた馬賊團および奉天延吉聯合討伐隊の各一隊は二十七日午前十時頃安圖縣娘々廟の西南約一里の地點において衝突交戰し双方死者十數名を出し馬賊團は本隊に合する爲山間部に逃走した

巴里からペルシヤ灣まで

直線無着陸機出發

【パリー卅一日發電】ウエーゼル大尉、シアル中尉ブレゲー機に搭乘しペルシヤ灣に向け卅一日パリーを出發した、同機は直線無着陸飛行の新レコードをつくるためであるがシアル中尉はこの飛行と同じ目的でチエテンに向けパリーを離陸したが途中から引返した人である

體育デー委員會

京城府では來たる十月一日を體育デーとし各種團體の運動競技を催すはずであるが府内各小學校普通學校では何れも五名の委員をあげ當日の運動種目について研究することになり來たる三日午後一時から委員會を開催することになつた

受難の日—震災三週年

道行く人も歩を止めて悲しき追憶に耽る

【東京電報】受難の日、震災三周年記念の今一日午前九時から十萬の生靈を葬はれた慘禍の跡、本所被服廠跡では東京市主催の追悼會がしめやかに行はれた、濱口内相、平塚知事、伊澤市長、大田總監初め朝野の名士數百名參列、式場の靈前には各方面から贈られた榊、生花、花輪、供物で埋められ香煙は濛々としてあたりをこめ、痛ましい犠牲者の靈を慰めた、午前八時から神式によつて神田明神宮司祭司となつて祭典を擧げ十時から引續いて佛教聯合會の追悼法會が行はれたが濱口内相、知事、市長、例年等も交々追弔文を朗讀した、例年數十萬の一般參拜者で江東一帶は埋られてゐたが既往は年と共に忘られ、今年は參拜者の影も昨年に比して半減し淋しいものであつた街頭では青年團や各種の婦人團體が震災協同基金の募集や融和奨勵のビラまきに市民の反省を促し魔の刻午前十一時五十八分には市内の寺々からつき出す梵鐘の音と工場や船舶から吹鳴らす汽笛の哀音に道行く人も車馬もしばし歩を留めて三年前の追憶にふけつた

兩陛下の御默禱

御衣を改めさせられ畏くも當時を御追想

【東京電報】葉山御用邸に御避暑中の兩陛下並に那須御用邸に御避暑中の東宮同妃兩殿下には震災第三周年の九月一日は同時刻御衣を改めさせられて御座所に御默禱あらせられ數時を御追想あり近侍奉仕の人々と共にいとも嚴肅なる一日を御過ごし遊ばされたなほ午前十時被服廠跡には宮相代理白根宮務課長派遣納骨堂の追悼會には宮相が葉山からの歸途立寄り參列した

彌五郎とおかる

行方を晦す

府内新町六〇六銀蕪寺木鍍太郎方かゝへ娼妓彌五郎事竹内ちよ子（二七）とおかる事高橋本ゝた（二七）は卅日午前十時頃西大門町の親族へ行くと稱して出たまゝ二人とも歸宅せず種々心當たりをさがしたが杳として行方不明なので樓主はその筋へ保護願ひを出したが心中の恐れがあると

高壓線にふれ飛行機丸やけ

井口一等飛行士は慘死

昨日堺大濱の椿事

【堺電報】卅一日午後四時堺市大濱日本航空輸送研究所の格納庫式千島二〇四號機を一等飛行士井口、助手岩崎虎一郎（二三）が操縱し試驗飛行中南海鐵道直營の大濱潮湯の上空約五十メートルを旋回する際發動機に故障を生じ高壓線に觸れガソリンタンクに火が入り潮湯家族風呂の家屋を打ちこわし機體は丸燒けとなり井口飛行士は黒焦げとなつて慘死し岩崎助手は大火傷を負ひつゝからくも逃れたが重傷である一方機體を燒いた火は家屋に燃へ移つたが必死の消防のため一部燒き四十分の後鎮火した何しろ好晴の祭日とて大濱の人出多く一時は大騷ぎで入浴中の男女は裸で飛出す有様でその傷に天王寺區松花町小川敏三の長女カズ子（二九）長男正は治療一ケ月を要する負傷を蒙けた

東四軒町のボヤ

卅一日午後一時五十五分東四軒町一一勞働者、吳潤玄方煙突より發火し大事に至らんとしたが消防隊が驅つけ直に消し止めた

垂れながす糞便の後始末

一ケ年の汲取費卅二萬圓

一寸馬鹿にならぬ

京城府は一ケ年間において汲尿汲取費に卅二萬圓の支出をしてゐる府の衛生費の殆ど半分を汲尿費に消費して居り卅五萬の府民がなく〳〵排泄する糞便の始末もなか〳〵馬鹿にはならない右の內藏入として支出の幾らかを補填するのは汲尿の拂下代で一ケ年間にざつと八萬圓になるので、結局掃除費に消費する金額は廿四萬圓になる、これを府民一人當たりに割つくれば八十錢餘で都合に安上がりになつてゐる東京の如きは一回の汲料に一圓を申受くる所もあるのに比べると府民は非常にさいはひしてゐる譯だがその他府の衛生施設に要する一ケ年間の經費は臨時費を合して七十萬圓の巨額に達し府の一ケ年間の總經費の三分の一は衛生費に注ぎ込まれてゐる

早川美奈子

嬢總督訪問

總監にも挨拶

舞踊家早川美奈子嬢および星野衛氏は一日午後三時總督府に總督夫人及び秘書官を訪問、龍山の官邸に總監夫人をそれぞれ訪問挨拶を述べた

連絡船から投身自殺

病を悲觀し

【釜山電報】昨卅一日夜下關を出帆した關釜連絡船德壽丸二等船客佐賀縣三養基郡南茂安村岡勝造（二二）は午前零時四十分頃身投自殺した事を發見したが船長あて書置および現金卅一圓五十錢並に久留米釜山間二等切符が遺されてあつたが病氣を悲觀しての自殺らしい

慶大再勝

A對0

對全比野球戰

【東京電報】オール比律賓軍對慶大第二回野球戰は卅一日午後三時久保田（球）庄田（壘）兩氏審判の下に比軍先攻にて開始したが結局一A對零にて慶大軍再勝閉戰五時

爭霸戰を顧みて

年毎に盛大なるは球界の爲め欣ぶ

朝鮮體育協會理事 高橋慶太郎

野球試合は生存競爭上に於ける社會戰爭の縮圖である。各種の要素が試合の上にコンバインして表はれ勝敗を決する。チーム精神の活動即ちチームワークが生きて働かねばその優秀なる技能も寶の持腐に終らねばならぬ又一騎打の功名爭の如きは野球試合に厳禁で寧ろ功名を人に讓り（必要の場合に）又自巳を殺して他人を生かす犠牲心が働かねば最後の勝を期することは出來ない、打者の飛ばした球を二人の野手が（或時は三人も）掴まんとしてぶつつかり易々と掴めるものも掴まずに終るなどは最失の甚しいもので各地を代表するチームに數々此の缺失のあつたことは遺憾なことであつた。

◇緊張味を缺ける者は必ず敗る、頭から敵を舐めてかゝる者、馬鹿にしてかゝる者は自ら敗を招く、嘗に明大豫科の粒選を以て五高に負けたのも原因は此處にあつたと明大の岡田監督が堅壓を洩らした、なめたり馬鹿にしたりすれば投球にも捕球にも總ての守備にも打撃にも不用意な缺陷が出來、從つて緊張味を失し『驕る者久しからず』で勝てるゲームを負けてしまふ大邱對釜鐵の試合に於て第四回に釜鐵が五點を大邱に與へたのは取返しのつかぬ敗因であつて四球二個の續出と捕手の逸球二つは確に緊張味を缺けるためで釜鐵は嘗に龍山鐵道を屠り大邱を陥れた、之がため二度の顔合せに再び之をなめんとして却つて五點をリードされ、これではならぬとあせつて七回に漸く一點最後の血の出る樣な奮闘で三點を得たるも遂に及ばなかつた釜鐵にして第一回より緊張味を以て周到に戰つたならば敗は取らなかつたかと思ふ

◇由來慶熙倶樂部は覇氣に富む、その旺盛なるファイチング、スピリットは三菱を破つた、三菱は恐らくは七チーム中の最も洗鍊されたものであらう、されどあまり冷靜に過ぐ、冷靜も其度を過ぐれば沈滞となり意氣沮喪となり遂に敗走となる之に反し熱ある慶熙は前田を崩つてホームランを打たしめ增谷をして終局敵地を蹂躙せしめた、野球はアートのみの戰にあらずしてスピリットの戰である。

◇全州と咸興との試合は全く段違にてなめてもなめられても問題にならぬ、昨年は二十三對四、今度は十二對一、スコアの差の少くなつた丈けは咸興の進歩と言はねばならぬ、粒選と練習とに一段の工夫を要す、高橋君健在なれ

◇拔戸を失ひし大邱は全く骨無となり脆くもノーラン、ノーヒツト一人の驍將を失ふことがかくまでにチーム全體の上に影響を及ぼすとか、一將を失ふも殘れる强者一心同體となりもつと健氣に鬪ふの意氣なかりしか

◇誰しも接戰を豫期せし慶熙對鐵道が十一A對三のスコアとなつた慶熙の安打六本に對し龍鐵は十二本を叩きながらもエラーは慶熙の五に對し實に十二を算した投手力は高橋に對し藤田、大井木下の三人之に當り甚しく劣れるものなかりしも打撃は之を圧し、かくの如く多くのエラーを出せるは敗因を作つたのである粒選りにすれば決して慶熙に勝ると劣らぬ陣容のエラーは野球選手のデリケートな心理を語るものであり雪辱の念に燃ゆる野手がゴロを捕むとき心は目は既に壘に飛び手にて徒にハンブルを事めるのみプレセンス、ヲブ、マインドは全く失はれ唯々あせるのみあせる心は選手の技能を暗くしその選手を臆にする之がエラーとなつて表はれ之がチームワークの上に働く一旦その心理狀態に陥つた以上、投手を換へてもバツテリーを換へても恢復は至難である、此のデリケートな心理は野球を語るに考慮の中に入れねばならぬ問題である

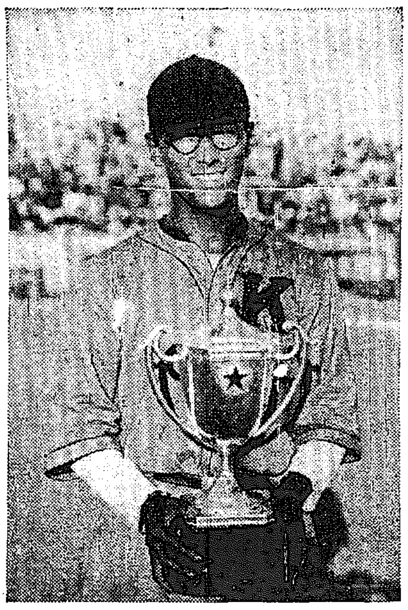
◇昨年十對八のコールドゲームにて接戰せし慶熙對全州の試合はファンの血を湧かしたが今度の顔合せは緊張味を缺かざる投手戰であつた、優勝に相應はしい好試合であつた、田中のインシユート、高橋のチエーンジ、ヲブ、ペースは打撃を封じて慶熙三回連續の優勝を以て大會の幕を閉ぢた。」

◇今回の全鮮野球爭覇戰が前年よりも盛大なりしは球界のため喜ぶべきことで特に今回は飛行機の處女球投下、故旭などの藝術味が加はり一層の美を添へ力ありし爭覇戰大會であつた

慶熙軍の至寶

高橋名投手

決勝戰では攻守とも第一の殊勳者



慶熙倶樂部の至寶高橋投手は期待された通り三日間三試合を通じてプレートに立ち三菱、鐵道、全州の三强を相手に健鬪し、立派な投手振を見せた。殊に決勝戰では全州軍の健棒を封じて僅に一點の得點を許したのみ。打撃においては左翼二壘打を飛ばして岩城を生還せしめ貴重なウイニングポイントを得て、三たび全鮮野球爭覇戰の覇權を獲得した、正に攻守共に慶熙軍第一の殊勳者といはねばならぬ。（寫眞は優勝大カップを手にした高橋投手）

拳銃を持つて青樓で豪遊

竊盜犯人渡邊定雄

新町梅の家で捕はる

府内新町遊廓君の江樓に流連の日を送り豪遊を極める男を本町署で聞込み擧動不審とにらみ内偵中の處去る廿九日同遊廓梅の家に登樓遊興中を取押へ本署に引致取調べると懷中には拳銃九發つき五連發拳銃を忍ばせてゐるので重大犯と認め各方面に照會取調べの結果同人は山形縣西村山郡北谷村渡邊定雄（三〇）で本年四月渡鮮先の滿洲を經て京城に入り込み府内各所で五百圓余に相當の竊盜を働きピストルは龍山町の家主人野村某より手に入れた事を自白した外堅く口をつぐんで語らず目下同署係は余罪あるの見込で嚴重取調べ中

六千圓拐帶

青年の家出

大邱府南山町三六二文龍錫（二〇）は卅一日午後十一時十五分發北行列車で京城に向ひ家出したが實父の金六千圓を拐帶してゐるので其筋で所在嚴探中である

有馬憲兵少佐

朝鮮憲兵隊司令部附憲兵少佐有馬信雄氏は目下郷里熊本縣上益城郡飯野村砥川にて療養中の處卅一日遂に死亡せる旨通報があつた同少佐は憲兵司令部にありて將來を嘱望されてゐた

各國小學校

……普通學校、總督府、博物館……後は自由觀察とし第一隊は午後十時五十五分、第二隊は三日午前八時五分發列車で平壤へ向ふ……四日より八日まで五日間……

夜間金庫の成績

……十七圓六十錢で……好成績を示した

文子の遺骨

……

金拾圓で商賣が出來る セルロイド玩具
本品は輸出品の殘品にて時價相場の三分の一なるが故御小賣店に行至る處人形洋物バケツ等其他種々なる流行品取合せ一箱代金拾圓にて八十錢賣より七十錢賣に
二百個拾圓
東京淺草區新旅籠町 森田商店 振替東京四七三八二番

子なき方
子寶 子を授る良藥
不姙症の方 子のほしい方
永年の經驗、多くの實例報告あり説明書無代進呈 至急御申込の方へ
東京本郷 林商店研究所

スポーツスエター
秋冬用スエター シャツ類各種品揃
美津濃運動具部 大阪淀屋橋
（大阪莫大小協會員）

慢性胃腸病に

デブスーフ氏錠
今晩のんで明朝の 容体に御注意
各地知名藥店にあり

土地建物賣却廣告
一、府内長谷川町九七ヨリ百番地迄 垈六百貳坪
一、同所建物煉瓦及木造
一、府内西小門通九番地
一、府内黄金町一丁目一六五
一、元山府本町五丁目五八 垈百七拾四坪
右賣却致候間御希望ノ御方ハ左記ヘ御來談被下度候尚詳細ハ御來談ノ節可申上候
京城府太平通り二丁目三四八 榮興號

募集廣告
看護婦給費生徒 拾八名
右募集す志願者は九月二十五日迄に入學願書を差出されたし
詳細は本院に承合のこと
大正十五年九月三日
平安南道立 平壤慈惠醫院

新學年生徒募集 九月六日始業
英語 本科 三ケ年卒業
會話科
鮮語科 短期講習 毎夜七時半より授業
女子の入學も許可す
太平通一 青年會學校

御常用トシテ定評アル
鳩 筆墨
二号天紳 十五錢
六六鋒 廿五錢
三号天紳 十錢
（鳩印）五十錢
（櫻印）壹圓
以上ノ圓ハ現型二分ノ一圓
内地送料十二錢
宮内省御用達 京都寺町姉小路 香筆墨歐米文具 鳩居堂

新羅燒
田中式 豚肉料理
本町二丁目東洋屋ノ新製品
御注文ハ電本局一三二一番へ

毛糸新荷着
本年の直輸入毛糸
英國製ビーハイブ
特約販賣店
京城府明治町
卸小賣 米倉毛糸店
電話本局一三二四
色種類五十餘色揃

趣味ある不動貯金
奨勵金貳千圓附
毎月發行 一券壹圓
入會 抽籤 當籤 仕組 利子
抽籤日九月十日
目下丙組第五回券發賣中
大連市信濃町 振替口座大連二九〇〇番
滿洲不動貯金株式會社

不動産競賣公告

左ノ不動産ヲ大正十五年九月六日午前十一時競賣ニ付ス入札保證金ハ申出額ノ十分ノ一トス

京城地方法院

咸州郡東部面漢沙里七番地
一、田二百一坪
最低競賣價額金二圓

同所十三番地
一、田六百十二坪
最低競賣價額金二圓

同所十七番地
一、田三千九十九坪
最低競賣價額金十九圓

同所十八番地
一、田四千九百三十坪
最低競賣價額金十五圓

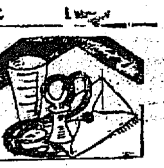
同所十九番地
一、林野三千三十六坪
最低競賣價額金十圓

同所二十番地
一、田二百二十二坪
最低競賣價額金二圓

同所二十二番地
一、林野一千六十九坪
最低競賣價額金五圓

同所二十四番地
一、田二百二十一坪
最低競賣價額金五十錢

同所四十五番地
一、田五百三十七坪
最低競賣價額金十圓



紙上病院

緩漫性淋病

【問】 肉體的にも精神的にも何等變化を感ぜず純白なる中父の一滴位よりごく緩漫性の淋菌性尿道炎なる事に感づきました、右の樣な病症は如何なる療法で、どの位の日數がかゝるものでせうか（龍山漢江通結婚前の男）

答＝尿道よりの分泌物ある事は確實でせうが淋疾が何かはわかりませんよく專門醫を訪ふて相談しなさい結婚後大變な事になる事があります（皮膚科瀨戸病院長）

陰莖發育不良

【問】 廿四歳の既婚男子、陰莖の發育惡く子供の様に倭小してゐます、醫者にある低空氣療法で充分發育しませうかまた別に何か發育の方法がありますか、（市内光化門通りM生）

答＝陰莖倭小は治療により大ならしむる事は出來ませんが生理的作用を營むには必ずしも長大なるを要しません（皮膚科瀨戸病院長）

茶褐色のアザ

【問】 私は胸の處に二寸平方位の茶褐色のアザがあるのですが電氣療法か何かでなほらぬものでせうか（龍岡温泉の男）

答＝局部の母斑なら放置して置くのが一番かしこい方でせう種々の方法がありますがやり過ぎると瘢痕を作りかへつて醜形を殘す事があります（皮膚科瀨戸病院長）

ポグロ取り

【問】 ポグロは藥品で取去ることが出來ますか、しろうとでどうでせうか（大田宮原生）

答＝『ポグロ』取りはしろうとはやらぬ事が安全です（皮膚科瀨戸病院長）

チリ紙の毒

【問】 チリ紙の製造を見ると極く汚染せる屑紙や（傳染病院のも附着してゐる様な）ボロ類を原料としてゐる樣である紙類を持つ恐れありませんか（三坂通山上）

答＝チリ紙をつくるにはボロ類屑紙類を煮たり漂白したりしますのでまづ安全ですが消毒せるものとは勿論同一ではありません運送その他の取扱中如何に汚染せられるかわかりませんから（皮膚科瀨戸病院長）

ヒゲ抜き

【問】 顎、兩頰等にヒゲが多くて困つてゐます、別に黴くはありませんが抜くのはどうでせうか、また抜いてもまた生えるでせうか（京城渡邊重輔）

答＝『ヒゲ』抜く事はよくありません毛根に無理に傷をつけて毛根に化膿する事がありますそるのが一番よろしい、毛を抜く法は電氣分解によるのが一番よろしい上手がやつても大半は又生えます（皮膚科瀨戸病院長）

京日童話

桃色の夢

井上康文

（二）

兄の久太郎は生れつき正直な人でした。けれどその正直も過ぎる方で、少しも心持ちを曲げることがありませんでした。それにお金を使ふのでも、ほんの少し使つて後は貯めるといふやうな性質でした。だから財産を分けて、貰ふと早速東京に出て來て、一生懸命に働き出しました。財産のほんの少しを使つて、呉服屋をやりました自分で荷物を背負つては商内に出かけ、夜もおそくまで働きつゞけました。

一年たち、二年たち、五年たつうちに、久太郎の店は榊の子が延びるやうにぐん〳〵と大きくなつてゆきました。小僧さん一人を使つてゐたのが、三人になり、番頭さんもおくやうになつて、十年目には雇ひ人も十五人位使ふやうになりました。『なんでも正直で働くにかぎる――』久太郎はたゞそれだけを信じて店を守つてきました。それにつれて分けて貰つた財産は十倍にもなりました。けれど久太郎はなか〳〵のけちんぼうでした無駄なお金は一錢も使はないやうにしてゐました。着物も木綿の着物ばかりを着てゐて、それもほんの少しゝかもつてゐませんでした十年間たゞ一つの菓子もたべたことがないといふ位でした。

そんな久太郎ではありましたが弟の京二郎けどうしてゐるだらう。と時々思ひ出すことがありました『――世の中は廣いが、自分の身内は京二郎一人つきりだ。外に親類はなし、兩親はゐないし何もかも弟一人だけだけれどあの弟は今はどうしてゐるだらう』

さう思ふと、久太郎も山や畑の中で育つた小さい時の自分たちのことをなつかしく思ひ出すのでした。小さい河原に魚釣りに行つたことや、山に柿の實をとりに行つたときのことを遠い昔の夢のやうに思ひ出すのでした。

東京の野球界

千客萬來でファン大喜

【東京電報】今秋の東都野球界はリーグ戰に先だち慶大に招聘された全比律賓野球團の來朝でシーズンの幕は切つて落されたが九月二日には明大招聘の全ハワイ野球團同七日には早大招聘のワシントン大學チームの來朝この外九月四、五兩日は殿業稻門の定期戰あり九月一日には大學リーグ戰の日割が決定さるべく、來朝チームは各大學チームとも對戰するはずだからファンはその興味に極度に高調してゐる

をとこ花……（一）

京城 宮原寛柿

西向きしまゝの日車秋暑し
來る船に皆な片寄て泳ぎけり
夕燒や棚の胡瓜の男花
鉢の土水よく吸はぬ殘暑哉
泳ぎ人山の倒影亂しけり
次追ひ雄波にそなへ泳ぎけり
外風呂や月に鳴出すとぼけ蟬
蚊帳の月ある窓を閉づなかれ
夕立に車よせ釣に出で行けり
芥子畑の坊主のみなる殘暑哉

家庭料理

枝豆おろしあへ

材料は五人分を、枝豆半たば夏大根一本、酢一合、味淋盃二杯、砂糖盃二杯、しその實の若いのか、菊の花を少々、先づ枝豆はかた目にゆでます、そして莢からはじき出しておき、大根をおろし水を加へて固くしぼつて置きます、酢五勺に盃一杯の砂糖を入れ、その中へ前の豆を二十分間程浸して置きます。こちに取り出して別の器に入れ、その中へおろし大根のしぼつたのを入れて、かたくしぼり、その中に豆と、しその實または菊の花びらを入れ、深目の井に盛つて甘酢をかけます。甘酢は酢五勺、味淋盃一杯、砂糖盃半分、茶匙に

聯珠必勝法 （35）

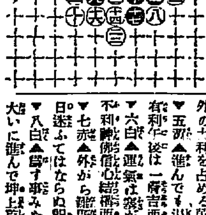
輕く一杯の鹽を加へ、煮たてたのちよく冷まして作ります。これは非常に高級なお料理で一般の高等日本料理に用ひられ、何誰さまへ出しても恥かしくないものであります。

八 五第十六番

三 後いろ四追勝

夫 反對ハほにほ

茜 反對 𠀋 𠀋 三勝



九月二日

（舊曆七月廿六日 木曜）

▲九紫▲九分通りまで漕ぎ付けた事も破れ易い日御用心艮と西と乙吉

▲甲午▲友引▲開▲角宿

一白▲身分相應に進退するが第一ドを踏んで大吉東と艮と南が吉

▲二黑▲何事もすら〳〵と捗どる慶事或は疾病は藥物眼と乾と内吉

▲三碧▲屈して屈分は多いが我慢が肝要ば凶となる坎と壬と丙が吉

▲四綠▲心を堅く持つて進めば意外の利を占める乾と艮と壬が吉

▲五黄▲進んでも退いても相當に有利午後は一層吉西と巽と東が吉

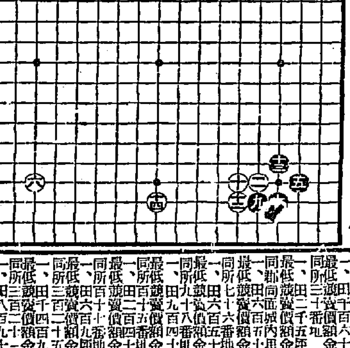
▲六白▲運氣は發がる盛運に隨ふほど利便佛儀心得に精西と巽と東が吉

▲七赤▲外から邪魔を持込まるゝ日迷ふてはならぬ艮と坤と乾が吉

▲八白▲陥す事みな賑みのつく日大いに進んで坤と艮と巽と乾とが吉

圍碁新局 （十一）

先相先 番 小野田千代太郎 （三段）／木谷實 （三段）



一（は四）五（は十六）九（ほ十七）十三（に十五）十七（よ五）

二（ほ十六）六（た十六）十（へ十七）十四（ぬ十七）十八（か五）

三（は四）七（れ四）十一（に十七）十五（を四）十六（た五）

四（よ三）八（り三）十二（へ十六）十六（よ六）二十（か四）

對局者の感想

黑白く十五（を四）は十九（た五）にコスンで居れば普通ですが研究の爲に變つて打ちました十七（よ五）十九（た五）は十五（を四）と打込んだ時からの心算です白十七（ぬ十七）は（わの十七）に打つてみるやうかとも思ひましたがさうすると後に黑から（への十四）に打たれ白手抜きすれば（ぬ十六）に打たれる意味があるのでかく打つたのでした、黑十五（を四）は意外でした。

佐賀の猫

【149】

南海夢樂作
石井滴水畫

さては怪猫奴

彌『はゝア、鯛の鹽燒きがおすきかイヤ御殿女中にしてはなか〳〵話せる、見所ある婦人ははづかしがつて、腥などはろくにたべないものだが、鹽燒きをとおしやる處は頼母しい』吉『どういふ譯でございますか、私はなまぐさい物が大好物でございます』彌『はゝア、左樣か――鯛の鹽燒きをおのれの前に引寄せた吉野、兩手でその鹽燒きをつかみ出して、頭からボリ〳〵食ひなめた、彌十が驚いて、彌『これ〳〵吉野殿、頭を噛からたべる奴がありますか』吉『いゝえ、結構でございます、頭れますと鯛の骨などはさうかたいものぢやございません、私は身よりも骨の方がうまいやうに思はれます』彌『これはどうも恐れ入つたな、鯛の骨はなか〳〵かたいものぞ、武骨者へ骨が立つたらどうなさる』吉『ナニ』、その時は骨のない事で、首をかうさめて嗅ぎましてね、一つフンと鼻で鼓く息を吹きますと、大抵な骨は取れて仕舞ひます』彌『ナニーフンと一つ鼻で息を吹くと取れる……イヤこれは妙だ』吉『元來お魚の肉ばかりたべてをりますと、骨がかたいやうに思はれますけれども始終たべつけて居るとそんなにかたいものではございません』彌『へえ左樣かナ』吉『それにお魚ばかりではございません、私は油もなめます』彌『えツ、油をなめる……』吉『えゝ大すきでございます』彌『ヘチナ油をなめるかね、矢張り虫のせいかナ、獅々がちる子供もあるから、ナ、これもそれかナ』女中や、もつと鯛の鹽やきを持つて來てやれ』女『かしこまりました』小島彌十はもう有頂天だ、なか〳〵手つきで鯛の出すやら、盃をつけてどこから來たものか、お酒もなくよだれを流して浮かれるやら武士といふ身分も打忘れて、一夢中で騒いで居る內、何だか浮かれで騒いでしびれるやうになり、そのまゝごろりと横になると、グウ〳〵高いびきで寝込んで仕舞ひました。醉眼でフト眼がさめて見ると、まだジャラ〳〵といふ三味線の音が聞える、寝たまゝ細目を明けて彌十が驚いた、こは如何に吉野が三味線をひく、その調子につれてどこから來たものか、お座敷に大きな猫が驚だと思つて居たが若か怪猫ではあるまいか！』から氣がつくと、もう醉になつては居られません、飛び起きやうと思つて身を起こしかけるとすつかりからだがしびれたやうになつて居る、何に力を入れても起き上る事が出來ない、頻に踊つて居る吉野の猫が二本足で、手拭をかぶつて頻に踊つて居る吉『猫ぢや〳〵とおつしやいますが、猫が絞りのユカタで、下駄はいてつゑついて、こりや〳〵』彌『これは驚いた、何がこりや〳〵だ、こいつアどうも大膽な奴』見た件の吉野、いきなり三味線を拋り出して飛びかゝつたかと思ふと、小島彌十の胸先を押へ吉『小島様、貴方は起きなくてもよろしうございます、さア、もつと寝て居らつしやいまし』いひつゝグイと押つけたその力の強さ、大盤石の如くでございます、彌『ウヮッ苦しい、苦しい、誰か來て……』といふその口を押へ、濛山の小猫が寄つて來たかと思ふと、彌十のからだへ取ついて、べろ〳〵となめたが、イヤもうその氣味の惡い事、目をなめる奴もあれば鼻の先へ舌を突つ込む奴もある、あのザラ〳〵した舌でなめられちやアたまりません、目に耳鼻の嫌ひなくなめ廻したあげ句、吉野が今まての美しかつた顏に引かへ、今度はおそろしい顏色となつて、彌十の顏をグッとにらんだかと思ふと手足顏と所嫌はずひつ掻いて、最後にまけのたぶさをプッツリ噛み切つた同時にサッと一陣の怪風吹き起こり忽ち燈火が消えて閃のやみ、この間に吉野をはじめおびたゞしく居た猫が、一匹残らずどこへか姿を隠して仕舞ひました、その後で漸く起き上つた彌十は、最う狂亂の體となつて大刀を拔くと、柱、襖、障子の嫌ひなく無茶苦茶に切りつけて居るその物音を聞きつけて女中や若い者が驅つけて來て見ると、何うなすつたのでございます、『マア〳〵旦那様お怪我らございますか！』大聲で漸く大刀を奪ひ取る、途端にドーンと横倒れに倒れた彌十が、そのまゝすやすや〳〵と寝込んだ様子だから、△『こりやいけない、このお客様は氣が違つたんだ、すぐ醫者を呼びにやれ』といふので早速醫者を迎へて手當をすると、さすがに藥が利いたと見え、漸くわれに返つて四方をキヨロ〳〵見廻したが、イヤ何うも恐ろしく身體中が痛い、これは確かに濛山の猫が眠といふ證據の掻いたのだから、體中傷だらけになつてをります、彌『これ〳〵最前の吉野と申す女はどうしたか』女『はい、もうお歸りになりましてございます、勘定はなりたけ醉く小島様から取れと申しておみやげを持つてお歸りになりました

（三面より續く）

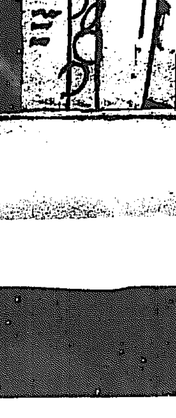
一、田中面……[illegible]

最低競賣價額金[illegible]圓
一、同所[illegible]番地 田[illegible]坪
最低競賣價額金[illegible]圓
[illegible]

ニノミヤ式
一周年 五十圓 在庫多數
ニノミヤ發動機 石油發動機 ニノミヤ式高級製粉機 セントリーヒユーガルポンプ 同パーチカルポンプ 日本式精米機 右各部分品 販賣 下記ノ場合ニ問ハズ乞御用命 製作販賣 御注文ニ應ズ
總督府及各道郡御指定品
地方特約店募集
京城府西界洞三二 京城鐵工所 電話龍山貳貳參番
京城府南大門外 京城鐵工所營業部 電話本局九四二番

◎產婆生徒募集 別科
福岡市外水茶屋 縣廳生產婆 福岡產婆學校
指定 福岡縣 入學

胃腸に タカヂアスターゼ
(1)消化不良に因するすべての胃腸疾患……(2)無力性胃弱者……(3)結核及其他の慢性病者……(4)重病恢復期等に治療藥として將又胃腸の消化機能增進藥として全世界の醫家に賞用されつゝあり（內外醫家の實驗報告集進呈す）
Taka-Diastase will liquefy 1000 times its weight of potato starch in 15 minutes, under proper conditions. In the stomach the digestive process continues, unhindered by the gastric secretions, for upwards of an hour, so the real amylolytic coefficient of Taka-Diastase is much higher than 1 : 1000. Dose, 0.1 to 0.3 grams during or immediately after each meal.
專賣特許 高峰博士發見
粉末及錠劑各種あり 各地有名藥舖にあり
東京日本橋區室町 三共株式會社
出張所 大阪・臺北・奉天



祝貳十週年記念

米國紐育スタンダード石油會社

SO
N Y
SOCONY
TRADE MARK
PETROLEUM PRODUCTS
STANDARD OIL CO. OF NEW YORK

石油
松票
勝利票
火止油
發動機油
燈臺油

揮發油
ソコニー
モーターガソリン
ピガサス(赤馬印)

蠟燭
鷲票蠟燭
牛票蠟燭
特製蠟燭

機械油
シリンダー油
エンジン油
マシン油
スピンドル油
ダイナモ油
ガスエンヂン油
デーゼル、エンヂン油
石油發動機油
モーターオイル
タービン油
船舶用油
空氣壓搾機油

變壓器油
製氷機油
スウヰッチ油
螺旋功油
コスメチック油
車軸油
家具磨油
床磨油

グリース
カップ、グリース
綿狀、グリース
ギヤ、グリース

其ノ他石油副産物各種
ペトロラタム
白色ペトロラタム
黄色ペトロラタム
パラフイン蠟
精製蠟
燐寸蠟
アスフアルト
硬柔各種
ストーブランプ
各種類

京城

安州　仁川　鎭南浦
釜山　元山　群山
木浦　平壤　新義州

其他代理店及特約店ハ全鮮到ル處ニアリ

日窒工場期成會幹部に望む

咸興を中心とする三郡三十萬の住民が期成同盟會を組織し、苦しい算段の數千圓を資金に東奔西走の結果やつと從逆交換にまで漕ぎつけて『やれ〳〵』と安堵の胸を撫でゝ居た日窒肥料工場問題……

◇ ◇

金と暇にはあまり惠まれて居ない咸興の有志諸君はグレート咸興の華やかな將來を夢見て最も忠實に覺悟の條項を履行した、殊に鐵道用地買收等に關する期成會幹部の勞苦は並大抵ではなかつたらしい

◇ ◇

同時に＝若しくは一歩を先んじて元山の有志も同じ目的の爲に秘術の限りを盡し工場招致に努め一時は咸元對抗、競爭狀態を惹起し延いては道治の障碍を爲すものではないかとさへ疑はれる程の白熱振りを示した、しかし咸元兩地に熱望された日窒工場ではあつたのである

◇ ◇

それが何時の間にかその利を漁夫にしてやられた形になつたのが同社幹部の洪原訪問であり、州放面の某所僅少の經費で利用に卓越が出來る前津港を經へ朝鮮水電發電所からの直線距離六里に過ぎず而も大部分の國有地＝無償拂下げも可能らしい＝を含む三十萬坪の南峡補地檢分說であり民有地の寄附決議であり、洪原日窒肥料工場設置期成會の組織である。

◇ ◇

朝鮮水電並に日窒の社長野口遵氏に關する何物をも知らぬ記者は何等立論の根據を持たぬ然し吾人は同氏が言質を肯んずる紳士であり幾多の經驗を持つ現代的企業家であらう事は信じてよいと思ふと共に同氏の爲に當然然ある可きものと思ふ。

◇ ◇

既に同氏の署名せる覺書あり紳士としての同氏が此の言質に任すべきは勿論、匪毛を爭ふ企業者とは言へ朝鮮水電の產むべき日窒肥料工場が使用して尙多分の過剩あるべき膨大なる電力の供給地は咸元の地を通過し京城若しくは更に遠隔の地に求むるの必要あるは明瞭な事實であり此の明瞭な事實の前に多額の經費を投じて十里の迂回線を計畫する處多少詭計を弄するにあらざるか……と疑はざるを得ぬ。

◇ ◇

而して現代の企業家、資本家はその屈備する勞働者の全能力を發揮せんが爲にも免る可らざる時代思想の制禦の前にも勞資協調の大原則に基き、勞働者の全生活を保證すべき重大な責任を負擔して居る即ちその生存の保全に止らず勞働者の娛樂修養の機關、衞生上の諸設備、子弟の教養等工場設置の初めに於いて考慮すべき幾多の難問がある。何を苦しんで自ら危地に陷るの愚を執る必要があらう

◇ ◇

三郡聯合期成會幹部は徒らに悲觀し傷心する事をやめよ。諸君は三郡內にその工場を獲得すべく證明し奮鬪し來つた過去の努力に一段の光彩を添ふべく更に一段の活動を必要とする。責むべきを責め昨くべきは昨き而も尙且んぜざる時は何人も默君を責めるものはあるまい。唯區々て陣容を亂し甚しきに至つては事足成らずと見るや、直に幹部たるの地位を去つて責任を逃避せんとするが如きは愚中の愚、後來市民はその言動に一個の價値を認めぬであらう

◇ ◇

腹を切るにはまだ早い。腹を切つて笑はれるの愚を學ぶな。諸君は爲すべきものが殘されてゐるを知らねばならぬ。(咸興)

平安漁業會社が 成立するやうに
平南側は妥協して欲しい 湯淺總監車中談

【平壤】平安漁業會社の件は新義州において多田君からいろ〳〵と聞いて來たが折角の目論見である事ゆゑ平南の人達も何とか妥協して是非成立するやうにしたいものである、內地側の持ち株四千株も締込が濟んで居るといふのであるからそれが果して事實であれば世間傳ふる如き如何はしいものではあるまいと思ふ

醫學專門學校新設の件 に關し平壤及び大邱が競り合つて居るやうであるが醫專の來年度新設は兩地とも到底その希望に添ふ事はできない、朝鮮の醫學の現狀から見て醫專などを增設する理由はなく更に焦頭焦眉の急を要する事業が經費がない爲に繰延べられて居るものが澤山にある、朝鮮においては專門學校の增設よりも現在ある專門學校の內容の充實がより急を要して居る、現に各專門學校長會の決議として學校の內容の擴張充實を要望して來て居るがなかなかその希望に添ふ事ができない狀態である平南地方の

無煙炭 に關する施設は重要なる事柄で自分も相當これに對する考案を持つてゐる、今は未だ發表の時期ではないが要するに朝鮮の炭田は今猶鑛利時代を脫し得ない資金の乏しい山師が鑛利を持つてをつて開發に着手せず開發を阻害したり或は北鮮地方に見るが如く鑛區の聚ては地方獄を獲得して可能性天物を藏存するに至るが如き問題もあるが、要するにこれも資本の問題の解決が先で速かな和鑛時代を脫して實力ある者の手で開發せらるゝ時代にならなければいかぬ

築港擴張陳情

【仁川】既報仁川築港擴張期成會役員は九月一日本府を訪問し總督において決議せる築港擴張調查豫算計上の件を陳謝し陳情書を提出した

五千萬匹の鯛 新幕で捕獲

【海州】京義線新幕警官駐在所では昨年以來十戶一組當たり每日百匹收食物商は三百四匹の鯛捕網取法を設けかつ網引等をやつて大に奨勵した結果四月以降今日迄に五千三百八十五萬匹を捕獲した、そのため本年は市內に殆ど鯛の影を見ない

仁川築港內に 浮棧橋新設
運送業者の計畫

【仁川】仁川築港內東岸第四號倉庫前および南岸突堤石炭置場前の兩ケ所に浮棧橋を設置し本船積卸物資陸揚の便に資すると共に一方これによつて運送經費の節減をはからんとする計畫はすでに運送同業者の間題によつて本府の許可を得る豫算も決定して居るがその豫算が總督府上の豫算より削減されたものなるため、何れか一ケ所に完全せるものを設置したき希望を以て目下同業者は研究中である、しかしてその意向は南岸突堤に設置したい、本船より直に各石炭置場まで輸送し路に行かず必ずダンベイに一旦移してそれからチゲで運ぶの外なきを以て從來のまゝがかへつて便益であるが東西號倉庫前の方は貯藏米の搬出上浮棧橋の便を受くること至大なるべく寧ろ兩所に不完全なものを設くよりもこの方に完全したものを設けてほしいといふにある樣である

麗水港 修築中止
資金が續かぬ

麗水港の浚渫並に埋築工事は大賀の東亞土木企業株式會社の請負で京城の志岐信太郎氏が代理施工中のところ竣工期を過ぐる今日未だ工事は六分にすぎず、その上東亞土木會社および志岐組よりも工事資金の送達なきため下請負人等は非常に苦心焦慮中であつたが、ない袖はふれず遂に中止した

後發の 鐵道部隊
六百名釜山着

【釜山】池田中佐の率ゆる千葉鐵道部隊の一行六百名は先發隊より後れて三十日午前八時半釜山驛着の連絡船高麗丸から釜山に上陸同日午後二時發の臨時列車で現地に急行したが一行は一日(三十一日)休養し九月一日から先著部隊と合同して線路敷設工事(演習)に着手するはずで既報の通り敷設線路は延長十三マイル中橋梁大小合せて四十余ケ所工程約一ケ月の豫定で竣工事完成する見込であると

六道溝の堤防は 大丈夫實現する
滿鐵へ駄目を押しに行つた 太田所長のはなし

【安東縣】滿鐵安東地方事務所長太田雅夫氏が突然大連本社を訪問したのは或は氏が本社地方課長に榮轉するのではないかと氣早な連中はこの好所長の退安を憂へてゐたが歸來談を聞くと左樣な人事問題ではなく過日の水害から是非共六道溝築堤の必要に迫られ理が非でも來年度豫算に計上されるよう運動に行つたのだといふ、太田所長は語る

私の考へでは前に發表した如く三つの腹案があるが此の際何れにしやうかと考へられて長引かされるよりは何れの案でもよいから必らず來年度に起工して貰ひたいのである、卽ち第一案六十萬圓、第二案四十二萬圓、第三案三十六萬圓で何れも二年繼續である、第一と第三は餘程規模が違ふが築堤が焦眉の急に迫られてゐるこの際規模の大小は論じたくない、一刻も早く六道溝を安全地帶にしたいのである

六道溝や支那町が堤防のない爲め慘害を蒙つたことは本社幹部が認めてくれたから先づ大丈夫と思ふが重役會議に掛ける前にもう一度駄目を押す積りで出張したのである、尙鳳凰城には今百餘名の內地人がゐる、それ等家族の爲め初めて三年程度位で宜いから小學校を新設して貰ひたいのでついでに願つて來た、之れも來年度には出現するものと見てよからう

咸南文川郡の 米種更新
不成績で中止

【咸興】あらゆる手段を講じて產米增殖に努めてゐる咸南が質の改善向上を企圖して逐年優良米種の普及更新に努力して居る事は顯著の通りで各府郡共方針に即して十全の策を執つてゐる時獨文川郡のみはその品種更新成績が▲本年度普及計畫反別六〇〇町に對して▲本年度實施反別は日の出四十八町六反、穀の尾八十八町二反、合計百三十六町八反に過ぎず▲計畫反別に對して四百六十三町二反不足の二割二分四厘強といふ貧弱な普及率に業を煮やした道では『其穀に限り許可中止』の嚴命を發した。

太閤堀開鑿の 機運到來して
活氣づいた統營港 內地航路問題は時機尚早

【統營】多年の懸案であつた統營の太閤堀開鑿運動も市民は素より南鮮海岸多數住民が懸命の努力運動によりこゝに實現の機運到來しいよ〳〵明年度豫算に計上せらるゝこととなつたので市況大いに活氣づき只管豫算の無事通過を祈ると共に氣の早い連中は明年の起工式を祝賀余興の趣向に頭を惱ます者さへある。一部の意見としてこの太閤堀開鑿も有難いには相違ないがこの際更に金泉鐵道速成を畫策しひいては內地航路開始の運動を起こすの要ありと唱へる急進論者もあるやうだがこれ等は全く資金關係を無視した理想論で今日の場合かくの如き策を提唱する事は餘りに虫のよ過ぎる話であり太閤堀問題解決の曙光を認めた矢先いはゆる二兎を追ふの嫌ひあり、時機尚早と見なされて居る

咸南の 挿秧畓
八割強となる

【咸興】大正十年頃までは永興以南各郡の一部分にしか見られなかつた咸南稻作挿秧畓が今年は八割一分強の作付面積を示すに至つた

總作付反別 四六、三二〇町四反
挿秧畓反別 三七、六八〇町九反
直播畓反別 八、六五九町八反

これを咸興郡內における普及狀況について見れば大正十三年三割六分八厘、十四年五割五分五厘、本年七割九分三厘と逐年驚進的な挿秧畓反別の增加を示して居る。しかしてこの普及率は南方に大で北進するに伴ひ漸減の傾向にあるのは地勢上又は農民自覺の程度から見てやむを得ぬものであらうが特別な地方を列擧すれば▲安邊郡は全部挿秧畓、德源郡は二千三百町の內二十六町が直播、文川郡は千九百町の內十四町の直播で優良地區の三役所を除り▲山地帶各郡は概ね直播でその挿秧畓は長津郡が三十五町中〇豐山郡が四十六町中〇、三水郡が三百三十五町中五町歩、甲山郡が八百八十町中四町五反といふ成績を示して居る。

朝鮮紙輸出
滿洲へ四百塊

【大邱】盈德郡邑內に本店を有する慶北洋行貿易部では本道產貢物紙約四百塊を八月二十五日滿洲通陽に向け輸出し行主文明翁氏は販路擴張の爲見品つき販賣をなす計畫を以て二十九日同地へ向つたと

黄海道の 小麥增收
品質もよい 尾崎檢查所長談

【海州】黄海道においては全鮮の小麥總生產額の約三分の一を產し本道民の重要な食料の一つでありかつ又朝鮮麵粉界の覇者である麵粉會社の原料の大部分を供給してある、然るに本年は小麥の成育期に降雨が少かつた爲生產額に品質について一般に氣遣はれてあたが事實は心配程でなくて部分的には減收又は品質不良の處もあるのであるが最近の調查では平年作よりも三萬石內外增收を見込まるゝ程度に達し品質は粒も揃ひよく光澤もよく充實し小粒少く加へて光澤もよく病害も相當ありまづ品質は良好といひうる程度のものを產出したのである、市況は收穫直後から活況を呈し續々買手も入り込む三等品を十七圓五十八錢までに買込んだため約八九萬圓以上の出荷がありこの狀態で進めば農家の懐中は少くも三百萬圓以上の收入があるであらうと喜んでゐたが先般の暴落で出來高業者も農家も全然目より見込みなるに加へ東京大連相場が出ないため市況は頗る閑散である然しながら在庫品は相當にあるから地方商人の好相場でも出たなら又々活況を呈することゝ思へる、收穫高その他を地方別に示せば左の通り

	平年作	本年豫想	品質
海州	九七、一〇六石	七六、三二七石	普
延白	四七、一二五	四七、九〇〇	良
金川	三六、三六九	四七、九二四	良
平山	二六、二〇三	六九、四〇〇	良
瓮津	二六、七八四	三三、七九〇	普
長淵	四六、〇九九	三一、〇〇八	普
松禾	三〇、七〇四	三九、三五〇	普以下
殷栗	一八、二四三	三〇、〇五〇	普以下
安岳	三九、五二一	三〇、六四〇	普
信川	六〇、三五五	五八、三〇五	普以下
載寧	五六、二七二	六〇、二三六	普以下
黄州	四三、〇五三	三六、一七四	普
鳳山	五三、三七六	五六、七七四	良
瑞興	三三、一三三	四四、六八八	良
谷山	三九、五五一	五七、三六五	良
計	六八二、三三三	七〇一、四四八	

平年作は過去五ケ年の平均である

出品の申込 四千五百点
豫定の三倍に達した 慶北林產共進會

【大邱】慶北林產共進會は會期の切迫に伴ひ出品申込殺到の盛況を呈し慶北營林署および殖產局、營林局等をはじめ府郡地方よりも申込あり當初の計畫千五百點に對し既に三倍の四千五百點の多數に達した

出品物 の內容は苗木、木炭、木竹材および各方面の森林副產物は勿論林產加工品中理化學試驗パルプ、ベニヤ板、セルロイド、醫料より製品に至るまでの各工程を順序を追ふて展示され又林業に關する事項には保護造林より砂防工事、圖表、統計、模型等で展示されてゐるが

會期中 は各道とも聞く觀覽の便宜を計る目的から汽車賃の割引その他市內の觀察等についても便宜を與ふる由

臨時道評議會

【大田】忠清南道にては水害復舊に關する地方費豫算に關し十五日臨時道評議會を開會するはず

雨で倒壞した 振威の普通學校
新築せねばならぬが 金は一文もない

【平澤】振威郡北面振南里所在振威普通學校々舍は從來老朽の民家を使用しつゝあり、これが改築は久しき懸案であつたが、過般の連續的降雨のため裏手の一棟を除き全部倒壞した結果、授業に大支障を來たし目下午前と午後の二回に分ち僅に授業を續けてゐる始末で全然新築の必要を痛感して居るが何しろ豫算關係もありかた〳〵昨今研究中である

郡長、土屋地方課長、片山、中島、穂積、梶津、影澤の各技師、宮田、織、工藤、三浦、室園、添田、武藤の各技手、鈴木警察主事、佐村、親泉、木村、藤山屬等二十名近い講師總かゝりで八十五名の講習員をしつかりきたひ上げるはずである。

船匠講習會

【咸興】咸鏡南道主催船匠講習會はいよ〳〵九月一日から一ケ月間新浦において開催の事に決定、講師長渡船匠はすでに現場において一切の準備をとゝのへてゐる。道は新浦在住の船匠越智某に囑託し一般の中心たらしむべく豫定講習員は十名の處希望者四十數名に達したので銓衡の結果十一名を收容し一日一圓の手當を給した上、成績優秀な修了生には工道も無償で賦與するはずである

面技手講習會

【咸興】咸南道主催第一回面技手講習會はいよ〳〵九月三日から八日間道補苗場および原蠶種製造所を會場として開催さるゝ事になり發會式は內務部長、李參與官池田課長

壓死者 廿三名
長津郡の山崩

【咸興】去る二十六七兩日咸南一帶の豪雨に際して初日の雨量百二十二ミリといふ驚くべき數で河川氾濫して邑內の流失七戶、全潰四戶、半潰十二戶、浸水二十四戶に達し同郡未曾有の慘害を現出した咸南長津郡はたゞさへ交通不便の土地がこの猛雨で各方面への交通杜絕した爲消息十一日のまゝ二十九日におよんだが同日若い郡屬によれば咸興水里および廣浦間に長嚴洲な山崩れあり爲に壓死者二十三名を出したと。詳細は不明

お蠶樣々
餘分の金が廿六萬圓 咸南農民の懷へ

【咸興】値段は安かつたが繭質が多く繭質が優良であつた咸南の本年度春蠶は恐ろしくお百姓を喜ばせた。お蔭で夏秋蠶飼の留行案晴らしくすでに二萬枚を突破した春蠶の二萬六石に夏秋蠶を一枚當たり三斗五升とすればすでに掃立てた二萬枚の七千石で昨年よりは六千八百石增の二萬七千余石となり卽けふの二萬石お繭ひするは、先の十萬石取るかど出』とうたつた昨秋の繭價無數ではなかつたと蠶業係の諸君大喜びである。本年度蠶種の掃立見込は昨年に比して

▲飼育戶數が一割一分一厘增の四六、五七七戶▲掃立枚數が二分一厘增の三八、二五九枚▲收繭量が二割九厘增の二〇、〇〇六石

と何れも提燈のいゝ數字を示し實際販賣成績は十一萬二千七十七貫七百三十二匁でその價格は百五十二萬六千九百八圓六十錢、單價三十三萬七千九百八十五圓九十九錢、合計八十六萬四千八百九十四圓五錢となり昨年に比して二十六萬四千六百五錢增といふ大きな金が僅四十日間に乏しいお百姓のふところに飛び込んだのだから、成績のいゝのも無理はない。

消防講演會

【海州】海州消防組では八月二十九日京城消防署大樂部の來海を機として午後八時半より西部公會堂で講演會を開いた、同消防部員等『消防ノ使命』との題下に一時間半にわたり講演したが消防の實際にふれた話は初めての事で頗る緊張して聽いた

まくわ小屋で 數日間寢て暮す
水原まで逃げて自首した 清州怪事件の主犯

【清州】清州慈惠院の看護婦および事務員の二名に對する强盜、暴行事件につき主犯者である清州郡興里金瑞天(二二)はその場を逃走して行方を晦まして居たが二十九日夜清州署に自首して出た、同人の云ふ處によれば事件の翌日自宅を逃走し途中眞瓜小屋に隱れて數日を暮して遂に水原まで逃げのびたがどうせ逃れ得ぬと見て自首したものであると

岡戶氏の寄附

元黃海道衞生技師岡戶厚治氏は今回退官し海州を引去するに際し記念として金三十圓を海州消防組に寄附した

友人と散步中 毒を呑む

【大邱】慶州郡慶州面東部里李鍾淑方李元錫(二二)は友人と新たち附近の墓地山林へ遊びに出かけたが友人の隙をみて李は懐へ來た猫入らずを嚥下し苦悶しはじめたので友人がこれを看つき李を負ふて附近の大東醫院推字煥方へ入院治療中であるが生命危篤である李は兩親に別れこの世を悲觀して覺悟の自殺を計つたもので遺書も懐中にあつたと。

酌婦を 凌辱して
訴へられる

【釜山】大分縣玖珠郡北山田高倉某の長女で當時釜山府富平町一ノ二八此花樓方雇ひ女高倉ハルノ＝假名＝(二〇)は北九町府內郡瀨戶町二丁目朝鮮旅館內石川三郎(三〇)を强姦罪で訴へたが石川は去る五日夜被害者方で四圓余の飲食をしてハルノに送られ大正公園下海岸まで來たところ突然ハルノを押倒して暴力を加へた、その後三十圓を被害者に包んで示談ですむことになつてゐたが後で加害者がこれに應ぜず告訴するに至つたものらしい

患者の咽喉に 針金をつき込む
亂暴な醫生の療治 結局慈惠院で切開手術

【平壤】平安北道定州郡大田面金某の妻村氏(二〇)は廿八日牛肉を食し咽喉につかへたので直に定州の某醫生のもとに駈つけ手あてを乞ふた處醫生は長さ一尺五六寸ばかりの鋼針金の先をまげて鈎をつくり約七八寸を食道にさしこみつかへてゐる牛肉片を釣りださんとしたるに今度は鈎が食道にひつかゝつてだす事も入れる事も出來なくなつたので大騷ぎとなり村氏は丁度鈎針を呑んだふなの樣に一尺五六寸の鈎を呑んだまゝ汽車で平壤慈惠醫院に手術を乞ふて來たので及川耳鼻咽喉科長執刀の下に食道を切開しみぞおちの處から下に該鈎針金を引き拔き漸く一命を取とめた

教育諸會議

【大邱】教員講習會は三十日第一小學校講堂で開會引續き教育會總會、教育研究會および公立學校長打合せ會議を續開のはづ

內地校長團

來大において開催さるゝ全國小學校長會議に出席する先發三十名の一行は三十日朝豫定の通り釜山に上陸府內各方面東萊溫泉島を視察巡覽し同夜八時の列車で出發北行した、

引田師團長 演習地視察

【清州】今秋十月清州郡內秀附近に行はるゝ特別大演習地視察のため引田師團長は三十一日午前十一時四十分の列車にて來清、直に演習地を視察して歸り同日午後五時清州邑通過北行した

米田知事巡視

【平澤】米田京畿道知事は森林、學務の兩課長を隨へ九月一日自動車にて烏山、振威を經て午後平澤著、各面を巡視し、同夜一泊し二日安城、竹山を視察の豫定であるが、同知事は地方有志の歡迎會の下相談あるもこれを拒絕したそうで平澤における歡迎會も取止めになつた

大田大隊行軍

【大田】第八十聯隊第三大隊將卒約三百名は九月一日午前六時兵營出發沃川へ行軍し大隊攻防戰(無宿營指揮法)を實施し沃川附近に野營二日朝七時出發途中遭遇戰(無宿營指揮法)を實施して午後三時歸營

大連商10 商工4

【鎭南浦】大連商業と商工會社との野球戰は三十日午後四時半から開始されたが、日沒のため七回で中止し十アルファ對四で大連商業快勝す、大連商業のメンバーは次の通り

中	牧	
三	馬	場
捕	小	西
遊	桶	本
一	秋	山
左	大	藤
二	松	島
投	沖	原
右	肥	塚

間島の野球戰

龍井市民の野球チームは去る廿二日中央學校(普通學校程度)生徒野球團と市民グラウンドに戰ひ二十七A對十で慘敗した

大熊通信員

本社清州通信員大熊鐵三郎氏は久しく病臥中のところ八月卅日午後十時死去、一日午後四時から同地本願寺において盛大な葬儀が執行された

地方集會

◇婦人のために 三十日午後八時より清州面、學校組合等主催で修養團理事牧野秀氏を迎へ金融組合階上にて『婦人のため』の講演會を開催した

地方人事

▲三矢警務局長 卅日中堅青年講習會臨席のため清州著、道廳、試驗場を巡視し普通學校に於ける講習會に臨み一場の講演を試み同夜は清州館に一泊し三十一日午後二時四十分發列車にて離任

▲荒井土地改良會社長 稅田技師其他を隨へ三十日朝仁川著、稅關ランチによつて江華島附近一帶の干潟地視察を遂げ月尾島に遊んで夕刻歸城した。

▲京增晋氏(大田局電話主任)事務打合の爲め京城へ出張中の處二十九日歸任

▲村尾伊勢松氏(大田警察署長)內地旅行中の處三十日歸田

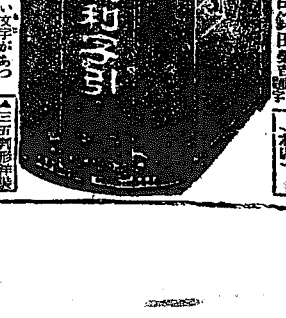
▲桃原茂太氏(大田東拓支店長)二十八日錦川地方へ出張三十日歸店

▲古庄卓四郎氏(慶北內務部長)三十一日內務部長會議出席の爲京城へ朝鮮ホテル泊

▲松井慶南道內務部長 三十日夜京城へ

▲立石良雄氏▲白坂尚四郎氏(釜山實業家)三十日同地から京城へ

いろは讀めばスグ引ける

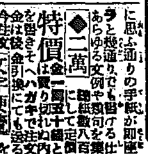


大學教授博士共著 この九冊の字引の文字が本書一冊でスグに引ける 前文部大臣鎌田榮吉題字

◆本書は博士及學士が多年苦心と考案の結果完成せる大辭典にして前記の九冊の字引の文字を本書一冊にて誰にでも即座に引出し得る樣に編纂せるものにして何れの箇所を開いても此の字引の連續して出來る故に諸君が座右に備へて文章や手紙を書く時又は文字に知らない文字があつたり又は讀み方は知つて居るが解らない時、其他熟語や新語や英語で困る場合でも八冊も九冊もある字引がなくとも此の一冊あれば何でもスグ分る便利重寶な大辭典である◆今回千部限り下記の約半價にて發賣す◆希望者は賣切れぬ內に新聞名を書きそへハガキで注文あれば代金は後金引換にても送ります。

▲三六判形洋裝 貳千三百頁 定價六圓の處大割引の約半價 ◆特製◆三圓廿錢 ◆並製◆二圓九十錢 ◆後金引換送料二十八錢 ◆前金注文送料二十一錢

東京市赤坂區青山六丁目 有教社 振替東京三八五番

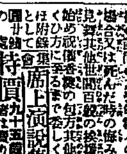


男女 もで紙手なんど るけ書にグス

組合せ式 手紙文鑑

◆日常の手紙の書方を組合せ式となし どんな手紙の下手な人でも一度本書を繙けば少しも頭を痛めず容易に思ふ通りの手紙が即座に書ける仕組にしてあらゆる文例や類句を集め其の大部數百頁の書籍の大成にして新聞名を書きそへ二萬一冊の特價金一圓五十錢にて送ります

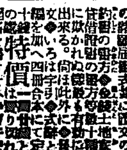
特價 金は後金引換にても送る ◆二萬 文字便覽 代只無



にもと女男 きべ得心

世間百般 挨拶の仕方

◆日常の挨拶の仕方や儀式の心得を知らない爲に恥をかいたりして居る人が隨分多い本書は時候の挨拶より婚禮、出産、招待、訪問、見舞、入營、祭禮の喜び、病氣、死んだ時の悔み、其他世間百般の挨拶の仕方を始め祝儀、香典の包方其他飮食の作法に至るまで委しく說明し附錄に處世訓言集を加へ廿一頁の解說を附して特價九十五錢



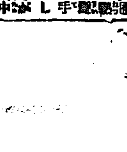
便利な四冊合本 全 實用四全書

諸願 届 證文 契約 書式

◆色々の願書や屆書や證文、又は契約書の書方を知らない爲に思はぬ損失や失敗を招く事が隨分多い◆本書は誰にでもスグ分る樣◆戸籍上◆兵事上◆營業上の諸願屆書式其他土地家屋の賣買貸借等の證書の書方を始め文例を詳しく說明し、其他一切の書式に加へ四冊を一冊に合本し定價二圓八十錢の處特價九十錢

男女 美文手紙の書き方

◆應用自在 著者は有名な美文家にして其の一句一句は眞に人の心を動かすに足る。◆戀愛の卷◆時候の卷 其他 に分ちて即座に用ひ得る樣便利に編輯し尙附錄に美文手紙の用語集を添へたり 特價九十錢 切れぬ內に希望者は後金引換にてもハガキで注文あれば代金は後金引換にて送る



集紙手 愛する人へ

◆本書は戀する青年男女が互に交換したる戀文集にして熱烈なる情熱と涙の手紙に讀む者をして戀の悶々たる煩悶の情を味はしむ其の如何に切々たる情緒を述べ盡し其の如何に人を動かすかは一讀して知るべし 特價 切れぬ內に何にても後金引換にて送る

東京市青山六丁目 有教社 振替東京三八五番

京城明治町二丁目公設市場前
內科 胃腸病 石川醫院
電話本局 一三九〇番 三五五九番

祝京城日報發刊廿周年 其二

朝鮮に簡易教育を提唱す

菊池武德

日韓の合邦については予は幾分の縁故もあり現在においても又多少の干係ありて數次往復してゐるが朝鮮統治の實際について未だ深き研究もなく調査もなく漫然たる一旅客に過ぎない、今京城日報の記念に際して何か感想なり意見なりを述べたいのであるが實際家の目より見れば定めて誤謬の多きを免れぬであらうけれど、その實際に精しからざる所にかへつて或は一理あるかも知れぬと獨斷して聊か蕪說を試みて見たい

…………

日本は教育國である、明治以來西洋の學術に追隨して日もまた足らざるの有樣である、國民の實生活と不釣合なるほどに教育思想が普及してゐる、これは決して咎むべきことではないがその缺點と弊害とを指摘すればいふべきことも澤山ある、なかんづく教育それ自身を神聖視してその効果如何を第二次に置くこと、從つて畫一制度を原則として時所により取捨するの雅量を缺くが如きはセチ辛き今の世の中に閑揚すぎはせぬかと思はれる、一つはその取捨の容易ならぬがゆゑでもあらうけれど

朝鮮においても合邦以來教育の進歩は著明なる事實である。若しこれにより朝鮮人の理解力を向上せしめ、世界の大勢を觀察して東洋民族の一致團結により白禍の東漸を阻止すべく指導しうるならばこれに越たる喜びはないが、コレは內地人にも支那人にも却々徹底し難き所のもので、教育により智識を進歩してもそれはたゞ人と事の修察を和むに過ぎない、いはゆる普通的の教育を與ふるのみにしては何等の効能もないのである、殊に內地においては實業教育、知識教育などの簡易教育論が漸次流行しつゝあるのもまたこの邊に鑑みる所ありての考想である

余は朝鮮の教育について特にこの意味を高調して當面の方針を定めたいと思ふのである、朝鮮在住者をして早く生業につかしめ又その生業を有效有利に發達せしむべく指導し施設するが第一の急務と信ずる、即ち朝鮮には失業者なく遊民をして聚品ならしむるの効果を第一とするのである、これに要する費用は從來の高尚的教育の費用を振替て充當するのである、半年又は一年にして一通り實用の出來るやう、簡易學校を増設し青少年にも成人にも容易に出入しうるやうにしたいのであるその實施の方法については素人の我輩が一々說明するのは寧ろ僭越であらう

學校教育のみならず例へば農業についても農業の技術の知識をきたしかに有事の地味を利して益ら是を集約的に利用するの方法は內地に比較して明かに劣つて居る、勿論農事試驗場などの施設もあるであらうがその智識を普及せしむるには內地の小農家をして朝鮮の田舍に雜居せしめ朝夕眼前にその實例を指示するのが早道であらう。かゝる方法を取るについて如何なる故障ありや又その故障を除くの工風ありやなしや。今回朝鮮の當局者の盡力によりて大規模の水田開墾も實行の緒についたのであるが、ソレについても內地農民の雜居を獎勵するの考案を伴はねばならぬと思ふ

現總督就任以來すでに十年其治績は他に何人もおよぶ所にあらず將來の世評もなしからざるに相違なけれどもなほその胸中を叩きたらばひそかに不如意を嘆ずる所のもの多々あるべしと想察せねばならぬ、殊に不逞鮮人の妄想、浮浪の避手、內鮮人の非難論難處すべき利用厚生の道のみに專らなる能はざるは遺憾の次第である、鮮人をして大局よりその非をさとらしめこれに敵ふるに道理を以てし、これを導くに基礎的教育を以てするよりも、寧ろ間道より實生活の便益を與へおもむろに健全なる自治の道に向はしむるの方針を取ることその効果を上ぐるに庶幾からんかと考へる、蓋し韓退之の說法の誤りは學より甘受するのである

近代都市へ飛躍

京城府尹 馬野精一

初めて京城の地を訪れた者は、何人もまづ京城驛のアノ堂々たる復興式の大建築に膽を奪はれるであらう。次いで坦々たるアスファルト道路にすべるが如く自動車を驅ると、兩側には綺麗に刈り込まれたアカシヤの並木をすかして燦爛たるコンクリートの立派な商店が軒を並べて竦ち、溢るゝまでに乘客を満載した電車がけたゝましいベルの音を立てゝ右に左に驅過ぎる中を、人車、馬車、自轉車、自働車が目まぐるしい程に徂徠する

やがて大京城のシムボルともいふべき古色蒼然たる南大門—內地あたりでも至る處の新聞記者によつてすでにお馴染の—を通過すると、右手には近く朝鮮神宮の大鳥居がそゝり立ち、正面には赤煉瓦二階建の京城郵便局の大建築が忽ち視野を壓する。自動車は間もなく朝鮮銀行の角を左に曲つてホテルの大玄關に横つけになる。京城驛のプラットホームで出會頭に先づ荒膽をひしがれた遠來の珍客は朝鮮ホテルの玄關をくゞつていよ〱益々驚異の目を瞠る。

彼にして更に朝鮮神宮に參拜し南山の脚下に展開する偉大な京城の市街をふかんして、遙に白岳の麓に横はる總督府新廳舎の偉容に對し、近く龍山のかなたをめぐる洋々たる漢江の流れに接したときは、いよ〱その壯麗な都市美に魅せられるであらう。

內地の人々は今なほ京城は白衣の市街の眞ン中に虎が飛び出す程に物騷な所の樣に思ふて居る。然るに足一とたび京城の地を踏んでつぶさにその實情を觀察する時に、彼等はその餘りに豫想に反して市街の殷盛のとゝのふて居るのに今更の如く驚かされるのである。實際のところ、今日の京城は、朝鮮の首都として恥かしからぬ形態をそなへて居る。しかもこれ迄になつたのは漸く最近十年內外の事で、明治四十三年の併合當時は勿論、更にさかのぼつて京城日報の創刊當時の事を考へて見ると全く隔世の感があるのである。

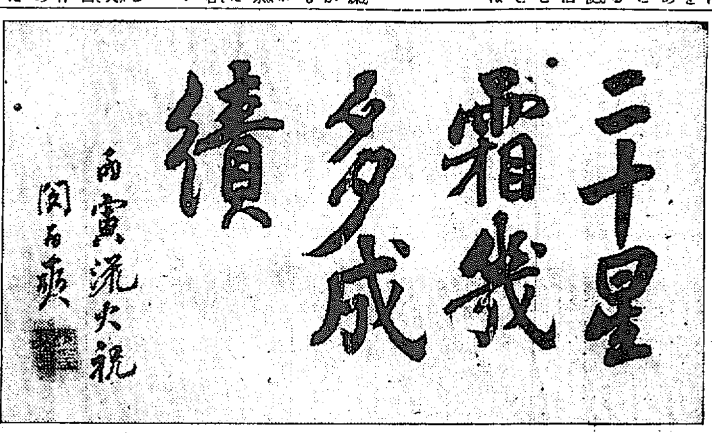
總督府時報社で出版せられた『三十年前の朝鮮』に左の記事がのつてゐる。

「人口二十五萬を包容し世界有數の都市の一とまで想像せらるゝ京城、しかしその實を私は今正に見かつ聞きつゝある。……きたなきことくささこと世界一の都は京城か、二階建の家はこれをつくることを許されず、いはんや三階四階の家は殆にすら見られぬ有樣である、ゆえに二十五萬の同胞は地上に瓦又は藁を並べその下に潜り込んで生活—否不潔な穴路に蠢動してゐると形容しようか。その道路の如きも二頭の馬を並ぶる事能はず、狹きは一人の擔ぎが往來を塞ぐ程である。……」

南山の中腹に木造白塗の建物として餘り感心出來ない日本公使館がある。その麓は即ち日本居留地で約五千の日本人が小なる天地を作つてゐる。……市街の中心を西より東に流るゝ下水道は市中の汚水を夜に晝に絶へず城外に排泄してゐる。その爲に下水道の泥は眞つ黑に幾世も昔からの潮水に染られ惡臭を空中に放散して旅人を惱ましてゐる。……これを今日の京城に比較して見ると思ひ半に過ぎざるものがあるであらう以上の記事は三十年前の京城の實情を敍述したものであるが、京城日報創刊當時の明治四十年頃の京城も恐らく似たり寄つたりのものであつたであらうと思はれる。

將來の十年は過去の二十年に匹敵する。過去二十年間にかほどまで眼覺しい發達を遂げ得たわが京城は今後十年の後には恐らく想像もおよばん程の躍進的發展を遂げる事を確信する。吾人は京城日報の將來と共に我大京城の將來を大いに祝福したいと思ふのである。」

李漢福



○ 閔丙奭

○ 金圭鎭

荒廢から文化へ

咸南知事 朴榮喆

日進月歩時運は刻々と推移して本道における行政、産業、教育、交通、經濟、衞生、その他各般の諸施設は實に長足の進歩を見てゐるのであるこれを二十年前の昔に照して見るときは全く隔世の感に堪へざるものがある。即ち二十年前は未だ秕政の餘弊をうけて一般經濟の疲弊と共に財政の窮乏その極に達し産業施設おこらず地方民力の疲弊また名狀すべからざるの狀態にあつたのである。殊に我江原道は峨々たる連峰起伏して交通は開けず耕地には乏しく人文は發達せずしかも廣大なる山野は自然の荒廢にまかして殆ど顧みず年々地力は減もうを來し古來立國の大本たる農業の如きも全く原始的に營まれて品質產額共に極めて幼稚のものであつたのである。

然るに倂合後當局の鋭意産業、教育、交通衞生等の發達をはかり以て道民の福利增進に努め地方民も亦當局の指導に從ひ着々施設と地方民の自覺と相待つて產業の歩を進めて來た爲に諸施設は著しき進展を遂げたのである

一、產業にありては耕地の改良、灌漑を圖り或は產物の改良增殖等に民度に應じ諸種の施設を施し產額の增進に努むるしたのである又その結果、米において二十萬石を過ぎざりしものが七十一萬石に上り雜穀の二千石なりしものが三萬余石に達し畜牛の七萬頭なりしものが十八萬頭にふへ水產額の十五萬圓が五百萬圓をこゆるに至れる等全く刮目すべき著の大增加を示して居るのである

二、教育にありては昔日と全くその面目を一新し昔には書堂と稱して單に漢文と習字を以て唯一の課程とし新教育等は夢にもおもはざるのみかかへつて反對を唱へたので一時は殆ど强制的に生徒を募集して新教育を施した位であつたが今日においては

中等學校 三
普通學校 二二一
小學校 七五
私立學校 一九
計 一八校

右の如く新教育機關の充實を計り新智識の普及に努めたる結果今日においては如何なる山間僻地といへども智識慾の旺盛ならざる所はなくその進歩實に目醒しきものがある從つて一般の生活程度も著しく向上し漸く競爭場裏に伍して活動しうる民となりたるは國家の爲眞に慶福とする所である

三、交通にありては本道は世間周知の通り金剛山を囲み出しただけに何れに行くにも山又山で交通困難この上ない地方である爲に昔日は自動車等はもとより步行ですら自由に旅行が出來なかつた位からその險惡の程度は推して知るべしであるそれが今日においては管內全部自動車の姿の見えない所は一郡もない位までに進んで來たのであるこれまでに交通の發達せしめた裏面には實に容易ならぬ當局の苦心と美はしい地方民の努力とが潜んで居るのである今その概況を示せば

一等道路 三〇里
二等道路 三二〇里
三等道路 二三九里
計 五八九里

自動車七七線路延長四〇〇〇里餘以上の如く驚くべき進歩を見て居る。しかして物資の出入輸出入は著しき增加多大なる發展を見つゝあるのである

以上述べたる三項の外諸般の事業にして今昔の差の著しきものは枚擧に遑あらずなほ我道には將來諸般の施設と人民の覺醒とによつて開拓すべき無數の富源を有して居る爲に益々道民、經濟の進展をはかり文化の向上を期して居る狀態にあつて內外ひとしく本道の將來を期待して居るのである。

全然面目を一新

内務省政務次官 俵孫一

自分が朝鮮に在任したのは合併前後の六七年間で、去つたのが明治四十五年の春、それより十數年を經た大正十年頃から今の齋藤總督の時代になつて一度視察に赴いたが、この際見た京城が統監府時代の京城に比して全然面目を一新してゐたのに驚きの眼をみはつたのであつた、がこれ等の外形的物質的變化と同時に、內容的精神的方面にも實に顯著なる進步發達が行はれてゐたのをも親しく見て、かつ驚きかつ喜んだわけであつた。それより五年を經過した今日再び朝鮮を實地に見るならば精神的物質的兩方面におけるあらゆる文化の進步發達が自分を驚かすであらうことは察するに難くない。

○

實際過去の朝鮮を知る者が現在のそれを見るならば、この間の大きな的發展に驚かざるを得ないのである、一例を自分が在任時代擬はつてみた教育の方面に取るならば當時、統監府は日本政府の指導の下に新教育法を採用し、新式校舎を設立し、鮮人子弟の收容に勉めたが、どうしたのか彼等は一向政府の學校に入るを好まず、かへつて設備不完全規模狹少なる耶蘇教の學校に入つたものである。その理由を調査したところ、政府の學校は內地人がやつてゐたからといふのであつた、ところが今日では彼我全然その位置をかへ總督府の學校にさへ爭つて入學せんとする傾向を示してゐるのである。

○

今後朝鮮における教育が益々普及し、大小各種の學校が增設せらるゝことは朝鮮文化の發達上喜ばしい事であるが、望むらくは、この際官民共に教育に伴ふ弊害を充分留意されてほしい。弊害とは何か、現代の教育がともすれば物質文明のみを偏重して、精神文明を閑却するの弊風である。教育の根本義が物質文明に立脚することの不可なるは論をまたない、殊に半島文化の將來を考慮する時物質偏重の弊害をこの際特に注意しなければならないのである

○

その他產業交通政治等についていつて置きたい事も多々あるが、特に朝鮮統治の方針について一說すれば、これはすでに合併の時の詔勅によつて根本的に確定して居るのであつて、爾來この大方針に變化はない。たゞこの方針に基づく施設經營については多少の變遷はあつたが、これは總督その人の裁量によつたのである。しかしこれとて好ましい事ではないから、朝鮮統治の局にあたる人は出來るだけ更迭のないやうにする事を希望に堪へない。さいはひに現齋藤總督は長らくその職にあり、一定の方針の下に着々諸般の政務を施設し、民間に善良なる氣風を釀致して新機運を擧げつゝあることは、誠に愉快に堪えない次第である

最近移轉した本社東京支店 （下は事務室）

祝二十週年

K.M.CO.

全國小學校長會議視察團一行九十名は……日午前七時四十五分着列車にて入城……參拜、第一隊は九時朝鮮神宮……況を視察し十時總督府商品陳列館に……朝鮮に關する講演を聽取し……

鐵道要塞部では……

四番地先で卅一日午後四時頃府內……一郎の運轉する自動車に……三週間の負傷した

京城府の八月中夜間金庫收納成績は三千百十一人分二萬二千二百九……

倘州に到着

村文字の遭害は……七日東京……

郵便所移轉

府內黃金町三丁目郵便所は……

横部氏追悼會

朝鮮銀行……

財界のにほひ

財界廿年

二十年といへばなかなかのものだ その頃第一銀行はすでに支店を持つて居たけれども、その外銀行らしいものは甚だ少い、鮮銀として大韓天一銀行今の商銀と漢城銀行があるけれども財界の總元締たる大役を仰せ付けるほどの實力がない。いはば證券掛は一銀に賦與されねばならぬ有様であつた」

◇

それぱかりか一銀が二行を後援するために漢城共同倉庫會社を起したりしたのも[illegible]に對する信用確保の目的であつたと見える。それにしても銀行の活動力は知れたもので預金千八百萬圓同貸付三千七百萬圓といふのはそれから五年もたつた四十三年の統計であるが、それがどうだ、今では預金三億、貸出四億を突破したではないか。二十年を文學者流に比すれば束の間かも知れぬが、しかく進歩の長足なるを見ては、なかなかのだと今さらながら舌がまる。

◇

進歩の長足は必ずしも內容の充實を伴つたといへぬ。進むに急にして守るにうとく多少巧遲を捨てゝ拙速を取つた傾なきを保しがたい。過去二十年の經營はいはばあはただしき創業の時代と見得る。これを折り返す未來二十年の成果は如何創業のさんたんに次に守成の苦惱はもとよりそのところだが、守成にこだはりて跳躍の機會を逸しなばそれも殘念だ。

◇

二十年前而立の壯者今は鬢頭霜を置いたであらう、今中年の働き盛りが腰にあづさ弓を張るまでに如何に新機軸を發見するか、といつて問ふ者問はるる者、つまりは同じコースにある御互の御互なのだ。財界人よ、どこやらが縮まつて居ますか（笠神生）

金融組合貸出金 認可標準最高率

長期貸付　年一割二分五厘（現行率日歩一分下）
短期貸付（含手形貸）　擔保貸　日歩四錢（日歩二厘下）　保證貸　日歩四錢四厘（日歩三厘下）
手形割引　日歩四錢（日歩二厘下）
當座貸越　日歩四錢六厘（日歩二厘下）

實施は十月一日

金融組合の貸出金利率をいよいよ全鮮を通じ一齊に來たる十月一日から引下ぐることゝなり九月一日本府から各道へその旨通牒を發したが右につき松本理財課長は左の通り語る

金利 は其の企業利潤に對し殊に小資業者に對する朝鮮に於ける金利は一般に高く[illegible]し甚だ遺憾で朝鮮の產業を開發し其の經濟の進展を圖る爲には金融を圓滑にし金利を低下する事の緊要なるを痛感する次第である。金融組合は小產業者の爲に資金を融通して地方產業の振興を圖り其の經濟の發達を助長する事を使命として居るので出來得る丈金利を低下し生產資金は之を潤澤に供給せしめて其の所期の目的を達成せしめねばならぬと考へる、現行の金融組合貸付金利の認可

標準 は昨年八月改訂せられたのであるが其の後金融組合の業務益々順調に伸展し殊に預金の如き著しく增加し貸付資源の利鞘に餘裕を生じたので一方金融組合の經費を節約せしめ他方聯合會よりの借入金に對する金利を年五厘引下げて貸付金利の認可標準を改訂した次第である。標準は最高を示したもので組合の業績良好のものにありては勿論金利を之以下に引下ぐる事を妨げないのであるが尚は積立金少なく

特殊 の事情の爲に認可利率に依り難き組合に對して特例を設け認可を得て當分の間は日歩三厘以內を加增して金利を定むることを得さしたのである金融組合の貸付金に對する經費の割合が全鮮平均六分五厘になつて居り一見經費が多額の樣であるが組合は小口の貸付を爲し零細の預り金を受入れるので取引口數が極めて多いのと組合員の指導其の他組合の本質と朝鮮特殊の現狀に因り比較的多くの經費を要するのは蓋し已むを得ない所である。然し組合によりては元資を節約すべき餘地もあり又經費をより有效適切に

使用 して業務の伸展を圖り貸付金に對する經費の割合を低下し得る向も決して尠くないと考へる。斯く經費に緊縮を加へ又は經營の能率を擧ぐれば組合の收むる利鞘を相當縮少せしめて多少の利下を行ふ餘地が出來得ると信ずる組合の理事諸君は此の點に付充分なる考慮を致されむ事を望んで止まぬのである。

公共貸利下率

金融組合の利下げに伴ひ殖產銀行は公共貸出の利下げを行ひ金融組合聯合會へ對する貸出率二厘方引下げる事になり十月一日實施するはずであるがこれと共に勸業金融の利下げも考慮中で從來の五厘利鞘を二厘利に縮少して利下げを斷行する模樣である

藁人形
訪滿視察團 怪焰を上ぐ
奉天領事什

【長春稻垣特派員發】內地觀察團一行田長外八名は三十一日朝奉天を出發した記者は安東驛まで見送つたが田氏の語つた要領は自分等銀行者として滿洲一般經濟界の疲弊困憊してゐることは君承知された。これに對する救濟方法について特殊銀行の設立の議が盛んに論ぜられてゐるが、從來特殊銀行たる朝鮮銀行その他の失敗に鑑みて考慮を要することゝ思ふ又各種事業資金供給を希望さるゝも現今滿蒙にはあまり有望な事業もないやうであるのみならず內地には低利な遊金がないので滿洲まで投資の餘地がないために非常の在留民も好況時代の夢より覺めて質素を旨としてその業務に從事努力し時期を待つ外はなからう◇殊に滿洲多頭政治の弊害も論ぜられてゐるが、實際自分等が來て親しく見聞すると成程奉天總領事の如きは何をする機關であるか迷はされる、恰かも藁人形のやうな感がある、現に奉天で騷いでゐる奉天驛問題に對して居留民が市民大會を開いたり國民外交熱に浮かされてゐるが如きは面白くない殊に他國の領土に居て我國の貨幣を用ゐぬこともできぬこの點において正金鮮銀の金銀建爭ひなどは面白くない奉天騷ぎの如きは國權擁護運動もよいが更に關東廳などは取引所の建値等にも十分研究して適當な人物を所長に配する要あり現今各地取引所長はお捨山と稱せられてゐるさうである、なほ對鮮對支國策上については非常に研究を要することゝ思ふ（と更に話頭を轉じて）僕等一行は四平街より鐵道で鄭家屯及びパインタラまで視察したが途中○○家屯で暴風雨に逢ふし然も猛烈なる蚊軍に閉口してゐる處に夜間さかんに馬賊らしい銃聲に脅かされ一行はホテルで一睡もできず悄々として折角奉天の入口にまで行きながら奧地の視察も危險とみて引返した、右の有樣で聞けば有力な馬賊が數十一行を襲ふて數百萬圓の人質料を要求せんとしてゐたとの噂さもあつたゝめ萬一に備へるため支那官憲は數十名の列車護衛兵を附して警戒してくれたので命拾ひをした

銀行團入城期
二日朝と夕

鮮銀の招待を受け滿洲各地を視察した內地銀行團は鮮銀、井內鮮銀理事、島崎一銀京城支店長の出迎へを受け左の如く二日午前六時五十分入城するはずである

三井銀行取締役　今井喜三郎
十五銀行取締役　愛甲兼[illegible]
安田銀行取締役　市原大太郎
興業銀行副總裁　松本[illegible]

一行の滯城日程は未定なるも二日午前八時京城發仁川を視察する事になつてゐるなほ第一銀行副頭取石井健吾、三菱銀行會長串田萬藏の兩氏は二日夜九時三十分入城

朝鐵重役
松永氏は臨時支配人

【東京電報】朝鮮鐵道會社では重役會を開いて社長副社長の互選を行ひたる結果社長に大川平三郎氏副社長に藤原俊九男を選擧し常務は十月決定のはずで松永技師長が新らしく支配人事務取扱ひを兼ね新取締役山本繁松氏がその後支配人となるであらうと

常務決定期

朝鮮鐵道重役改選の結果正副社長は決定し常務は未定であるが右は大川社長は目下樺太へ旅行中なれば十五、六日頃の歸城を待つて第一回重役會を開き、東京京城駐在常務の決定を見るであらう

入澤氏東京引揚

退職した入澤副社長、伊藤常務は十日頃歸城、松永支配人に事務を引つぎ入澤氏は廿五六日東京へ引揚げる豫定であると

京南鐵道 溫陽を兼營
八月末日付認可

豫て計畫中であつた京南鐵道會社の溫陽溫泉兼營は八月末日づけで認可になつた同計畫によれば投下資本三十萬圓內土地買收費十萬圓で現在の溫泉營業機關および設備の買收費七萬圓殘額は前記の諸設備完成の爲に充當せらるゝはずである

出超六百萬圓
八月下旬貿易

【大阪商業發表】八月下旬內地主要港の對外貿易は輸出五四、九九五千圓輸入四九、二三七合計一〇四、二三二差引出超五、七五八而して總合計に於て前年同期に比し輸出七百九十四萬五千圓を減じ輸入五百二十萬六千圓の增加である大阪外十二港別の輸出入は左の如し

横濱	出	一一、一六九
神戸	入	六、〇二一
大阪	出	一、一六七
長崎	入	一二四
門司	入	六八一
ハコダテ	出	一八一
名古屋	出	八五一
四日市	入	一、四七一

經濟タイムス

全國四十四生命保險會社の六月中の新契約高は一億四千二百八十萬圓、支拂保險金は五百卅萬圓で前年同期より八十萬圓の增收入保險料は二千百卅萬圓で前年同期より百五十萬圓增した

◇南滿諸島の銅は有望視されてゐたが今回調査の結果大した見込なきこと判明した

◇九月中の內地金融界は生系資金や輸出爲替資金で多少市場を賑すだらうが金融の基調としては大體緩慢裡に推移するだらうと見られてゐる

◇百四回興業債券は應募成績不良に終つたが其原因は發行條件が辛過ぎることゝ資金利子稅が影響してゐるらしい

京義支線開業か

京義線孟中里博川間六哩の砂利採取線の營業開始は博川地方住民の熱心な希望であるが博川地方住民は停車場及線路敷地一齊の寄附を申込み地方で負擔する意向を示したので近く實現を見るだらうと言はれ鐵道局平壤工務事務所でも開始方の意見を具陳してゐる

商銀支店開始

過般設置認可濟の朝鮮商業銀行沙里院支店は諸般の準備整ひ豫定の如く一日營業開始した

鮮銀券週報
（自廿二日至廿八日）

發行平均高	七一、五九三、二四四
正貨準備	二三、九九一、〇八三
保證準備	四七、六〇二、一六一
卅末發行高	七三、六〇二、六六七

鮮銀券

增發を續けてゐた鮮銀券は本日發行高七千百七十八萬圓、正貨準備二千四百五十八萬圓と前日より百萬圓方回收を見たが今後鮮銀側ではいよいよ回收期に入つたので來る十日頃までは相當回收を見るべしと

手形交換月報

京城手形交換所八月中の手形交換高左の通り（單位千圓△は減）

	枚數	千圓
小切手	六三、三六〇	三一、九三六
送金爲替手形	二、九五四	三、七七七
約束手形	五、〇〇六	二、六三三
政府預金小切手	三、五九九	三、九七七
郵便爲替證書	一四、三〇三	三、一五三
公債々券同利札	二〇	一
雜證券	一、〇二八	三、九七八
合計	九六、四二〇	四一、〇七七
比前月	中△一〇、三六八△	六、〇九九

清水出	八七七
カゴシマ入	八〇
小タル出	一五九
若松入	二五三
下關出	八四

手形不渡

京城手形交換所八月中の不渡手形は人員五十三名枚數百六枚金額二萬六千百八十圓三十五錢にして前月に比し人員一名減枚數二十六枚增金額一千六百三十六圓九十九錢減を示した

日歩率低減
京取不振の因

京取市場最近の新らしい傾向として阪地高に比し著しく懸隔して人氣付かないことが注目されて居るが右は日歩が減法高い關係から大新鐘新等は當所を避けて大新に直接注文する爲めであると唱へられて居る即ち當所に於ける大新本日の日歩は八十八錢である而かも相場が此儘一本に立直るかは頗る疑問と見られる折柄としては此高率なる日歩は買方に取つて大なる苦痛であつて勢ひ日歩の低い大阪に注文することになるのは免かれない處で一部有力者の間には之等の緩和策商內增進策として日歩率の低減說が唱へられて居る

市場から希望

別記の如く大新鐘新等は日歩關係で大阪に買注文を發するものが多い爲め道股の弗勝も只相場が高いと云ふのみで一向商內が振はないので市場に於ては業績の上から非常に憂慮し此際日歩を引下げて出來高を多くすべく市場から仲買組合に對し日歩の引下げ方を交渉した仲買側では引下げには大体異議なきも程度の如何が問題であるので先

厄日無難と
賣方の跳梁ぶり

昨祭日を挾むで氣遣はれた本日の二百十日も殆ど全國的に順氣佳良の際に賣氣を唆られ今朝の新甫發會は厄日無難を觀じ大阪三十六圓十一錢と百十三丁の下鞘なるにも拘はらず當所は三十一圓三十一錢と二百十四丁の大下鞘に生際を上げ引際更に飛寮に叩込まれ殊に當限は三十四圓三十一錢と小百丁方の暴落を演ずるなど迫かの賣方も手の下し樣なく此弊或程度迄は賣方の跳梁に任すより外なき有樣にて今後此順氣を以て推移せむが遂には三十圓の大關門をも支持し得ざるに至らむ然しながら眼前には尙白露二百二十日の厄日を控へ秋日和の如何もあり殊に人氣が餘り賣過る嫌ひもあれば此際賣方としても長躯の追擊は却つて自己の不利ではなるまいか

過去の十一限

砂相場に對する網關係は第一に値の居所次は其時の天候如何に依るものであるが過去三ケ年に於る十一限の鞘關係や高値安値を對照して見ると十四年度の三百九十一丁下鞘を筆頭に十三年の二百四十丁の下鞘が之に次ぎ十二年度は僅か百三十丁の下鞘にしか發會してない之等の點からすると此十一限が二百十四丁の下鞘は決して不當とは云へないが然し前年度迄は新米格の一圓が十一限から附けたものを本年は十限より實施せる爲め全くは三百十四丁の下鞘に發會せしむも同然である

十二年	生値 三〇、四〇 下鞘 一、三〇	高値 三〇、〇〇 安値 三二、五〇
十三年	生値 [illegible] 下鞘 二、四〇	高値 三四、〇〇 安値 二九、二五
十四年	生値 三四、〇〇 下鞘 三、九〇	高値 三五、〇〇 安値 三〇、四〇
十五年	生値 三一、三一 下鞘 二、一四	高値 安値

大阪蹉り納會

岡米、柿原管理田中茂森岡賣り村岡中川小河福賓買ひに始まり終尾米客買ひに二十一錢と拾げ三節は利喰に四錢と伸ぶ四節續いて入氣

また閑散
◇株式◇

前場 休日前一と息の商狀を呈した氣先今朝も阪地の不振を入れ下旬貿易の出超か少なかつたのと相持ち双方の警戒に閑散を呈し寄り跡一寸戾りかけたが跡ダレ結局京取變らず鐘新三圓二十錢大新四圓二十錢と押し氣重く大引▲京取保合▲鐘新四十錢安▲大新七十錢安▲仁新保合

後場 阪地の保合往來に氣乘らず賣買共依然警戒し結局諸株保合閑散裡に大引▲京取十錢安▲鐘新保合▲大新十錢安

大下鞘
◇期米◇

前場 各地の厄日無難の際に三十一圓三十一錢と二百十四丁の大下鞘に生れ連節順氣警めの賣物を增し飛一錢と押し九錢不勢に引

後場一圓割

後場 大阪の六圓割に受けて當所も一圓割れ九十七錢と寄付九十錢と押し九十錢の持合に引

株式白賣買

近來世界の株式界は株式の實質を認め之れに應ずる[illegible]御注文は何卒弊店へ御用命の程を 京城府黃金町二丁目 白井友之助商店

仁川移出米

本年八月中の仁川港移出米と昨年同期の移出高比較對照如左（單位石）

	本年八月移出高	昨年八月移出高
玄米	一二二、二六七	一七、三〇七
白米	二七、五三二	一七、八二九
穀其他	二七、三	二六一

仁川穀物出入（一日）

	移出	移入
粗米	（袋）	三二八
玄米	（叺）	八四三
大豆	（叺）	六二五
白米	（叺）	九五〇
玄米	（叺）	五〇〇
同二斗入	（袋）	二五六
大豆	（叺）	七五〇

合格米十錢安
◇正米◇

京城 厄日天候の佳良と期米新甫の大下鞘に氣味ちは一段面白からざるも安値には思はしき賣物なく丸サ三等三四圓七〇四等三四圓二〇と十錢安の處なるが地廻り米は比較的手堅く改良都三四圓神力三三圓四〇見當弱含み持合を唱へられて居る白米は自然中鈿組合協定値段を安に伴ひ市中組合協定値段を一圓方引下げ明二日より一等白四〇圓五〇となす事に決した

仁川 丸キ角チ三等三四圓五〇四等三三圓穀神力十錢六厘在來種十錢三厘一等白米三九圓六〇地廻米三一圓大豆龍山一七圓八〇見當一六圓八〇白川一五圓八九〇見當なるが正米は定期安と內地の注文途切れにヂリ安歩調である

商況
◇正米標準價◇

丸キ四等	三四圓二〇
白米相値	四〇圓五〇

綿糸布（聯合會一日）
▲三三二六七▲金剛山二三二▲双口一七〇▲飛天二九▲紫白一一〇▲扇面（一六）品切▲双マ（一）〇二三四

大豆（歡調合）
弗々ながら望人なきにあらざるも現期値段の折合つかず龍山四等一八圓一二〇唱へに双方見送り姿である

鮮魚（京城魚市場一日）
十貫に付圓▲タイ五五▲小ダイ七〇▲エビ一五〇▲小エビ七〇▲カジ四〇▲サバ八▲サワラ三〇▲アヂ一五▲コノシロ二〇▲ヒラメ二〇▲タコ一八一▲スズキ三六▲ハモ二〇▲アワビ四〇▲ニベ一五▲マナカツオ四五▲チヌ三三▲サヨリ五五▲マス四〇▲生ニベ二〇▲仁川タイ一五▲カツオシビ一八▲アイ一八五

新甫商況
總督府入籠新甫

取引狀況左の通り
▲江原道金化郡 廿八日發白繭最高六圓五〇最低三圓六〇買繭四圓一〇取引數量五八石▲日本補最高六圓四四最低一圓六五〇買繭五圓三〇取引數量一一五石▲慶南密陽郡廿日發白繭七圓三〇最低六圓一〇買繭八〇取引數量六〇〇貫

大阪三品（一日）
[illegible]

神戸生絲
[illegible]

大阪砂糖
[illegible]

砂糖現物（日糖ST）
[illegible]

海外經濟電報

倫敦銀塊	二八片八分の五
英米爲替	四弗八五仙十六分の五
米棉	十七十五錢高
印棉	十錢高
スチール株	一四九弗二分の一
アナゴンダ株	四九弗八分の三
紐育銀塊	六二仙四分の一
日米爲替	四八弗八分の一
米棉	ストリックト ミッドリング
現物六二圓	先物六二圓

鮮銀帳尻

發行高	七一、四〇一、一七〇〇
正貨準備	二三、五八〇、八九〇
保證準備	四七、八二〇、二八〇

日銀帳尻

發行高	一、一四六、八〇〇 增
正貨準備	一、〇五八、一三三 減
限外發行	一六、七三〇 增
貸出高	三九六、六〇〇 增

內地コール

	東京	
翌日拂	一、六〇より	二、〇〇
無條件	一、六〇より	一、九〇
月末	一、八〇より	一、八五
月越	一、八〇より	一、二〇

銀行取引停止處分

▲鐘路三ノ一七五 ゴム靴朱贊舶
▲鐘路五ノ二二四 布木 金灑昆
▲鐘路二ノ二四 雜貨 鐘路洋行
李寬道
▲花園町五二 武初敏
▲櫻井町一ノ一三 金子久一
▲西大門町二ノ一五六 雜貨 朴源鳳
▲鐘路二ノ七七 賣藥 金在恩
▲臥龍洞一四八 米穀 張東煥
▲岡崎町一二 桑原房太郎
▲青葉町二ノ一 東洋ゴム化學研究所 谷垣幸三郎

▲朝鐵副社長が藤原男では入澤氏のごとく京城駐在が出來ぬ▲常務たるべき山本繁松君は大川社長の直系でどうも京城に腰の落ちつかぬ懸念がある▲とすれば朝鐵會社の本據は東京へ移るのではないかと他人の頭痛を痛氣にやんで居る向きがあつた▲何、そこには餘程の目と いふやかましやがある限り平社員ぞろひでは說明のつかぬ辯明をそれからそれとかけるに相違ないから▲イブシをかけられた狐狸同樣、東京のいはゆる本據に安眠はとてもしてをられまい▲と至極樂觀する向きもあつた、本據が東京へ移ると聞いて喜んだのは東京の社員、おかげでオレの部屋が廣くなる

株式（一日）

[illegible]

期米（一日）

[illegible]

各店俵合せ

[illegible]

鮮內延べ（一日）

[illegible]

京城手形交換高（一日）

枚數	五、二五三枚
金額	二、九一七、六〇六圓

對外爲替（鮮銀建値）

上海	六八兩八分一
紐育	

各地の天氣 【一日】

東京曇天	仁川晴天
大阪晴天	木浦晴天
下關晴天	平壤晴天
釜山晴天	安東晴天
大邱晴天	奉天晴天
群山晴天	

列車時刻（下り・上り）

[illegible]

株式會社 京城手形交換所 第十九期決算公告（大正十五年六月三十日現在）貸借對照表 [illegible] 右之通候也 大正十五年八月 京城府旭町二丁目十番地ノ一 朝鮮物產株式會社

价川輕便鐵道

內科 小兒科 外科 花柳病 仁川宮町 松本醫院 電話三四五番

藥種及賣藥 卸專業 釜山 合名會社 大黑南海堂 辨天町

僅か五分間で頭痛が治る 清腦新劑 チエヤー 頓服只一回で 忽ち！ 頭腦明快！ 能率增進！

腦病者、神經衰弱ヒステリー、子宮病者、常習便秘家の 常備藥 汽車汽船に乘る時、人込の場所、酒宴の席に臨む時の 必携藥 本舖 大連 合資會社 松內楠陽堂 全國有名藥舖ニアリ

首相の態度に 與黨內部で不滿

カラハン大使 自發的に歸國か